

第4次豊能町総合計画策定のための
住民意識調査結果報告書

2009年5月

豊能町

～ 目次 ～

調査の概要	5
1 . 調査の目的	7
2 . 調査設計	7
3 . 回収結果	7
4 . 報告書の見方	7
調査結果	9
1 回答者について	10
2 豊能町に住んで思うこと	14
3 あなたのお考えについて	40
自由回答のまとめ	97
調査結果のまとめ	107
1 豊能町に住んで思うこと(まちの評価)	108
2 豊能町の方向性について	109

調査の概要

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は第4次豊能町総合計画を策定するにあたり、行政施策の各分野における住民の意識の現状把握をするとともに、今後の行政運営に活用するため、住民意識調査を実施しました。

2. 調査設計

調査地域	: 豊能町全域
調査対象者	: 平成20年7月1日現在、豊能町に住んでいる18歳以上の皆様から無作為に2,000人抽出
調査期間	: 平成20年8月18日～平成20年9月1日まで
調査方法	: 調査票による本人記入方式（本人が記入できない場合は家族） 郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

3. 回収結果

調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
2,000	1,217	60.9%

4. 報告書の見方

回答結果は、少数第2位を四捨五入した有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。また、複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%をこえる場合があります。

図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

グラフおよび表のN数は有効標本数（集計対象者総数）、（SA）は単数回答の設問、（MA）は複数回答の設問を表しています。

本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

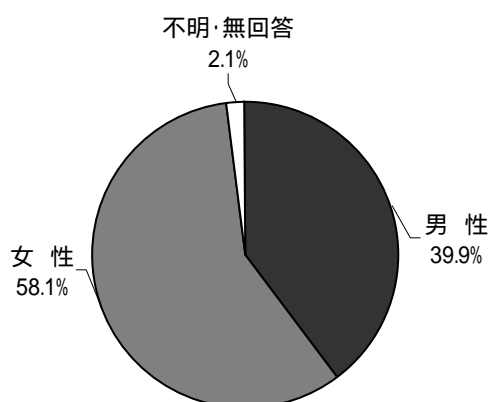
調查結果

1 回答者について

問1 あなたの性別は何ですか。(SA)

性別についてみると、「男性」が39.9%、「女性」が58.1%となっています。

(SA)N=1217

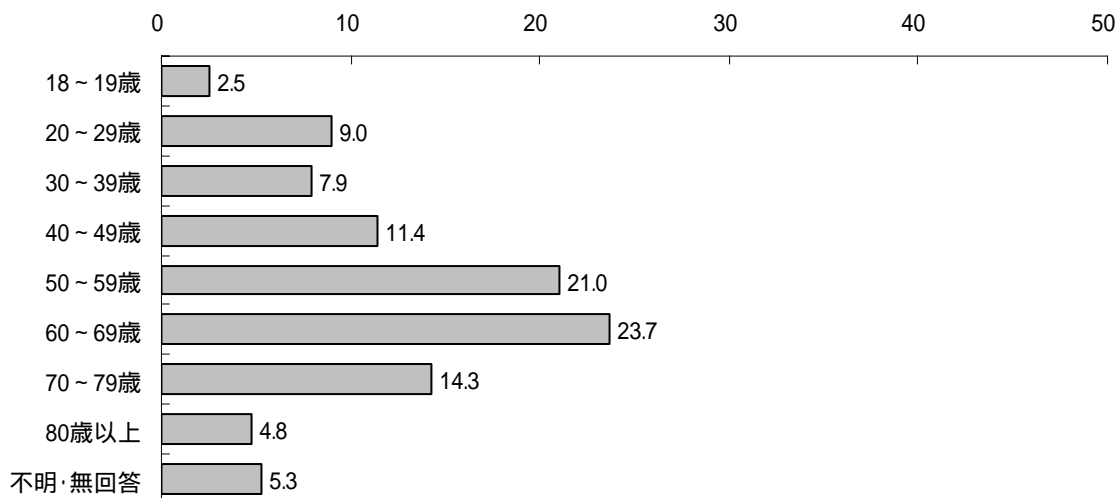


問2 あなたの年齢層はどれですか。(平成20年8月1日現在)(SA)

年齢についてみると、「60～69歳」が23.7%と最も多く、次いで「50～59歳」が21.0%となっています。

(SA)N=1217

単位:%

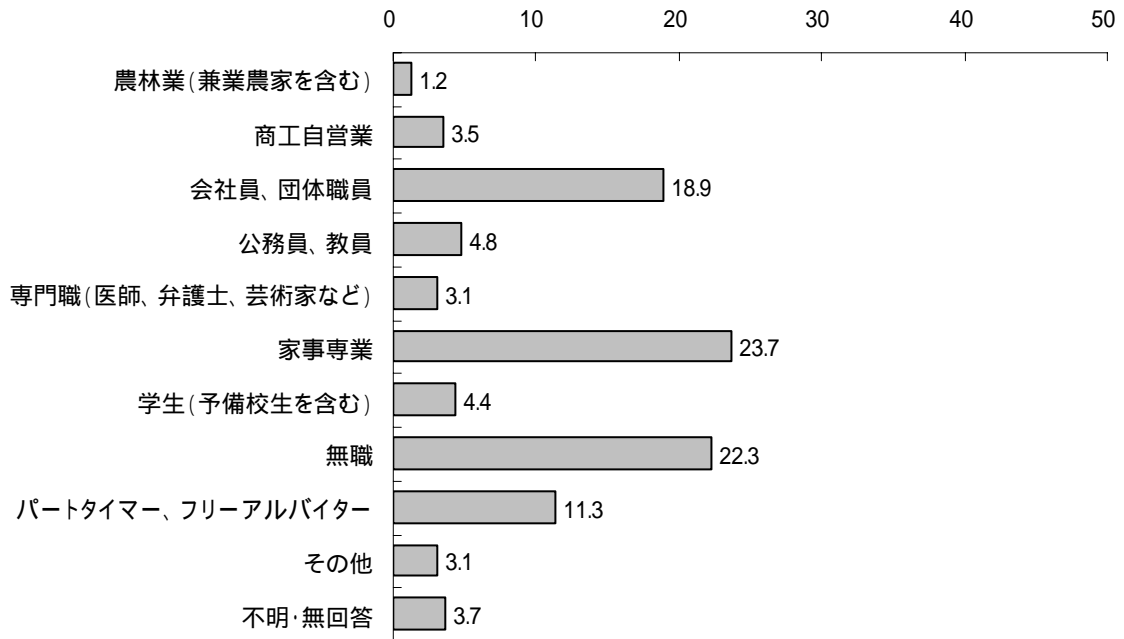


問3 あなたの職業（兼業の方は収入の多い方）は何ですか。（SA）

職業についてみると、「家事専業」が23.7%と最も多く、次いで「無職」が22.3%となっています。

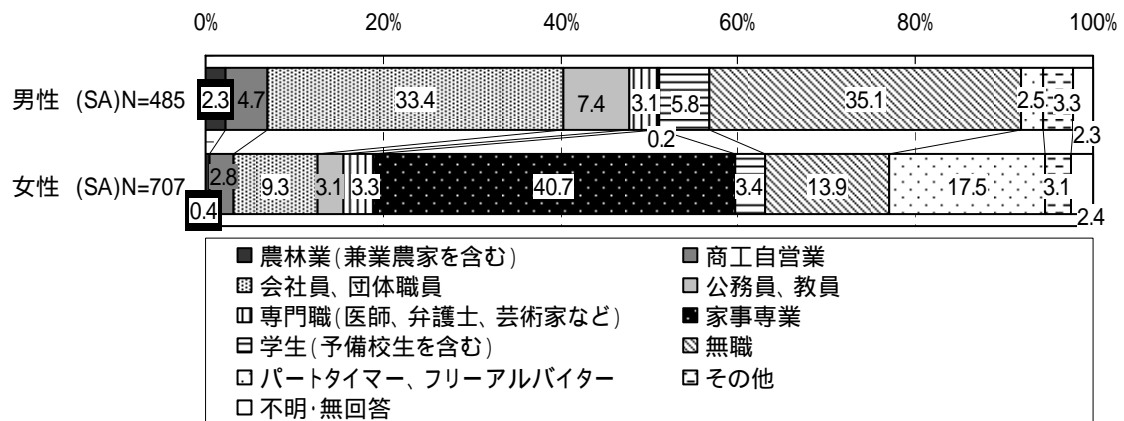
(SA)N=1217

単位：%



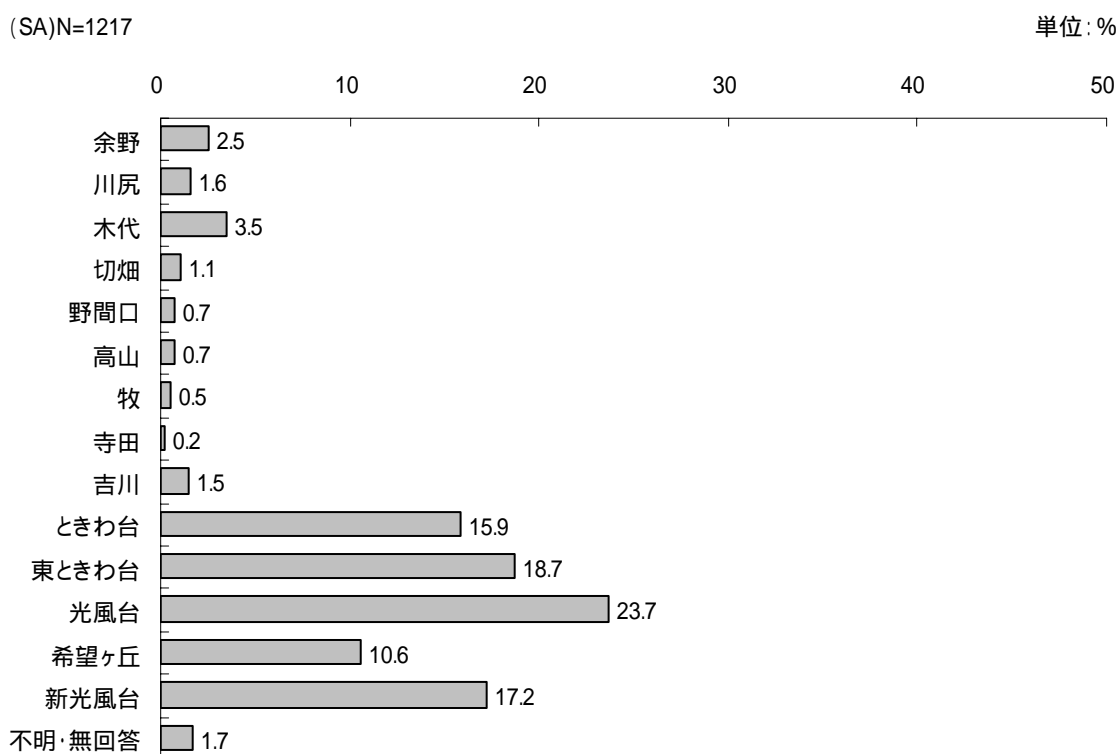
< 性別クロス >

職業について男女別にみると、『男性』では「無職」、『女性』では「家事専業」が最も多くなっています。



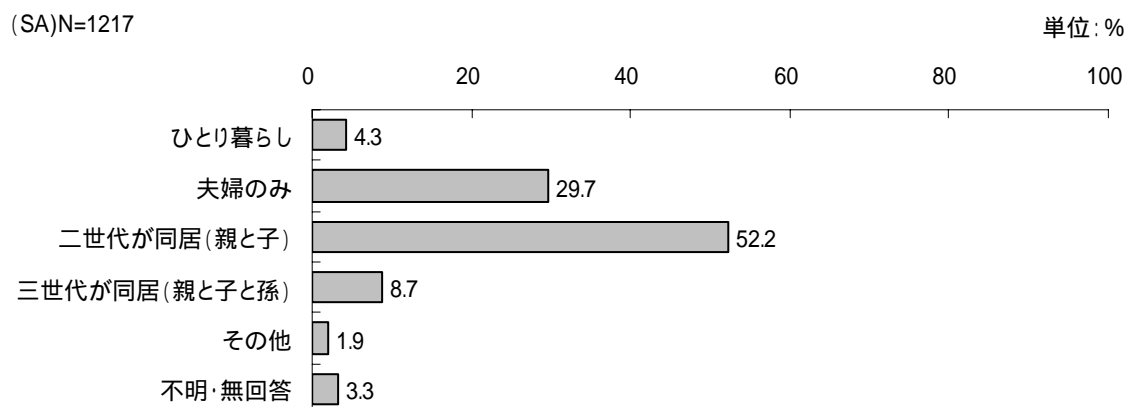
問4 あなたはどちらにお住まいですか。(SA)

お住まいについてみると、「光風台」が23.7%と最も多く、次いで「東ときわ台」が18.7%、「新光風台」が17.2%となっています。



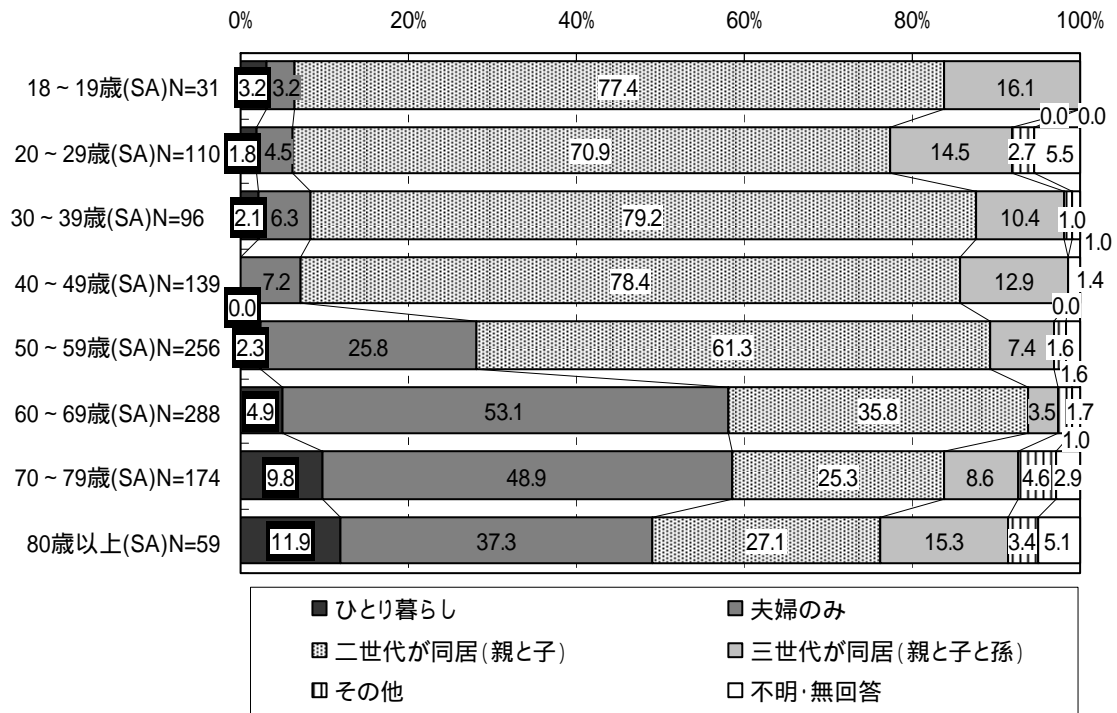
問5 あなたの世帯はどれにあてはまりますか。(SA)

世帯についてみると、「二世代が同居(親と子)」が52.2%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が29.7%となっています。



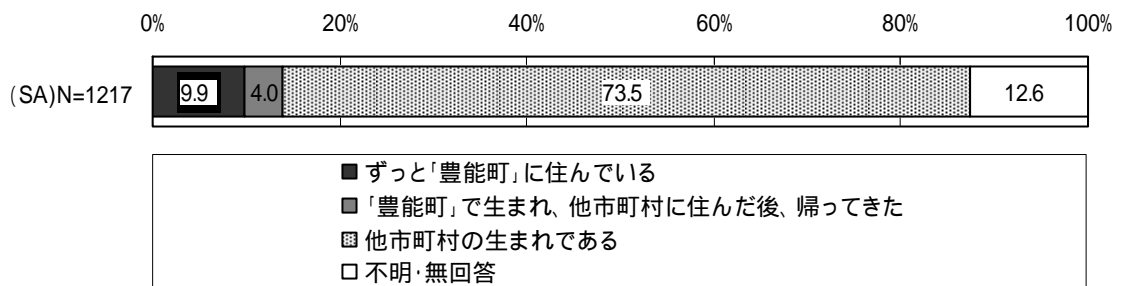
< 年齢クロス >

年齢別にみると、59歳以下では「二世世代が同居（親と子）」、『60歳以上』では「夫婦のみ」が最も多くなっています。



問6 あなたはどのくらい豊能町にお住まいですか。(SA)

豊能町の居住年数についてみると、「他市町村の生まれである」が73.5%と最も多くなっています。

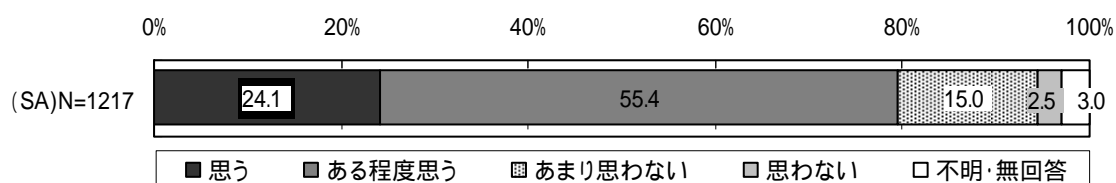


2 豊能町に住んで思うこと

【地域活動について】

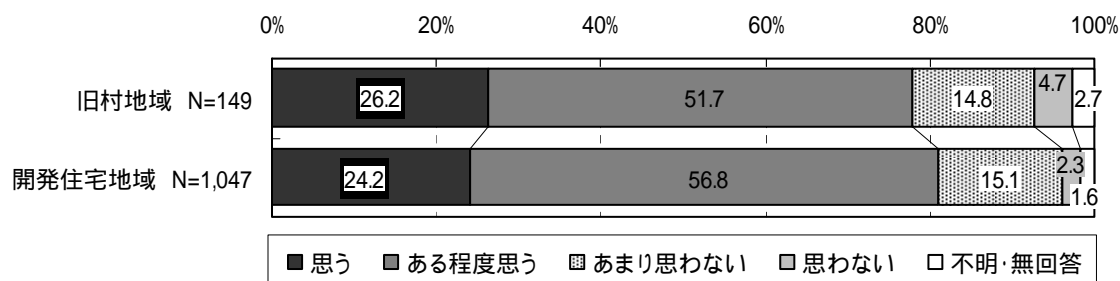
問7 お住まいの地域での近隣関係は良好であると思いますか。(SA)

お住まいの地域での近隣関係についてみると、「ある程度思う」が55.4%と最も多く、次いで「思う」が24.1%となっています。



<地域別クロス(旧村地域と開発住宅地域)>

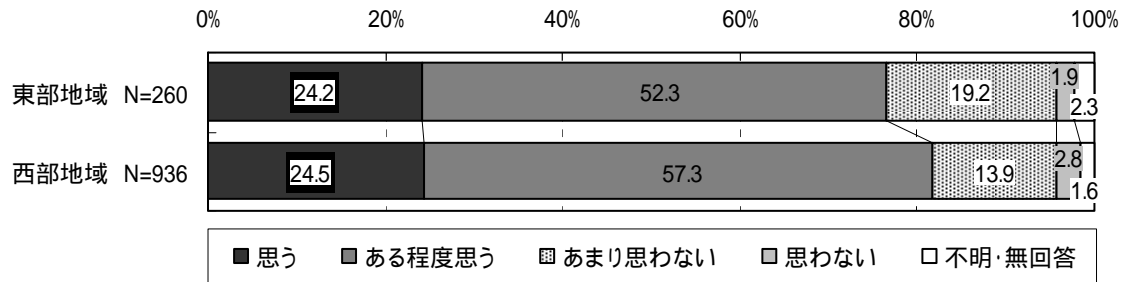
「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「ある程度思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



旧村地域は「余野、川尻、木代、切畑、野間口、高山、牧、寺田、吉川」、開発住宅地域は「ときわ台、東ときわ台、光風台、希望ヶ丘、新光風台」としています。(以下同様)

< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

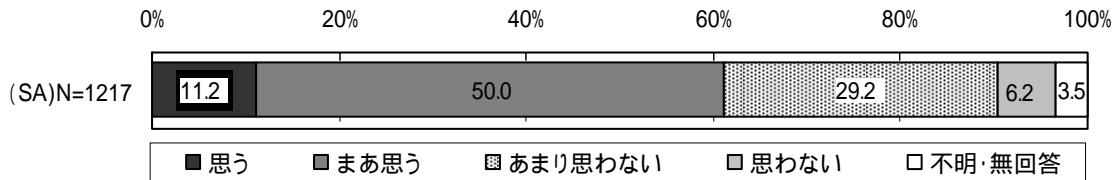
「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「ある程度思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が高くなっています。



東部地域は「余野、川尻、木代、切畑、野間口、高山、牧、寺田、希望ヶ丘」、西部地域は「吉川、ときわ台、東ときわ台、光風台、新光風台」としています。（以下同様）

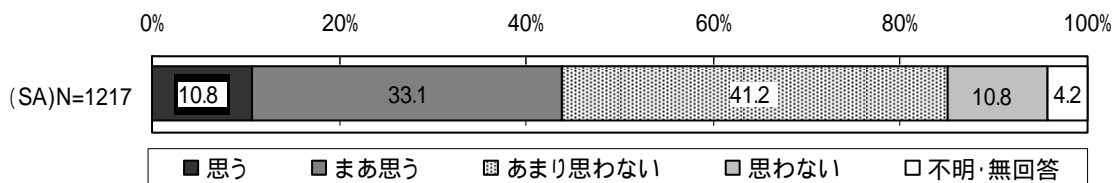
問8 お住まいの地域では、地域行事・活動が活発に行われていると思いますか。(SA)

地域行事・活動が活発に行われていると思うかについてみると、「まあ思う」が50.0%と最も多く、次いで「あまり思わない」が29.2%となっています。



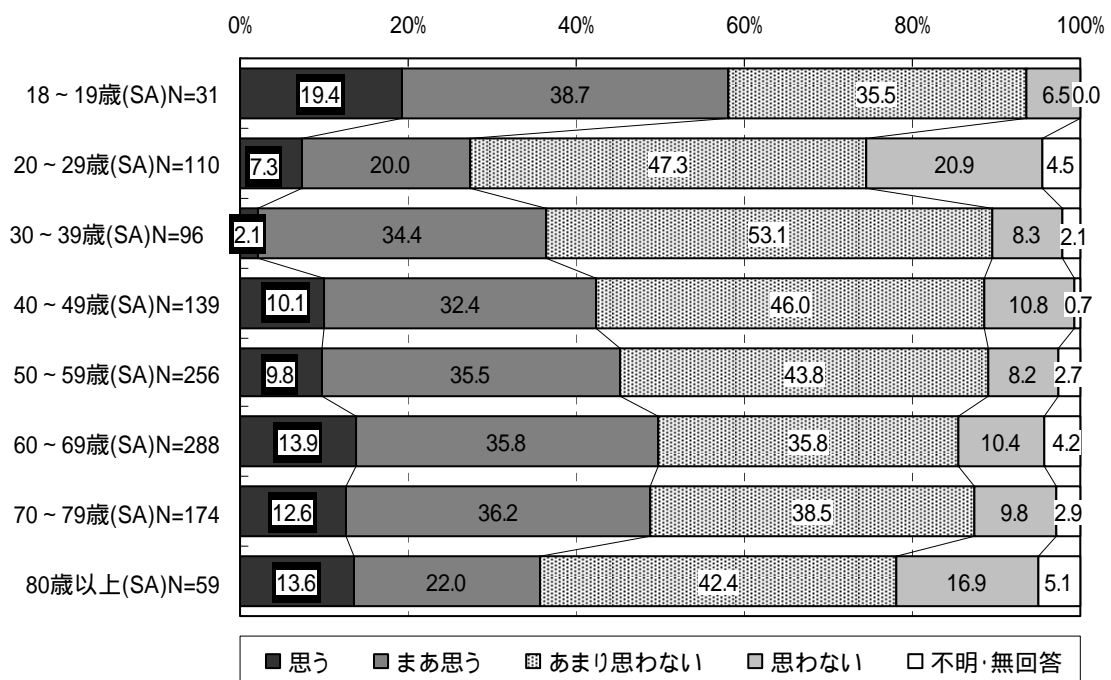
問9 地域活動に参加してみたいと思いますか。(SA)

地域活動に参加してみたいかについてみると、「あまり思わない」が41.2%と最も多く、次いで「まあ思う」が33.1%となっています。



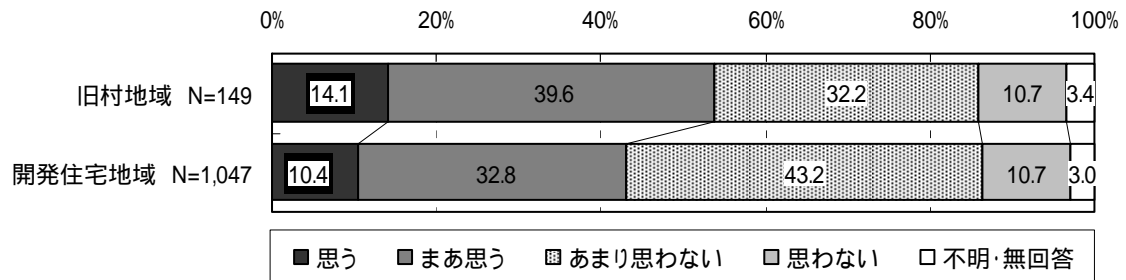
<年齢クロス>

年齢別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「18～19歳」及び60歳代を中心とした年齢層において割合が高くなっています。



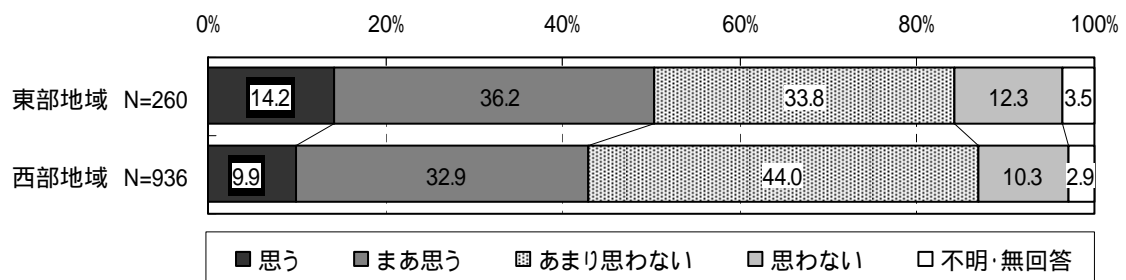
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「開発住宅地域」より「旧村地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

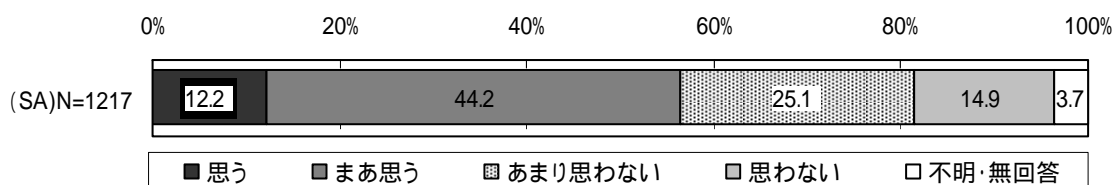
「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「西部地域」より「東部地域」の割合が高くなっています。



【地域生活について】

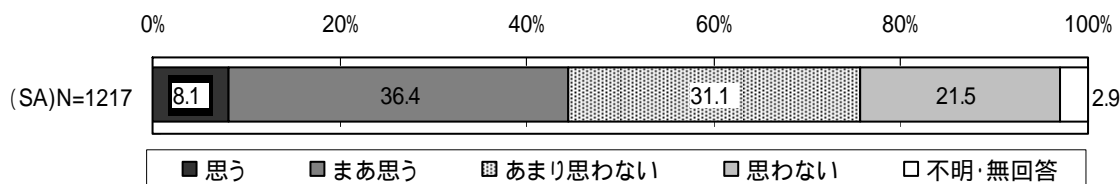
問 10 お住まいの地域の幹線道路や生活道路などの道路網は充実していると思いますか。(SA)

幹線道路や生活道路などの道路網は充実していると思うかについてみると、「まあ思う」が44.2%と最も多く、次いで「あまり思わない」が25.1%となっています。



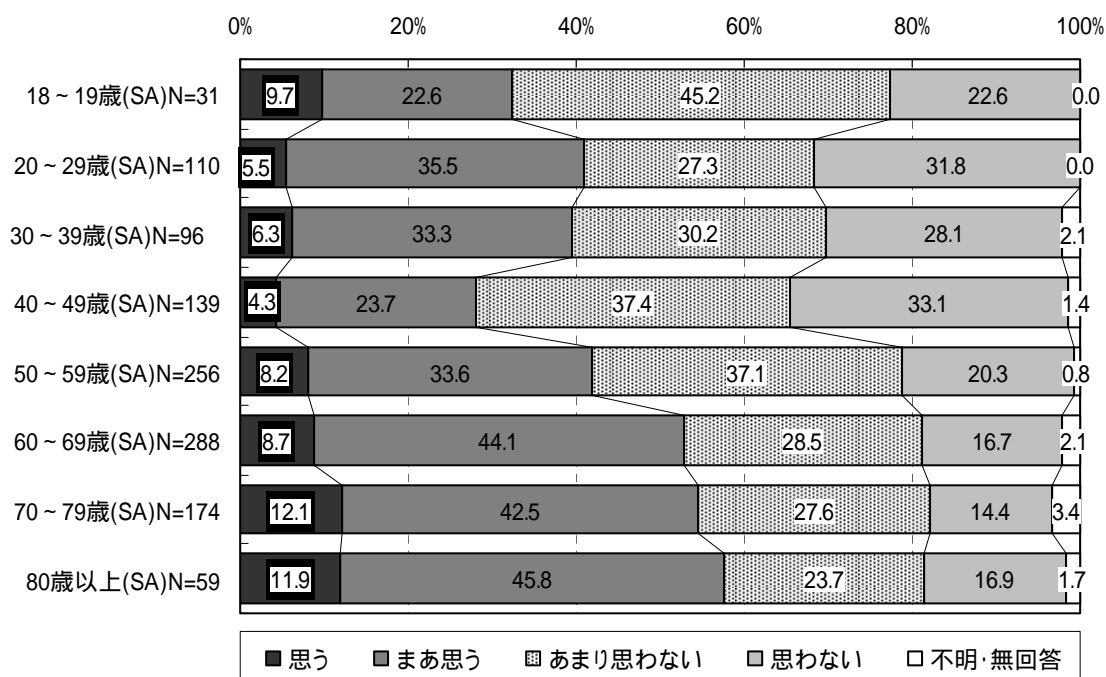
問 11 お住まいの地域のバスや鉄道などの公共交通機関は充実していると思いますか。(SA)

お住まいの地域のバスや鉄道などの公共交通機関は充実していると思うかについてみると、「まあ思う」が36.4%と最も多く、次いで「あまり思わない」が31.1%となっています。



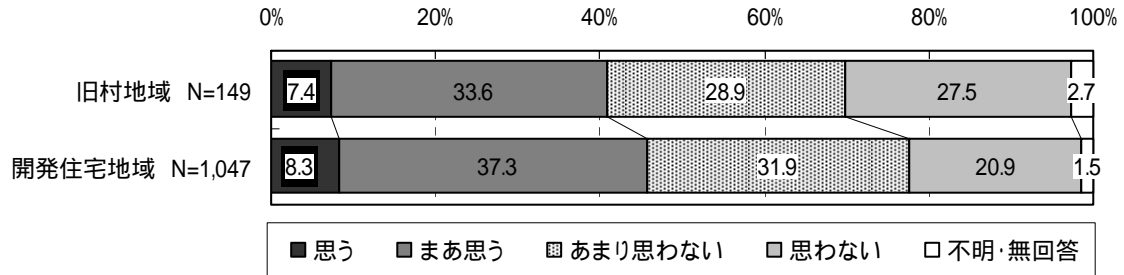
<年齢クロス>

年齢別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「60～69歳」以上の年代において割合が高くなる傾向にあります。



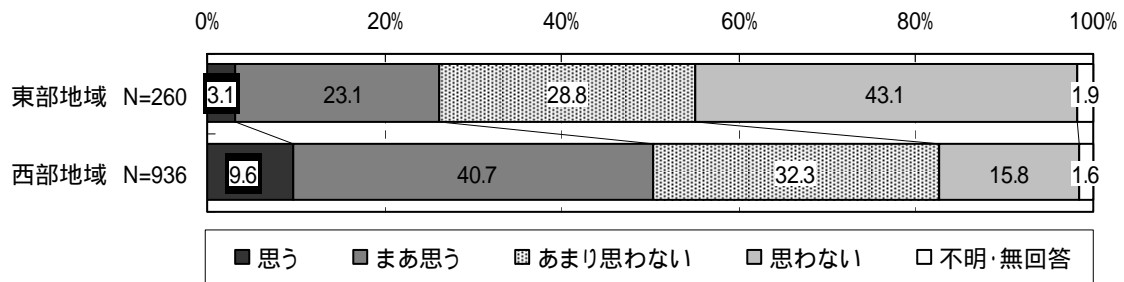
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



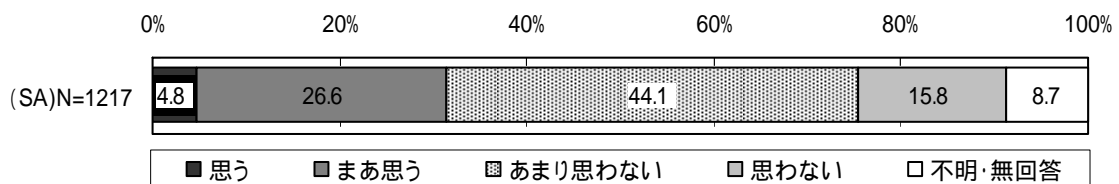
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が20ポイント以上高くなっています。



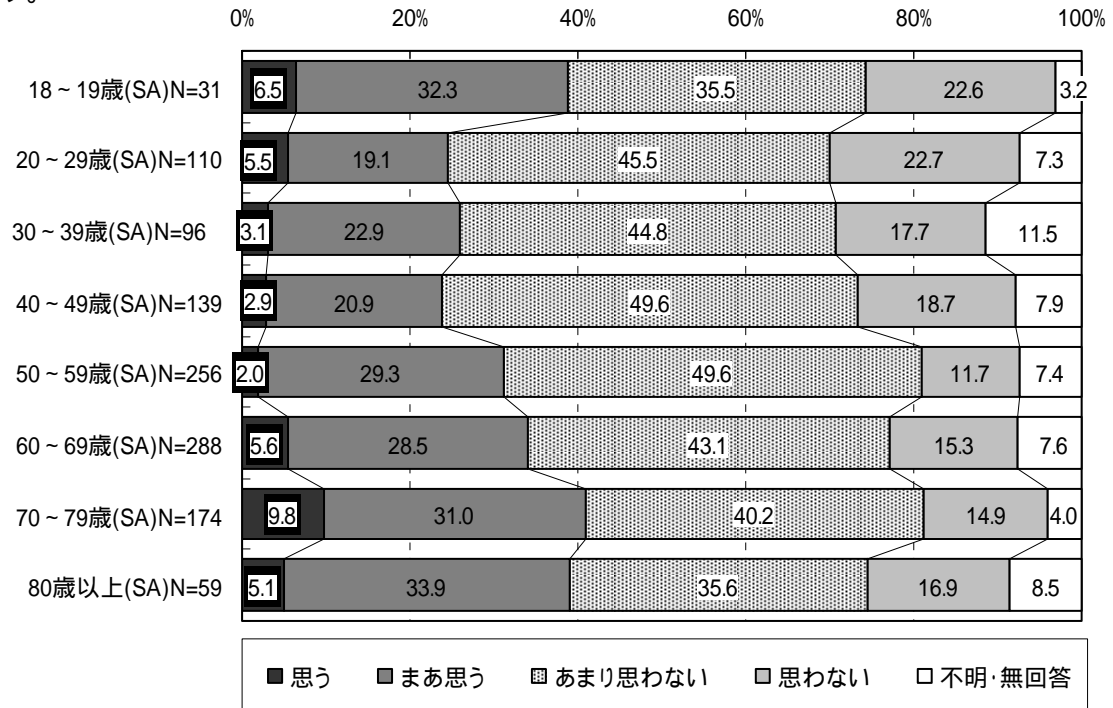
問 12 お住まいの地域は緊急時・災害時の避難誘導體制や施設整備、災害予防対策について充実していると思いますか（SA）

緊急時・災害時の避難誘導體制や施設整備、災害予防対策は充実しているかについてみると、「あまり思わない」が44.1%と最も多く、次いで「まあ思う」が26.6%となっています。



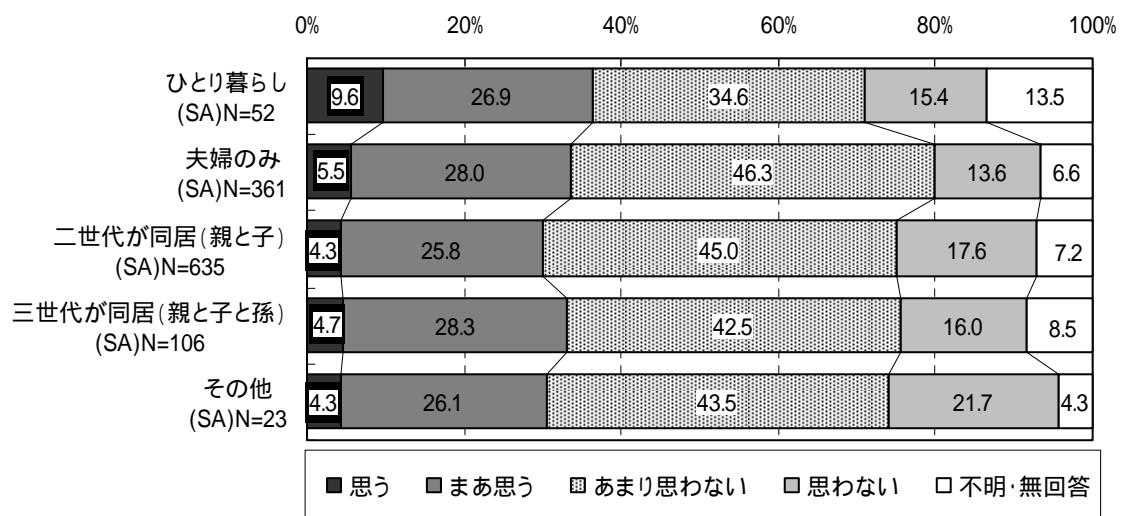
< 年齢クロス >

緊急時・災害時について年齢別にみると、全ての年齢層で「あまり思わない」が最も多くなっています。



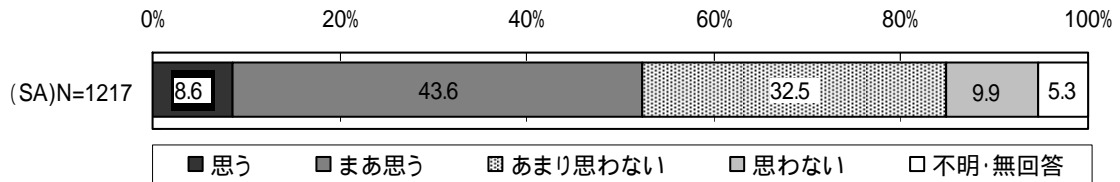
< 世帯クロス >

緊急時・災害時について世帯別にみると、全ての世帯で「あまり思わない」が最も多くなっています。



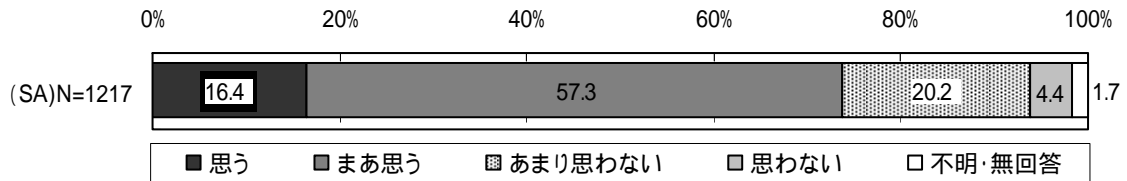
問 13 お住まいの地域は、火災・救急・救助体制など消防基盤は充実し、安心して暮らせる環境だと思いますか。(SA)

安心して暮らせる環境だと思うかについてみると、「まあ思う」が 43.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」が 32.5%となっています。



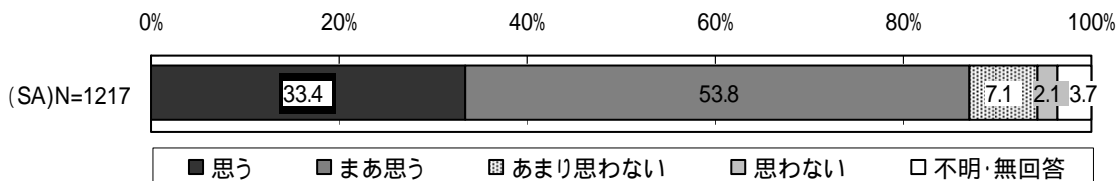
問 14 お住まいの地域は犯罪の少ない安心できる環境だと思いますか。(SA)

安心できる環境だと思うかについてみると、「まあ思う」が 57.3%と半数以上を占めています。



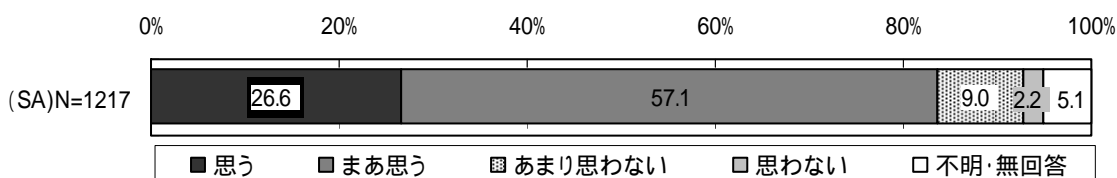
問 15 お住まいの地域は上水道や下水道などの生活基盤が整備され、住みよい環境だと思えますか。(SA)

生活基盤が整備され、住みよい環境だと思えるかについてみると、「まあ思う」が 53.8%と最も多く、次いで「思う」が 33.4%となっています。



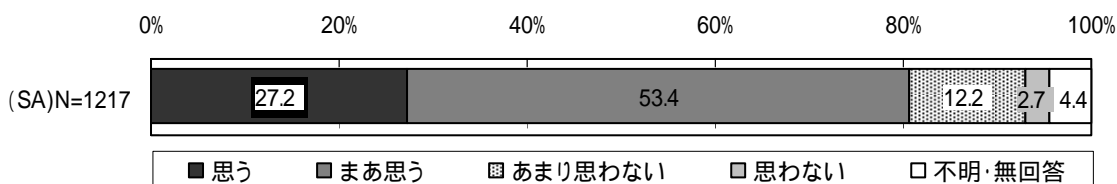
問 16 ごみの分別はしっかりと守られていると思えますか。(SA)

ごみの分別はしっかりと守られていると思えるかについてみると、「まあ思う」が 57.1%と最も多く、次いで「思う」が 26.6%となっています。



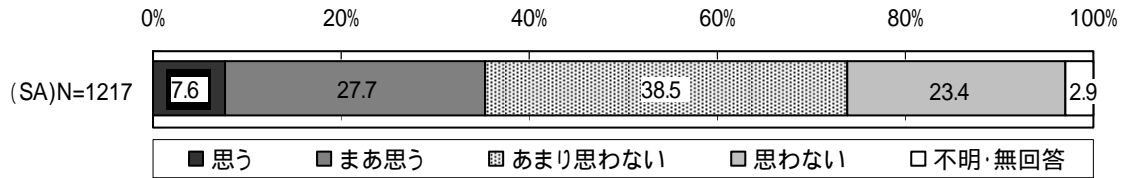
問 17 豊能町は自然環境にやさしいまちだと思えますか。(SA)

豊能町は自然環境にやさしいまちだと思えるかについてみると、「まあ思う」が 53.4%と最も多く、次いで「思う」が 27.2%となっています。



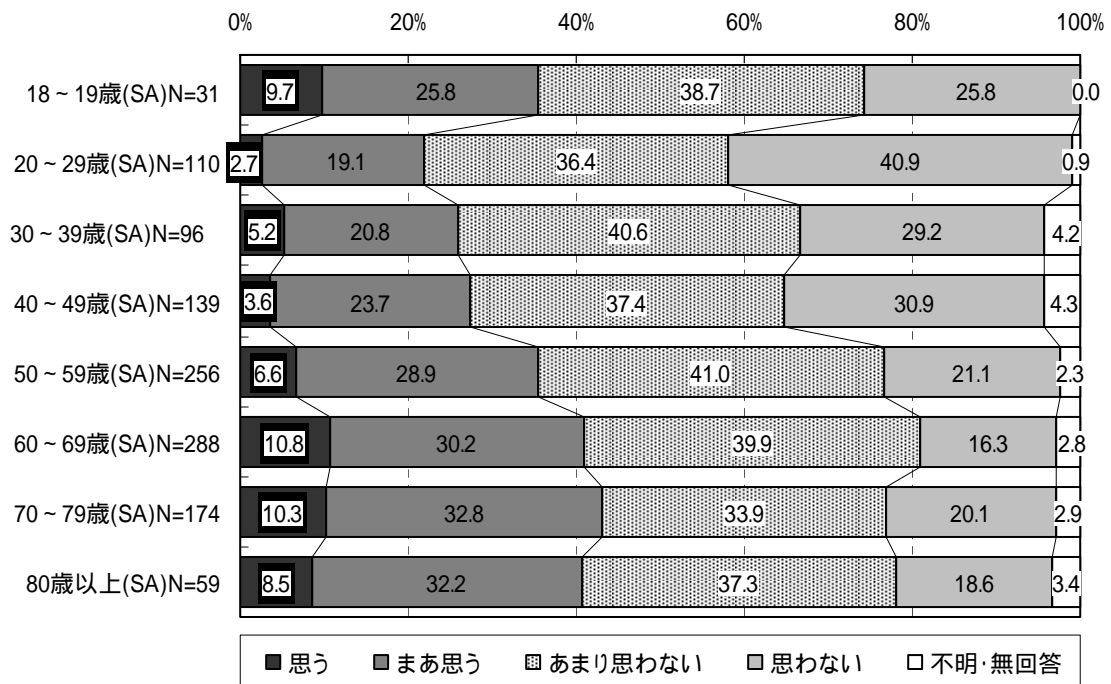
問 18 豊能町内で日用品等の買い物がしやすいと思いますか。(SA)

日用品等の買い物がしやすいと思うかについてみると、「あまり思わない」が38.5%と最も多く、次いで「まあ思う」が27.7%となっています。



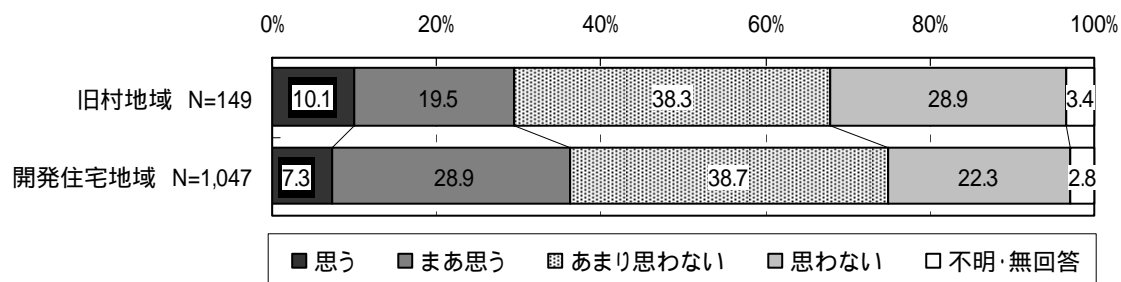
<年齢クロス>

年齢別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「60～69歳」「70～79歳」において割合が高くなっています。



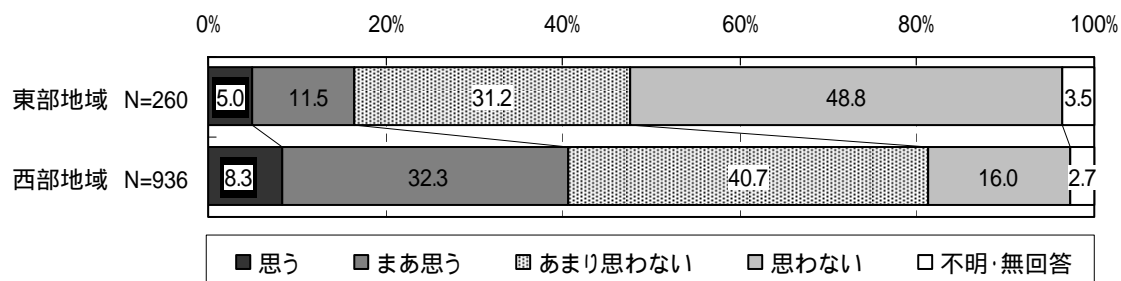
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

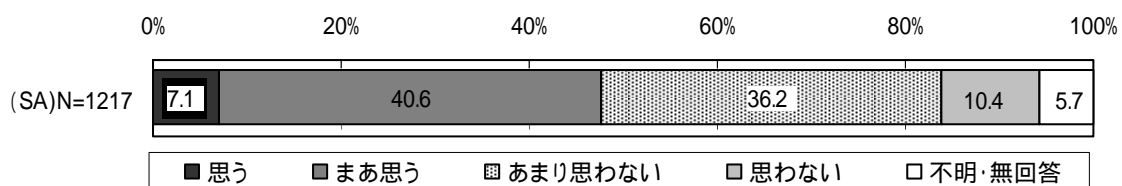
「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が20ポイント以上高くなっています。



【保健・医療・福祉について】

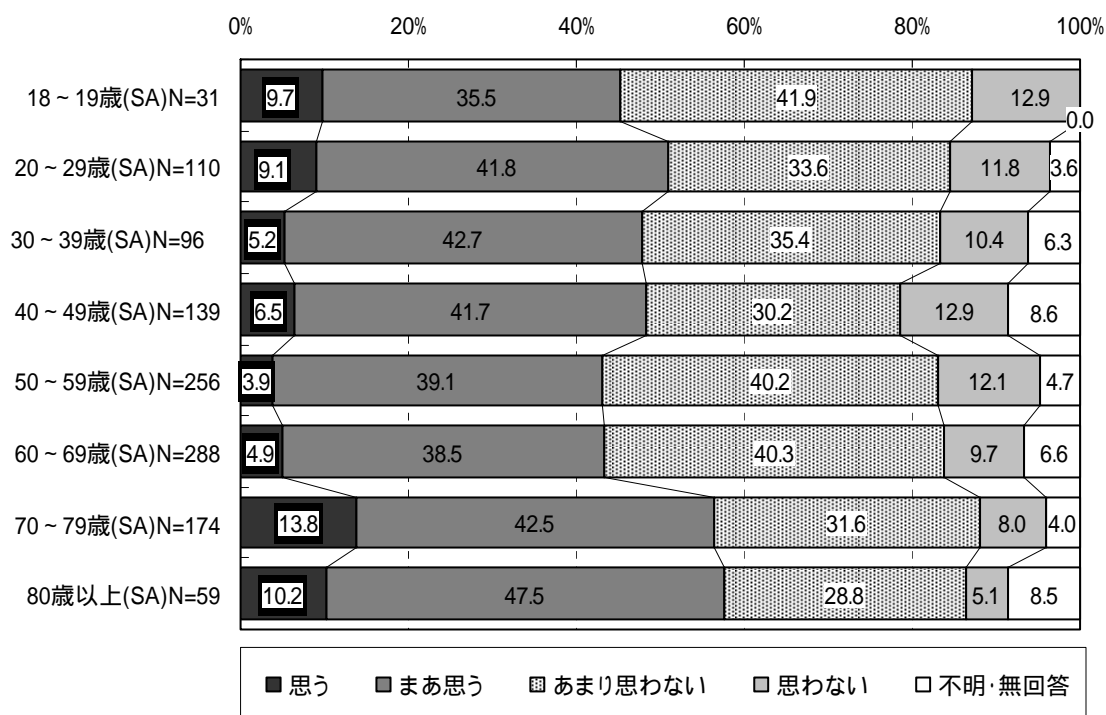
問 19 豊能町は高齢者が生きがいを持ち、健康に暮らせる環境だと思いますか。(SA)

高齢者が生きがいを持ち、健康に暮らせる環境かどうかについてみると、「まあ思う」が40.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」が36.2%となっています。



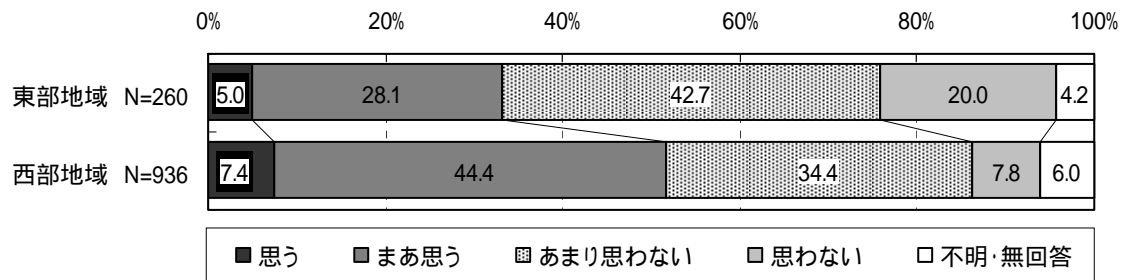
<年齢クロス>

高齢者が健康に暮らせる環境について年齢別にみると、全ての年齢層で「まあ思う」「あまり思わない」が多くなっています。また、年齢層が低くなるにつれて「思わない」の割合が高くなっています。



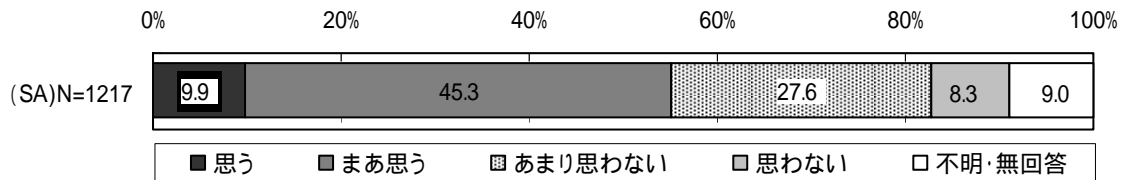
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が15ポイント以上高くなっています。



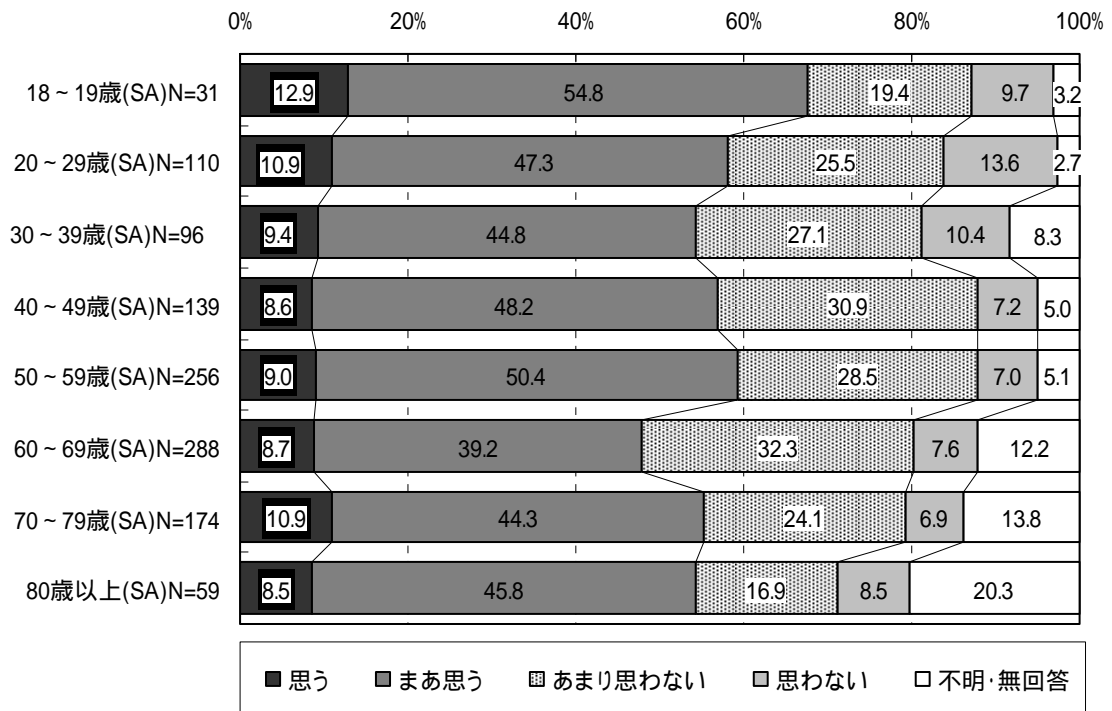
問 20 豊能町は安心して子どもを産み育てやすいまちだと思いますか。(SA)

安心して子どもを産み育てやすいまちだと思うかについてみると、「まあ思う」が45.3%と最も多く、次いで「あまり思わない」が27.6%となっています。



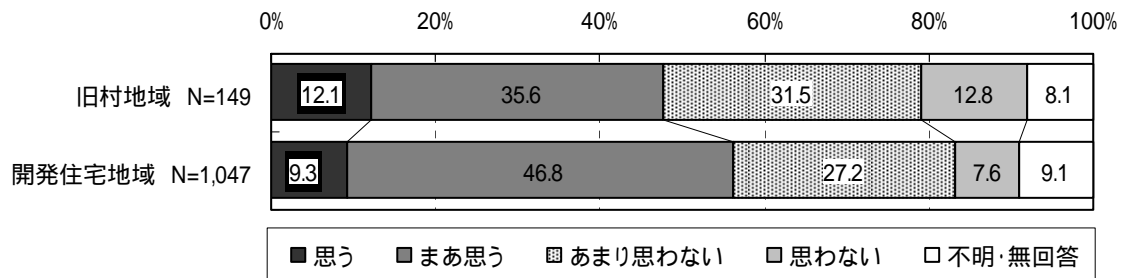
<年齢クロス>

子どもを産み育てやすいまちについて年齢別にみると、全ての年齢層で「まあ思う」が最も多くなっています。また、「18～19歳」「50～59歳」では「まあ思う」の割合が5割以上となっています。



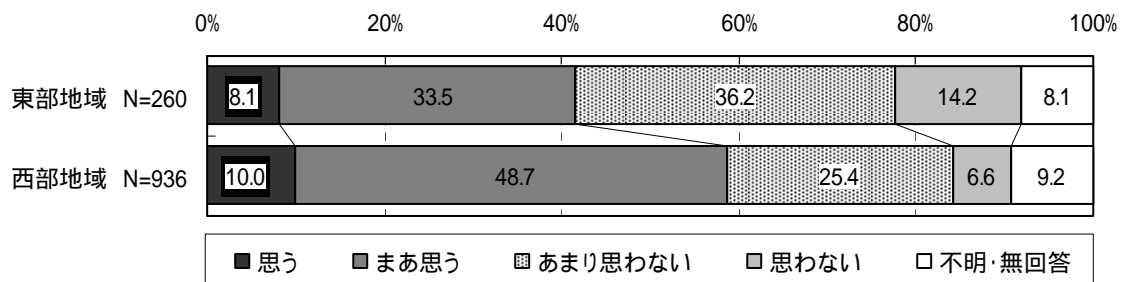
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



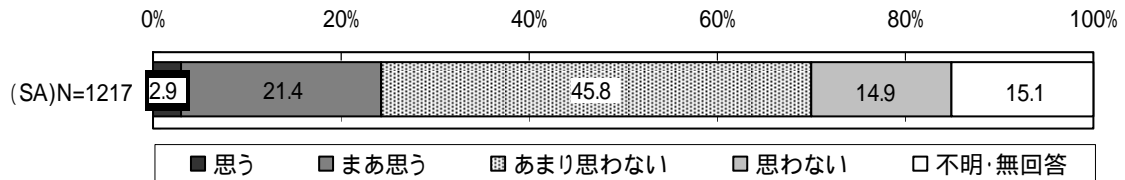
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が15ポイント以上高くなっています。



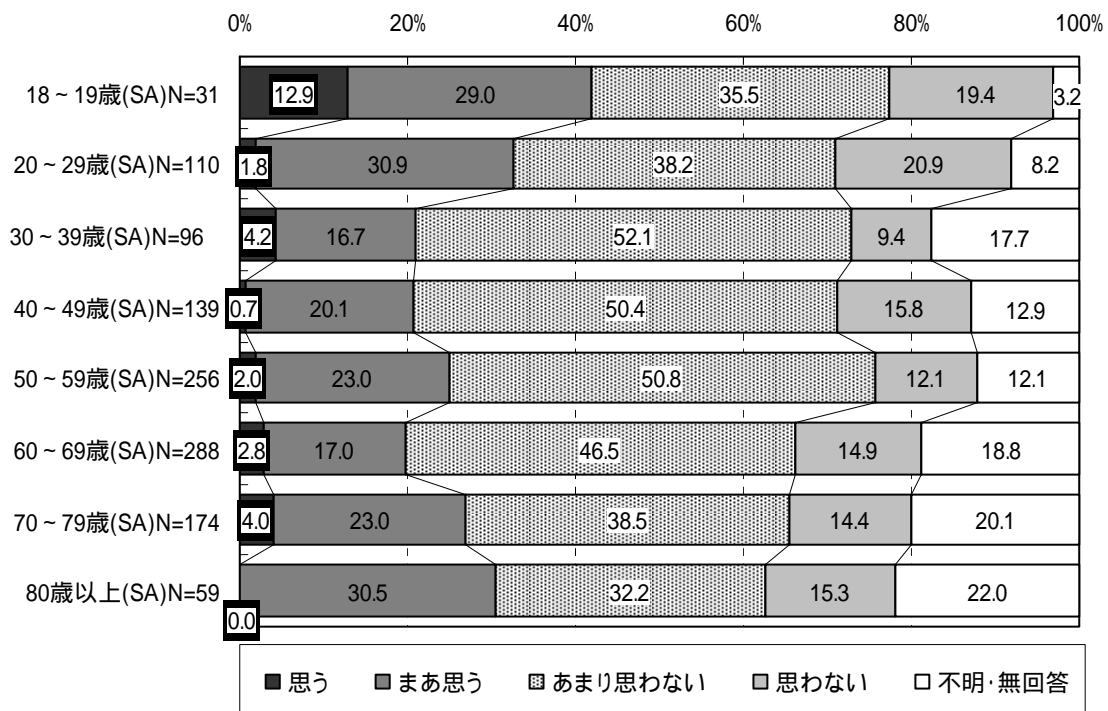
問 21 豊能町は障害者の方が自立した生活を送り、社会参加しやすい環境だと思いますか。(SA)

社会参加しやすい環境だと思うかについてみると、「あまり思わない」が45.8%と最も多く、次いで「まあ思う」が21.4%となっています。



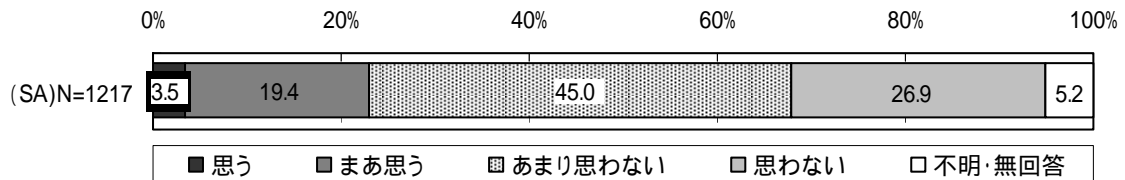
<年齢クロス>

社会参加しやすい環境について年齢別にみると、全ての年齢層で「あまり思わない」が最も多くなっています。



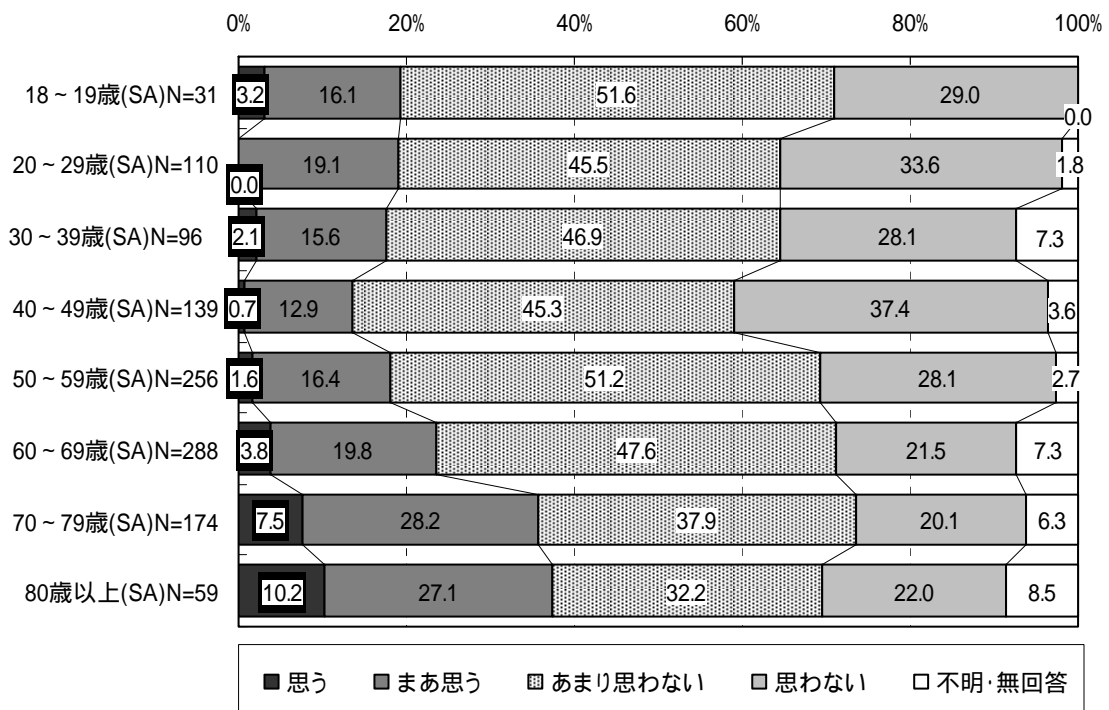
問 22 豊能町の医療体制について充実している環境だと思いますか。(SA)

医療体制について充実している環境だと思うかについてみると、「あまり思わない」が45.0%と最も多く、次いで「思わない」が26.9%となっています。



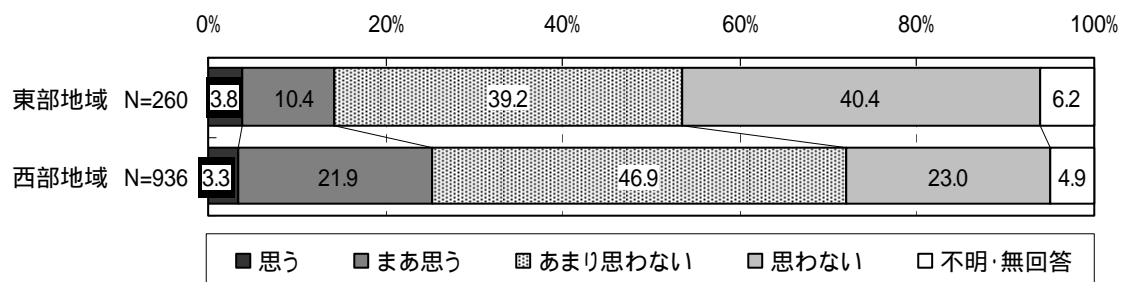
<年齢クロス>

医療体制について年齢別にみると、全ての年齢層で「あまり思わない」が最も多くなっています。また、年齢層が低くなるにつれて「あまり思わない」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

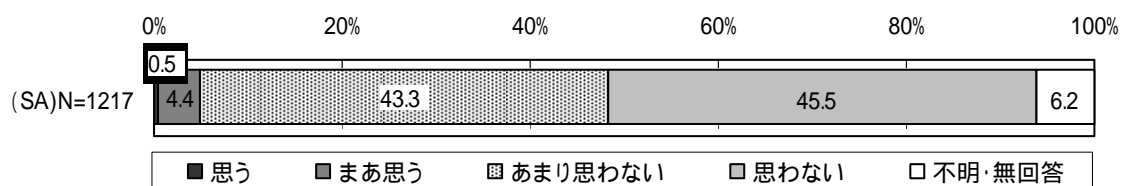
「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が10ポイント以上高くなっています。



【就労・産業について】

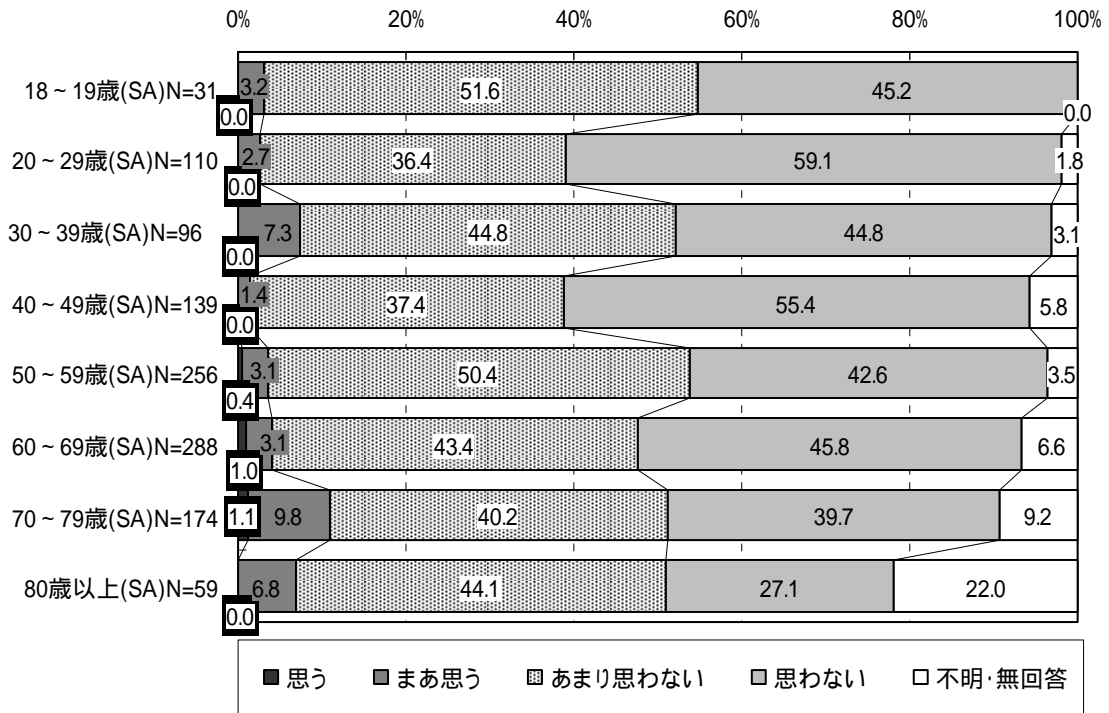
問 23 豊能町は、就労・就職に関する環境が整っていると思いますか。(SA)

就労・就職に関する環境が整っていると思うかについてみると、「思わない」が45.5%と最も多く、次いで「あまり思わない」が43.3%となっています。



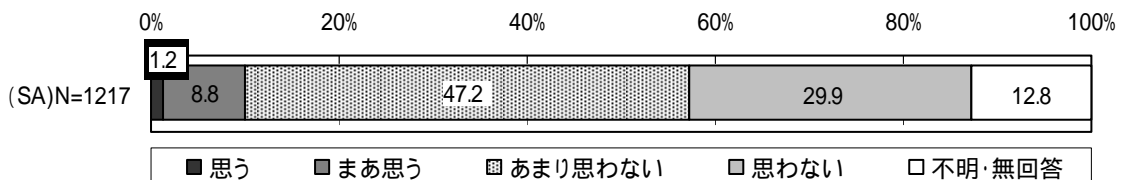
< 年齢クロス >

就労・就職に関する環境について年齢別にみると、全ての年齢層で「あまり思わない」「思わない」が多くなっています。また、年齢層が低くなるにつれて「思わない」の割合が高くなっています。



問 24 豊能町で自営業（農林水産業、商工業）を営む環境が整っていると思いますか。（SA）

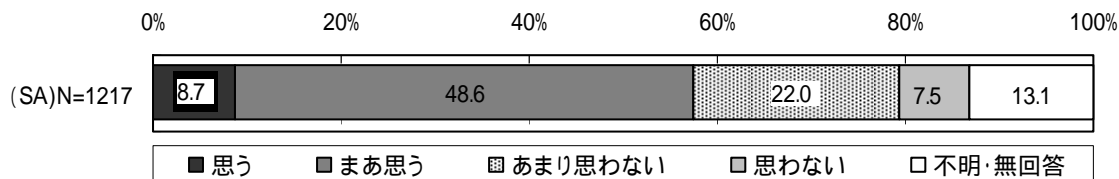
自営業を営む環境が整っていると思うかについてみると、「あまり思わない」が47.2%と最も多く、次いで「思わない」が29.9%となっています。



【教育・文化・スポーツ等について】

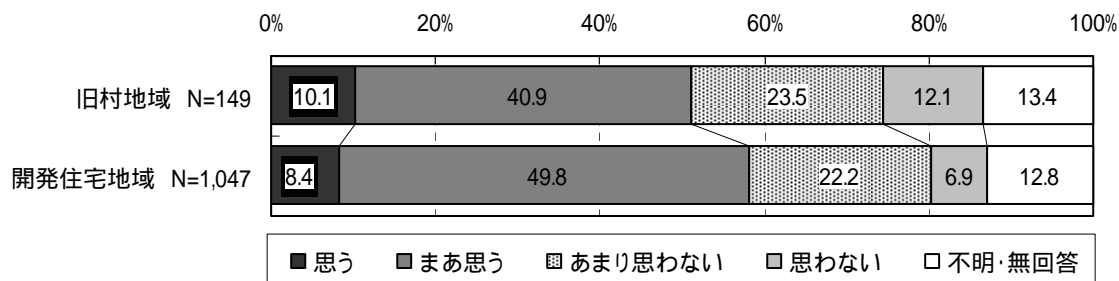
問 25 豊能町の学校教育は、充実していると思いますか（SA）

豊能町の学校教育は、充実しているかについてみると、「まあ思う」が48.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」が22.0%となっています。



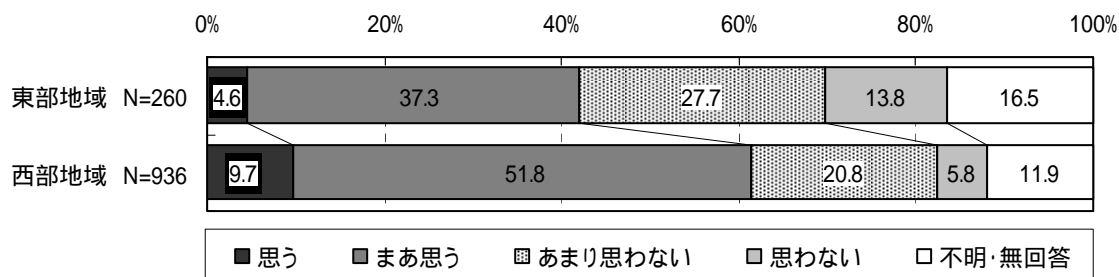
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



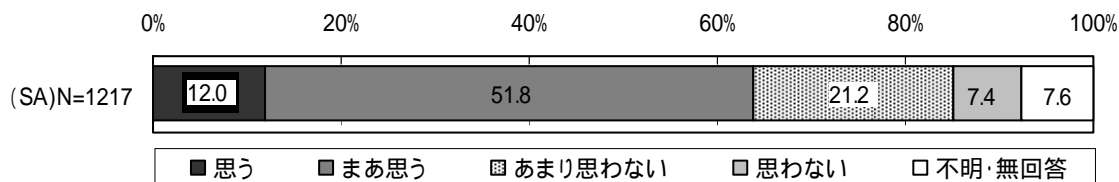
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が20ポイント以上高くなっています。



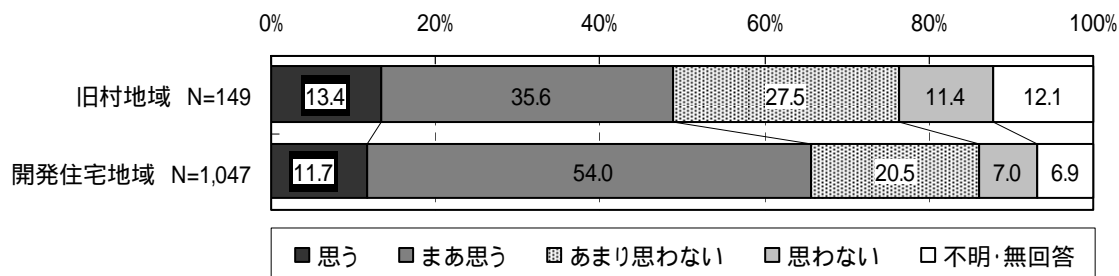
問 26 あなたが学習や活動を行う上で、豊能町の文化施設（ユーベルホール、図書館など）や公民館の講座などの内容は充実していると思いますか。（SA）

学習や活動を行う上で、豊能町の文化施設（ユーベルホール、図書館など）や公民館の講座などの内容は充実しているかについてみると、「まあ思う」が51.8%と最も多く、次いで「あまり思わない」が21.2%となっています。



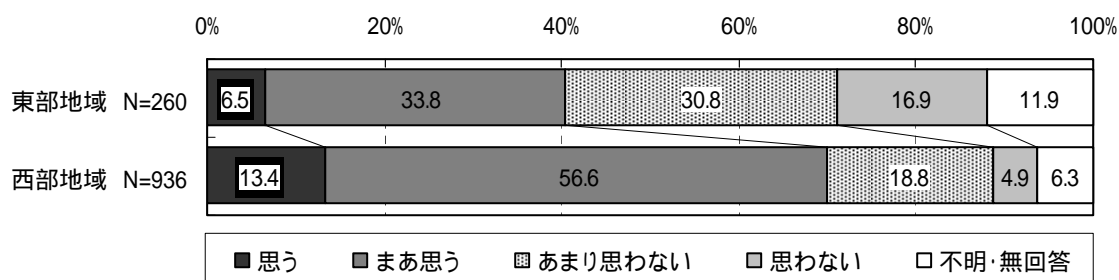
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が10ポイント以上高くなっています。



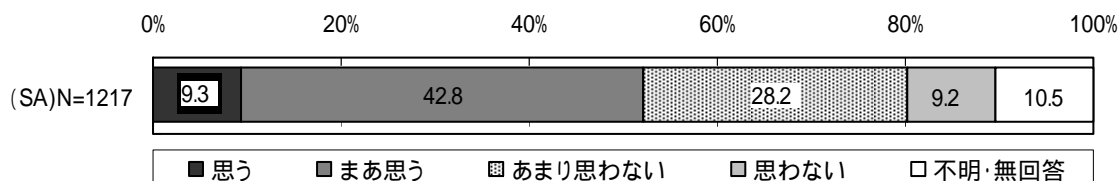
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が30ポイント以上高くなっています。



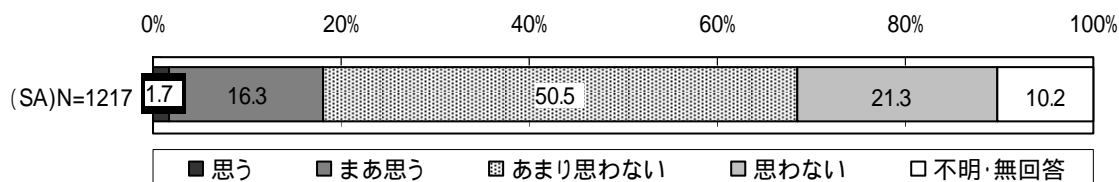
問 27 あなたが運動やスポーツを行う上で、豊能町のスポーツ施設や講座などの内容は充実していると思いますか。(SA)

運動やスポーツを行う上で、豊能町のスポーツ施設や講座などの内容は充実しているかについてみると、「まあ思う」が42.8%と最も多く、次いで「あまり思わない」が28.2%となっています。



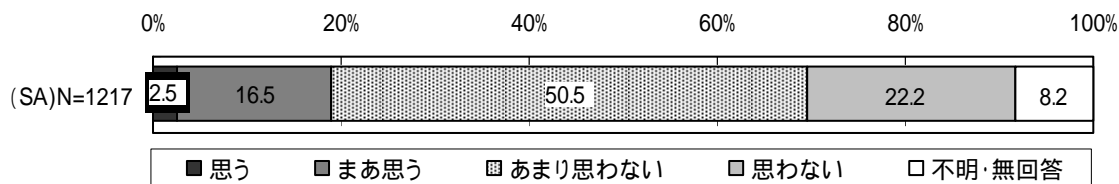
問 28 あなたは地域の歴史や文化が住民に継承されていると思いますか。(SA)

地域の歴史や文化が住民に継承されているかについてみると、「あまり思わない」が50.5%と最も多く、次いで「思わない」が21.3%となっています。



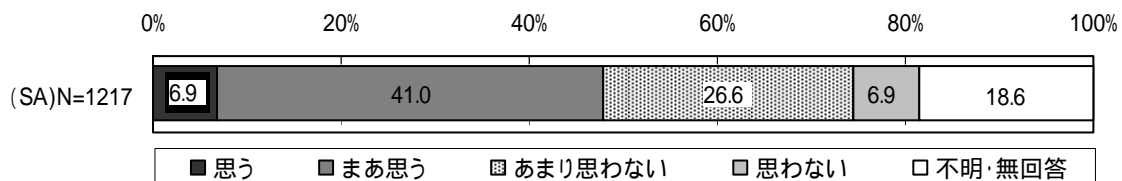
問 29 豊能町の観光分野では、豊かな自然環境や史跡など地元の資源を十分活かしていると思いますか。(SA)

豊能町の観光分野では、豊かな自然環境や史跡など地元の資源を十分活かしているかについてみると、「あまり思わない」が50.5%と最も多く、次いで「思わない」が22.2%となっています。



問 30 豊能町の人権に関する施策は十分に行われていると思いますか。(SA)

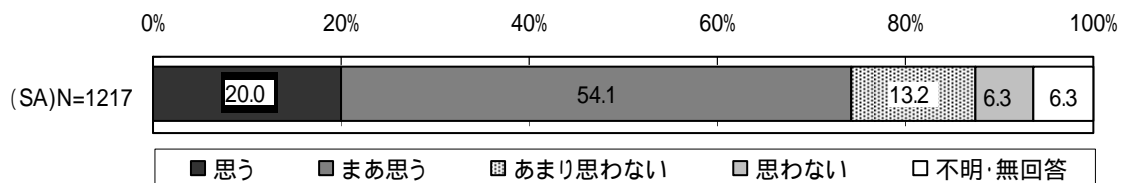
豊能町の人権に関する施策は十分に行われているかについてみると、「まあ思う」が41.0%と最も多く、次いで「あまり思わない」が26.6%となっています。



【行政サービスや全体的なことについて】

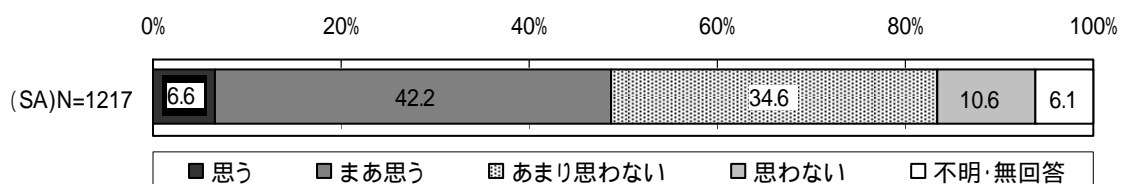
問 31 役場の窓口対応について、適切な対応がなされていると思いますか。(SA)

役場の窓口対応について、適切な対応がなされているかについてみると、「まあ思う」が54.1%と最も多く、次いで「思う」が20.0%となっています。



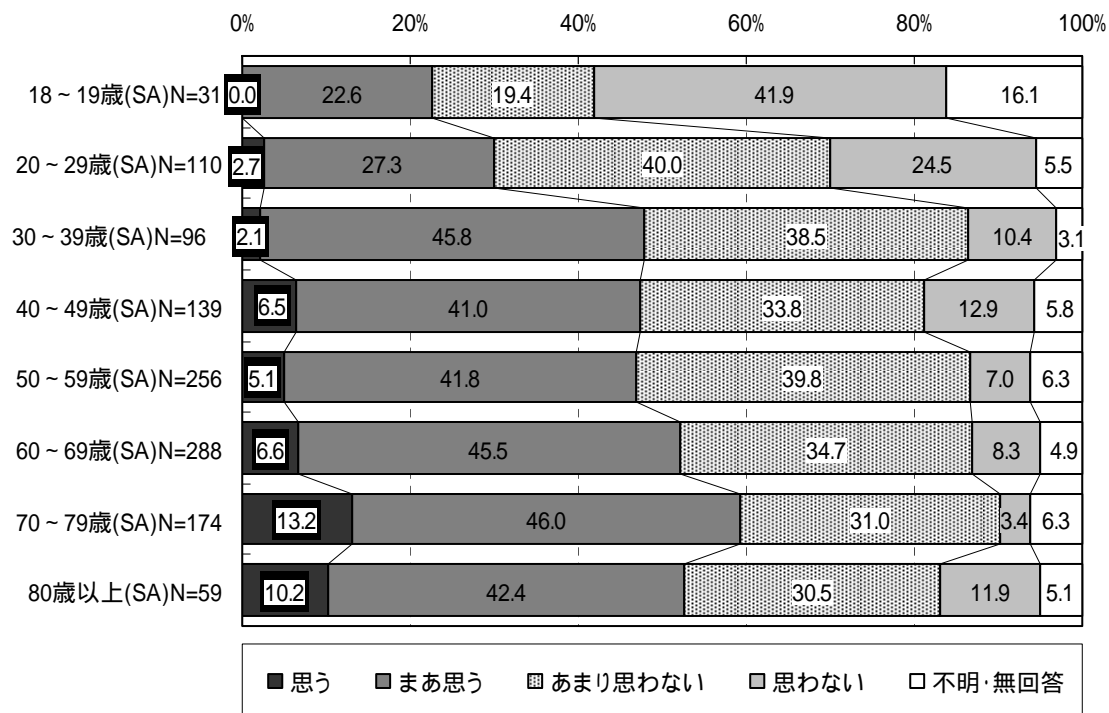
問 32 豊能町の行政サービスなどに関する情報はよく伝わっていると思いますか。(SA)

豊能町の行政サービスなどに関する情報はよく伝わっているかについてみると、「まあ思う」が42.2%と最も多く、次いで「あまり思わない」が34.6%となっています。



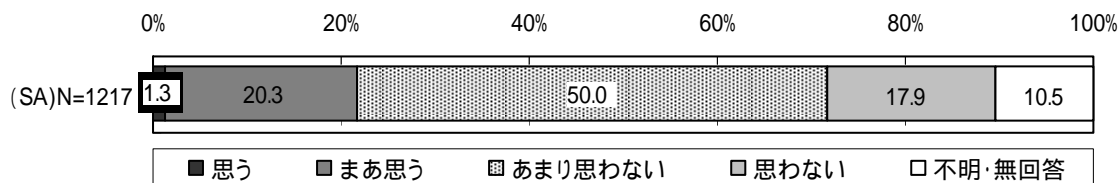
< 年齢クロス >

年齢別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「30～39歳」「60～69歳」を境に、割合が高くなる傾向にあります。



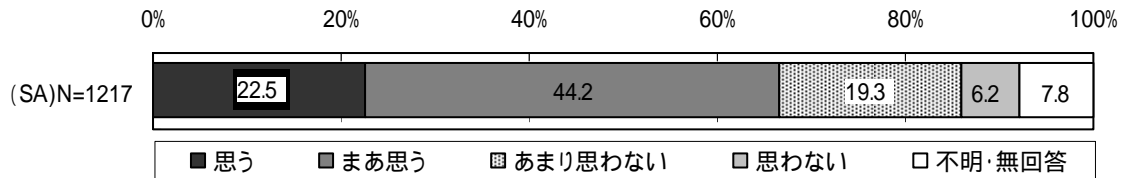
問 33 豊能町の町政は住民の意見をよく反映していると思いますか。(SA)

豊能町の町政は住民の意見をよく反映しているかについてみると、「あまり思わない」が50.0%と最も多く、次いで「まあ思う」が20.3%となっています。



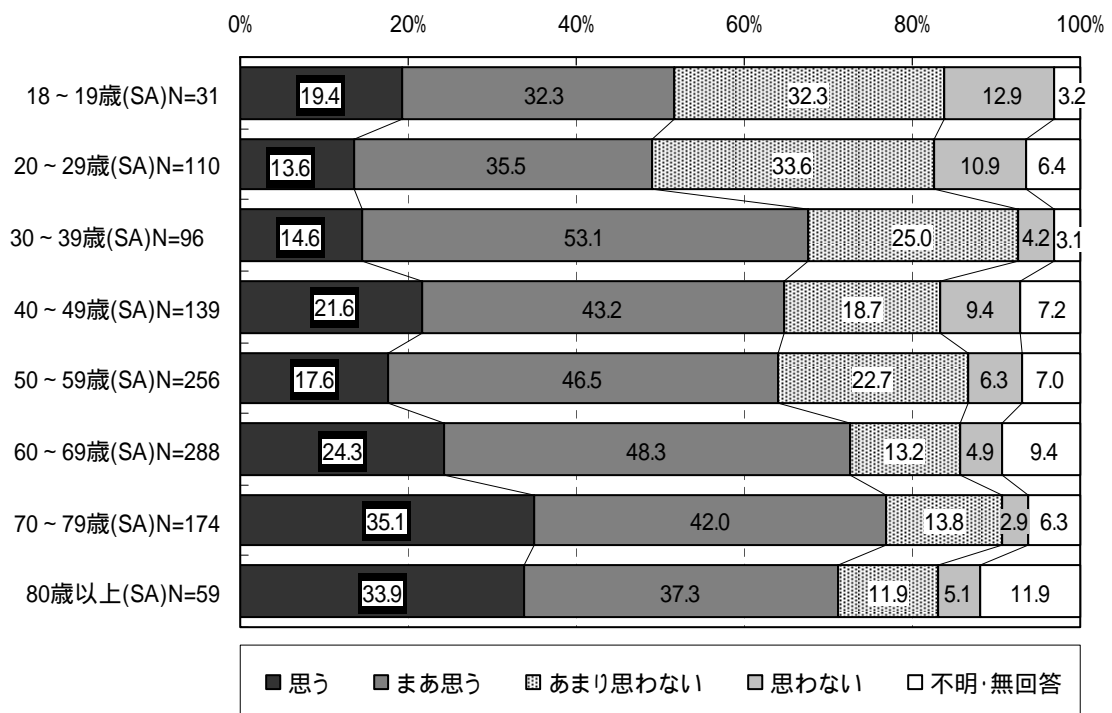
問 34 これからも豊能町に住み続けたいと思いますか。(SA)

これからも豊能町に住み続けたいかについてみると、「まあ思う」が 44.2%と最も多く、次いで「思う」が 22.5%となっています。



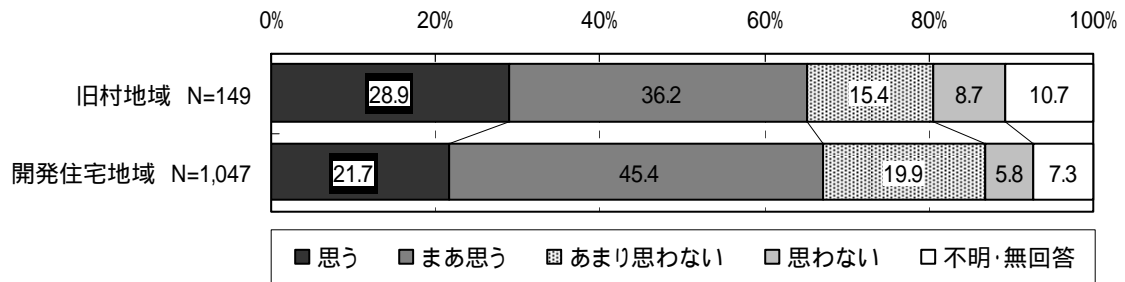
< 年齢クロス >

年齢別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「30～39歳」を境に割合が高くなっています。



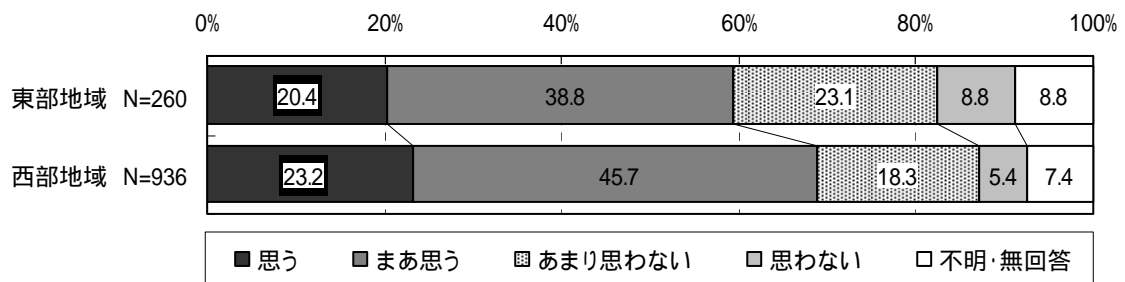
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「旧村地域」と「開発住宅地域」に大きな差はありませんが、「思う」については、「開発住宅地域」より「旧村地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「思う」と「まあ思う」の合計については、「東部地域」より「西部地域」の割合が10ポイント程度高くなっています。

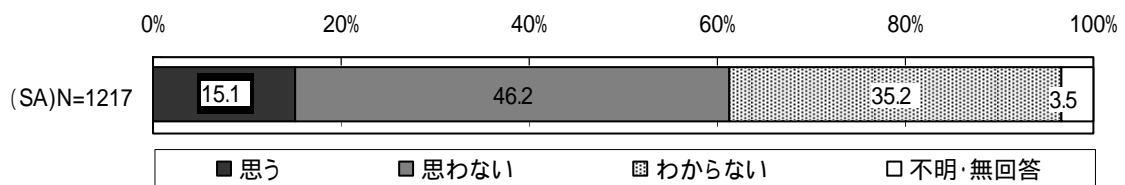


3 豊能町の方向性についてのあなたのお考え

【豊能町の将来について】

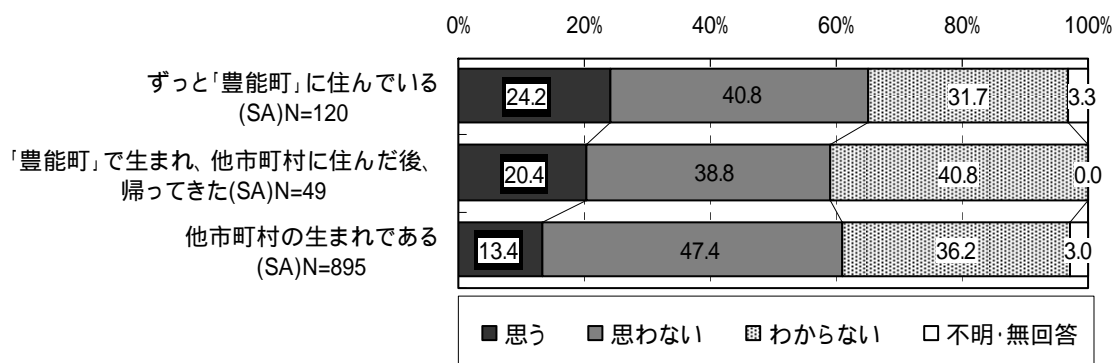
問 35 あなたの子どもは、豊能町に住むと思いますか。(SA)

あなたの子どもは、豊能町に住むかについてみると、「思わない」が46.2%と最も多く、次いで「わからない」が35.2%となっています。



<問 6 豊能町への居住歴クロス>

子どもは豊能町に住むかについて、豊能町への居住歴別にみると、『ずっと「豊能町」に住んでいる』『他市町村の生まれである』で「思わない」が多くなっています。

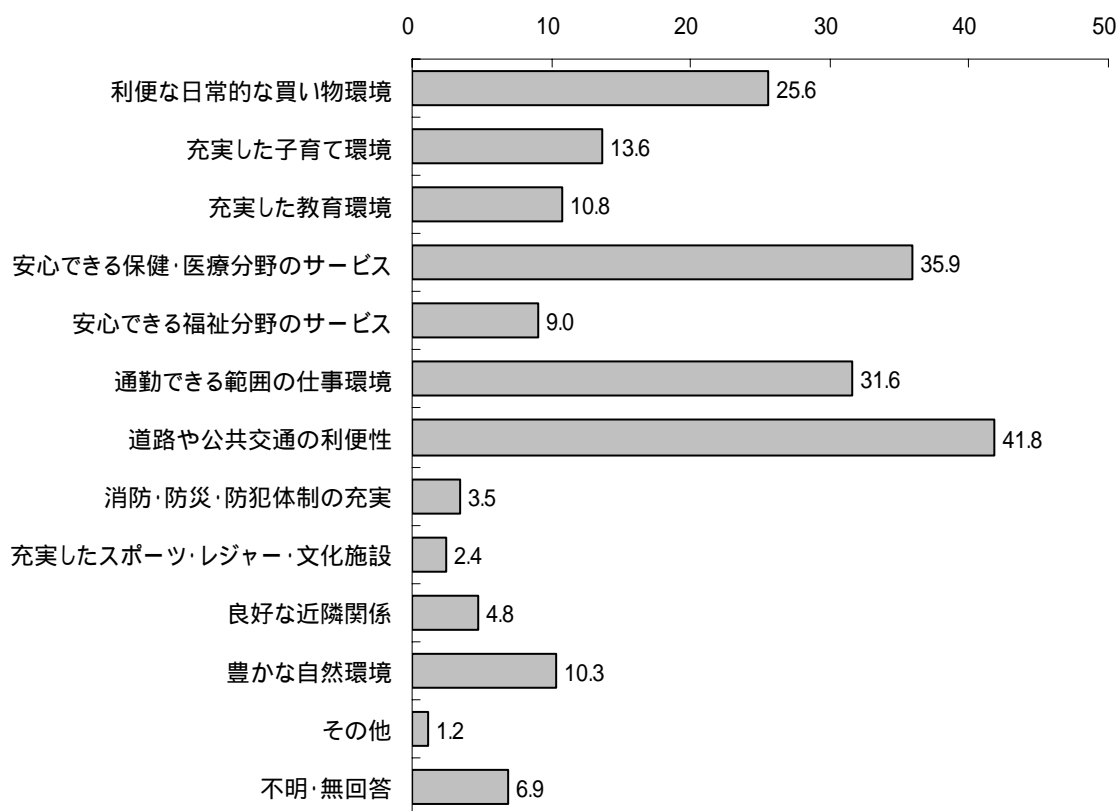


問 36 あなたの子ども（子どもの世代）が豊能町に住み続けるためには何が必要だと思いますか。（MA）

あなたの子ども（子どもの世代）が豊能町に住み続けるためには何が必要かについてみると、「道路や公共交通の利便性」が41.8%と最も多く、次いで「安心できる保健・医療分野のサービス」が35.9%となっています。

(MA)N=1217

単位：%



< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、全体的な傾向としては同じですが、割合の高い順位については若干の違いがみられます。

上段:度数 下段:%	利便な日常的な買い物環境	充実した子育て環境	充実した教育環境	安心できる保健・医療分野のサービス	安心できる福祉分野のサービス	通勤できる範囲の仕事環境	道路や公共交通の利便性
旧村地域 N=149	32 21.5	22 14.8	19 12.8	45 30.2	13 8.7	47 31.5	58 38.9
開発住宅地域 N=1,047	273 26.1	142 13.6	111 10.6	383 36.6	92 8.8	333 31.8	446 42.6

上段:度数 下段:%	消防・防災・防犯体制の充実	充実したスポーツ・レジャー・文化施設	良好な近隣関係	豊かな自然環境	その他	不明・無回答
旧村地域 N=149	3 2.0	2 1.3	12 8.1	18 12.1	0 0.0	15 10.1
開発住宅地域 N=1,047	40 3.8	27 2.6	46 4.4	106 10.1	15 1.4	64 6.1

< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、全体的な傾向としては同じですが、「道路や苦境交通の利便性」については、「東部地域」と「西部地域」で7ポイント以上の差がみられます。

上段:度数 下段:%	利便な日常的な買い物環境	充実した子育て環境	充実した教育環境	安心できる保健・医療分野のサービス	安心できる福祉分野のサービス	通勤できる範囲の仕事環境	道路や公共交通の利便性
東部地域 N=260	74 28.5	32 12.3	29 11.2	90 34.6	20 7.7	77 29.6	124 47.7
西部地域 N=936	231 24.7	132 14.1	101 10.8	338 36.1	85 9.1	303 32.4	380 40.6

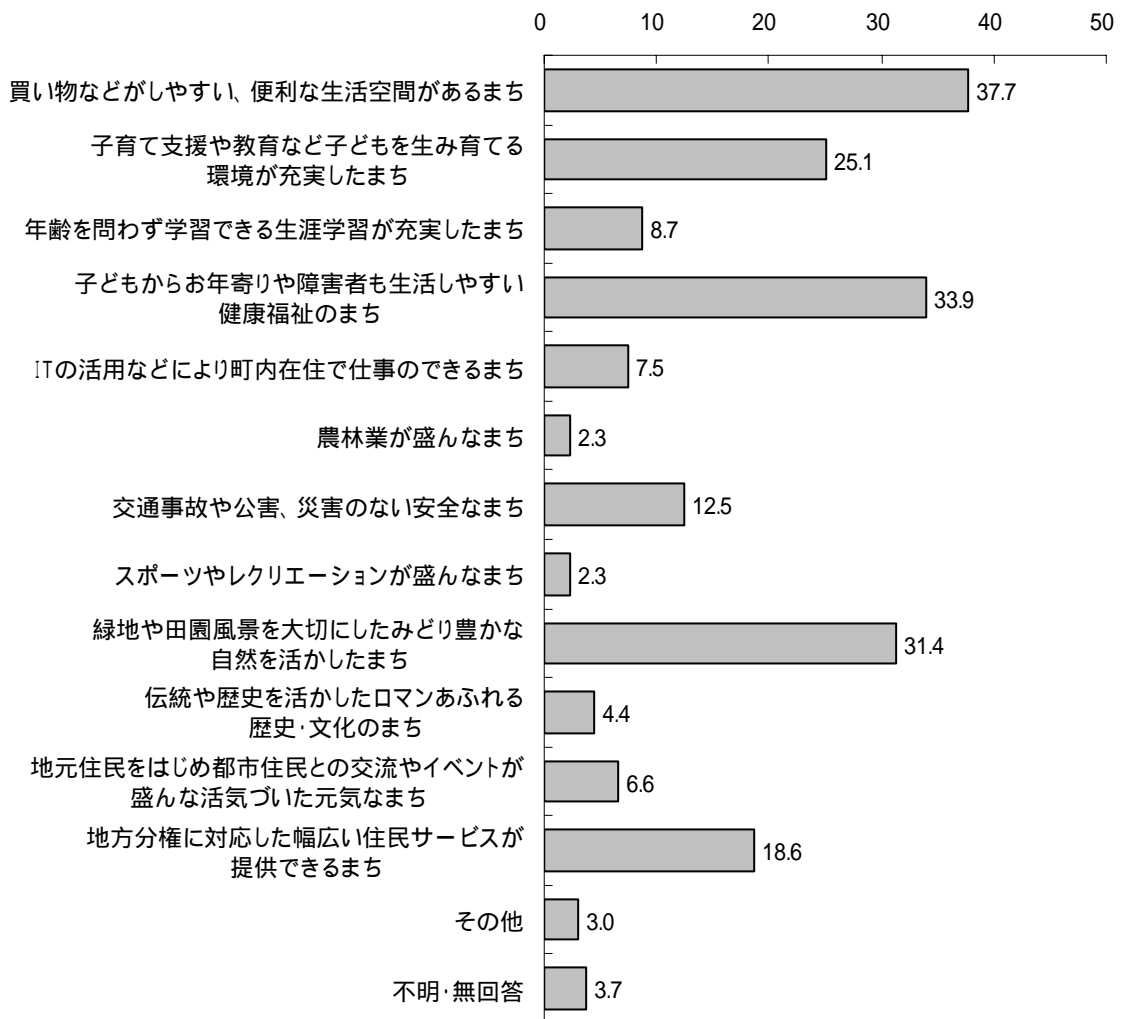
上段:度数 下段:%	消防・防災・防犯体制の充実	充実したスポーツ・レジャー・文化施設	良好な近隣関係	豊かな自然環境	その他	不明・無回答
東部地域 N=260	6 2.3	6 2.3	11 4.2	25 9.6	2 0.8	19 7.3
西部地域 N=936	37 4.0	23 2.5	47 5.0	99 10.6	13 1.4	60 6.4

問 37 あなたは、豊能町が将来どのようなまちになることを期待しますか。(MA)

豊能町が将来どのようなまちになることを期待するかについてみると、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」が37.7%と最も多く、次いで「子どもからお年寄りや障害者も生活しやすい健康福祉のまち」が33.9%となっています。

(MA)N=1217

単位：%



< 年齢クロス >

豊能町に将来期待することについて年齢別にみると、年齢が低くなるにつれて「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」が多くなっています。また、30歳以上50歳未満の年齢層では「子育て支援や教育など子どもを生み育てる環境が充実したまち」が多くなっています。

上段:度数 下段:%	買い物などが しやすい、便 利な生活空間 があるまち	子育て支援や 教育など子 どもを生み育 てる環境が充 実したまち	年齢を問わず 学習できる生 涯学習が充 実したまち	子どもからお 年寄りや障 害者も生活し やすい健康福 祉のまち	ITの活用な どにより町内 在住で仕事の できるまち	農林業が盛 んなまち	交通事故や公 害、災害のな い安全なまち
18～19歳 (SA)N=31	14 45.2	2 6.5	1 3.2	13 41.9	4 12.9	- -	3 9.7
20～29歳 (SA)N=110	48 43.6	31 28.2	6 5.5	32 29.1	10 9.1	5 4.5	15 13.6
30～39歳 (SA)N=96	39 40.6	35 36.5	10 10.4	32 33.3	14 14.6	1 1.0	13 13.5
40～49歳 (SA)N=139	54 38.8	51 36.7	10 7.2	33 23.7	12 8.6	2 1.4	18 12.9
50～59歳 (SA)N=256	94 36.7	62 24.2	26 10.2	87 34.0	20 7.8	5 2.0	33 12.9
60～69歳 (SA)N=288	92 31.9	70 24.3	25 8.7	103 35.8	17 5.9	10 3.5	29 10.1
70～79歳 (SA)N=174	70 40.2	35 20.1	19 10.9	66 37.9	10 5.7	5 2.9	27 15.5
80歳以上 (SA)N=59	17 28.8	7 11.9	5 8.5	23 39.0	- -	- -	8 13.6
上段:度数 下段:%	スポーツやレ クリエーショ ンが盛んな まち	緑地や田園風 景を大切に したみどり豊 かな自然を活 かしたまち	伝統や歴史を 活かしたロマ ンあふれる歴 史・文化の まち	地元住民をは じめ都市住民 との交流やイ ベントが盛ん な活気づいた 元気なまち	地方分権に対 応した幅広い 住民サービス が提供できる まち	その他	不明・無回答
18～19歳 (SA)N=31	1 3.2	7 22.6	1 3.2	2 6.5	5 16.1	1 3.2	3 9.7
20～29歳 (SA)N=110	5 4.5	37 33.6	3 2.7	8 7.3	10 9.1	2 1.8	4 3.6
30～39歳 (SA)N=96	3 3.1	26 27.1	4 4.2	- -	12 12.5	4 4.2	2 2.1
40～49歳 (SA)N=139	1 0.7	48 34.5	9 6.5	5 3.6	19 13.7	8 5.8	3 2.2
50～59歳 (SA)N=256	6 2.3	79 30.9	11 4.3	15 5.9	57 22.3	7 2.7	8 3.1
60～69歳 (SA)N=288	10 3.5	102 35.4	12 4.2	26 9.0	61 21.2	6 2.1	8 2.8
70～79歳 (SA)N=174	1 0.6	47 27.0	7 4.0	11 6.3	38 21.8	3 1.7	5 2.9
80歳以上 (SA)N=59	1 1.7	15 25.4	3 5.1	5 8.5	14 23.7	3 5.1	8 13.6

< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、全体的な傾向として大きな差はみられない結果となっています。

上段:度数 下段:%	買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち	子育て支援や教育など子どもを育てる環境が充実したまち	年齢を問わず学習できる生涯学習が充実したまち	子どもからお年寄りや障害者も生活しやすい健康福祉のまち	ITの活用などにより町内在住で仕事のできるまち	農林業が盛んなまち	交通事故や公害、災害のない安全なまち
旧村地域 N=149	52 34.9	36 24.2	10 6.7	50 33.6	6 4.0	8 5.4	17 11.4
開発住宅地域 N=1,047	396 37.8	265 25.3	94 9.0	354 33.8	84 8.0	20 1.9	134 12.8

上段:度数 下段:%	スポーツやレクリエーションが盛んなまち	緑地や田園風景を大切にしたり豊かな自然を活かしたまち	伝統や歴史を活かしたロマンあふれる歴史・文化のまち	地元住民をはじめ都市住民との交流やイベントが盛んな活気づいた元気なまち	地方分権に対応した幅広い住民サービスが提供できるまち	その他	不明・無回答
旧村地域 N=149	6 4.0	39 26.2	6 4.0	14 9.4	23 15.4	4 2.7	12 8.1
開発住宅地域 N=1,047	22 2.1	340 32.5	48 4.6	64 6.1	200 19.1	32 3.1	30 2.9

< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、全体的な傾向として大きな差はみられませんが、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」については、「東部地域」と「西部地域」で5ポイント以上の差がみられます。

上段:度数 下段:%	買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち	子育て支援や教育など子どもを育てる環境が充実したまち	年齢を問わず学習できる生涯学習が充実したまち	子どもからお年寄りや障害者も生活しやすい健康福祉のまち	ITの活用などにより町内在住で仕事のできるまち	農林業が盛んなまち	交通事故や公害、災害のない安全なまち
東部地域 N=260	111 42.7	58 22.3	19 7.3	84 32.3	22 8.5	13 5.0	21 8.1
西部地域 N=936	337 36.0	243 26.0	85 9.1	320 34.2	68 7.3	15 1.6	130 13.9

上段:度数 下段:%	スポーツやレクリエーションが盛んなまち	緑地や田園風景を大切にしたり豊かな自然を活かしたまち	伝統や歴史を活かしたロマンあふれる歴史・文化のまち	地元住民をはじめ都市住民との交流やイベントが盛んな活気づいた元気なまち	地方分権に対応した幅広い住民サービスが提供できるまち	その他	不明・無回答
東部地域 N=260	9 3.5	81 31.2	11 4.2	20 7.7	36 13.8	11 4.2	16 6.2
西部地域 N=936	19 2.0	298 31.8	43 4.6	58 6.2	187 20.0	25 2.7	26 2.8

問 38 町が実施している取り組みやサービスについておたずねします。(MA)

(1) 現状であなたが満足している項目

現状であなたが満足している項目についてみると、「上・下水道の整備と運営」が41.4%と最も多く、次いで「豊かな自然環境の保全」が40.4%となっています。

(MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
安心・健全・豊かな消費生活の充実	181	14.9
子育て支援の充実	97	8.0
学校教育の充実	225	18.5
生涯学習環境の充実	115	9.4
健康づくりと医療体制の充実	137	11.3
高齢者福祉の充実	171	14.1
障害者福祉の充実	55	4.5
住環境と住宅の整備	287	23.6
上・下水道の整備と運営	504	41.4
雇用創出と勤労者福祉	11	0.9
産業の活性化	11	0.9
公共交通の整備	110	9.0
道路の整備	251	20.6
交通安全の確保	174	14.3
消防・救急体制の充実	224	18.4
防災と危機管理の充実	43	3.5
廃棄物の管理とリサイクルの促進	186	15.3
スポーツ・レクリエーション環境の充実	199	16.4
豊かな自然環境の保全	492	40.4
美しい景観の形成	252	20.7
計画的な土地利用の推進	26	2.1
人権が尊重される社会づくりの推進	70	5.8
情報提供・情報発信の充実	36	3.0
コミュニティの維持・活動促進	55	4.5
住民参画の促進	22	1.8
行財政運営の健全化	28	2.3
不明・無回答	203	16.7
サンプル数(%へ入)	1217	100.0

< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、ともに「上・下水道の整備と運営」が最も高く、次いで「豊かな自然環境の保全」となっており、上位の項目に違いはありませんが、「旧村地域」と「開発住宅地域」では約 10 ポイントの差がみられます。

しかし、3 位以下については、「旧村地域」では「消防・救急体制の充実」「道路の整備」となっており、「開発住宅地域」では「住環境と住宅の整備」「美しい景観の形成」と違いがみられる結果となっています。

上段:度数 下段:%	安心・健全・豊かな消費生活の充実	子育て支援の充実	学校教育の充実	生涯学習環境の充実	健康づくりと医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害者福祉の充実	住環境と住宅の整備	上・下水道の整備と運営
旧村地域 N=149	13 8.7	13 8.7	22 14.8	13 8.7	21 14.1	25 16.8	10 6.7	22 14.8	48 32.2
開発住宅地域 N=1,047	166 15.9	83 7.9	200 19.1	102 9.7	113 10.8	141 13.5	43 4.1	262 25.0	449 42.9

上段:度数 下段:%	雇用創出と勤労者福祉	産業の活性化	公共交通の整備	道路の整備	交通安全の確保	消防・救急体制の充実	防災と危機管理の充実	廃棄物の管理とリサイクルの促進	スポーツ・レクリエーション環境の充実
旧村地域 N=149	1 0.7	4 2.7	16 10.7	29 19.5	13 8.7	30 20.1	5 3.4	22 14.8	11 7.4
開発住宅地域 N=1,047	8 0.8	7 0.7	92 8.8	221 21.1	156 14.9	192 18.3	37 3.5	164 15.7	185 17.7

上段:度数 下段:%	豊かな自然環境の保全	美しい景観の形成	計画的な土地利用の推進	人権が尊重される社会づくりの推進	情報提供・情報発信の充実	コミュニティの維持・活動促進	住民参画の促進	行財政運営の健全化	不明・無回答
旧村地域 N=149	47 31.5	26 17.4	5 3.4	10 6.7	3 2.0	6 4.0	4 2.7	3 2.0	43 28.9
開発住宅地域 N=1,047	436 41.6	221 21.1	21 2.0	60 5.7	32 3.1	48 4.6	18 1.7	23 2.2	153 14.6

< 地域別クロス（東部地域と西部地域）>

「東部地域」と「西部地域」別にみると、ともに「上・下水道の整備と運営」が最も高く、次いで「豊かな自然環境の保全」となっており、上位の項目に違いはみられない結果となっています。

上段:度数 下段:%	安心・健全・豊かな消費生活の充実	子育て支援の充実	学校教育の充実	生涯学習環境の充実	健康づくりと医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害者福祉の充実	住環境と住宅の整備	上・下水道の整備と運営
東部地域 N=260	19 7.3	25 9.6	27 10.4	20 7.7	24 9.2	32 12.3	16 6.2	49 18.8	97 37.3
西部地域 N=936	160 17.1	71 7.6	195 20.8	95 10.1	110 11.8	134 14.3	37 4.0	235 25.1	400 42.7

上段:度数 下段:%	雇用創出と勤労者福祉	産業の活性化	公共交通の整備	道路の整備	交通安全の確保	消防・救急体制の充実	防災と危機管理の充実	廃棄物の管理とリサイクルの促進	スポーツ・レクリエーション環境の充実
東部地域 N=260	2 0.8	5 1.9	19 7.3	41 15.8	25 9.6	42 16.2	8 3.1	40 15.4	17 6.5
西部地域 N=936	7 0.7	6 0.6	89 9.5	209 22.3	144 15.4	180 19.2	34 3.6	146 15.6	179 19.1

上段:度数 下段:%	豊かな自然環境の保全	美しい景観の形成	計画的な土地利用の推進	人権が尊重される社会づくりの推進	情報提供・情報発信の充実	コミュニティの維持・活動促進	住民参画の促進	行財政運営の健全化	不明・無回答
東部地域 N=260	94 36.2	59 22.7	9 3.5	15 5.8	5 1.9	7 2.7	7 2.7	5 1.9	74 28.5
西部地域 N=936	389 41.6	188 20.1	17 1.8	55 5.9	30 3.2	47 5.0	15 1.6	21 2.2	122 13.0

(2) 今後、さらに充実・整備等が必要だと思われる項目

今後、さらに充実・整備等が必要だと思われる項目についてみると、「健康づくりと医療体制の充実」が41.0%と最も多く、次いで「公共交通の整備」が38.3%となっています。

(MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
安心・健全・豊かな消費生活の充実	253	20.8
子育て支援の充実	239	19.6
学校教育の充実	160	13.1
生涯学習環境の充実	100	8.2
健康づくりと医療体制の充実	499	41.0
高齢者福祉の充実	398	32.7
障害者福祉の充実	146	12.0
住環境と住宅の整備	65	5.3
上・下水道の整備と運営	60	4.9
雇用創出と勤労者福祉	192	15.8
産業の活性化	233	19.1
公共交通の整備	466	38.3
道路の整備	225	18.5
交通安全の確保	86	7.1
消防・救急体制の充実	232	19.1
防災と危機管理の充実	218	17.9
廃棄物の管理とリサイクルの促進	162	13.3
スポーツ・レクリエーション環境の充実	54	4.4
豊かな自然環境の保全	199	16.4
美しい景観の形成	98	8.1
計画的な土地利用の推進	204	16.8
人権が尊重される社会づくりの推進	56	4.6
情報提供・情報発信の充実	156	12.8
コミュニティの維持・活動促進	72	5.9
住民参画の促進	110	9.0
行財政運営の健全化	445	36.6
不明・無回答	96	7.9
サンプル数(%へ入)	1217	100.0

< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「旧村地域」では、「行財政運営の健全化」が最も高く、次いで「健康づくりと医療体制の充実」「公共交通の整備」となっており、「開発住宅地域」では、「健康づくりと医療体制の充実」が最も高く、次いで「公共交通の整備」「行財政運営の健全化」となっており、順位は異なるものの、上位項目は同様の傾向となっています。

上段:度数 下段:%	安心・健全・豊かな消費生活の充実	子育て支援の充実	学校教育の充実	生涯学習環境の充実	健康づくりと医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害者福祉の充実	住環境と住宅の整備	上・下水道の整備と運営
旧村地域 N=149	33 22.1	29 19.5	24 16.1	7 4.7	46 30.9	39 26.2	20 13.4	11 7.4	11 7.4
開発住宅地域 N=1,047	215 20.5	208 19.9	135 12.9	92 8.8	447 42.7	353 33.7	124 11.8	52 5	49 4.7

上段:度数 下段:%	雇用創出と勤労者福祉	産業の活性化	公共交通の整備	道路の整備	交通安全の確保	消防・救急体制の充実	防災と危機管理の充実	廃棄物の管理とリサイクルの促進	スポーツ・レクリエーション環境の充実
旧村地域 N=149	25 16.8	38 25.5	45 30.2	24 16.1	15 10.1	20 13.4	28 18.8	12 8.1	7 4.7
開発住宅地域 N=1,047	165 15.8	190 18.1	416 39.7	195 18.6	70 6.7	207 19.8	188 18	145 13.8	46 4.4

上段:度数 下段:%	豊かな自然環境の保全	美しい景観の形成	計画的な土地利用の推進	人権が尊重される社会づくりの推進	情報提供・情報発信の充実	コミュニティの維持・活動促進	住民参画の促進	行財政運営の健全化	不明・無回答
旧村地域 N=149	19 12.8	12 8.1	30 20.1	9 6	18 12.1	10 6.7	13 8.7	54 36.2	19 12.8
開発住宅地域 N=1,047	178 17	84 8	172 16.4	44 4.2	135 12.9	61 5.8	96 9.2	388 37.1	72 6.9

< 地域別クロス（東部地域と西部地域）>

「東部地域」と「西部地域」別にみると、ともに順位は異なるものの、上位項目は「健康づくりと医療体制の充実」「公共交通の整備」「行財政運営の健全化」で共通する結果となっています。

上段:度数 下段:%	安心・健全・豊かな消費生活の充実	子育て支援の充実	学校教育の充実	生涯学習環境の充実	健康づくりと医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害者福祉の充実	住環境と住宅の整備	上・下水道の整備と運営
東部地域 N=260	66 25.4	45 17.3	46 17.7	16 6.2	107 41.2	71 27.3	31 11.9	13 5.0	15 5.8
西部地域 N=936	182 19.4	192 20.5	113 12.1	83 8.9	386 41.2	321 34.3	113 12.1	50 5.3	45 4.8

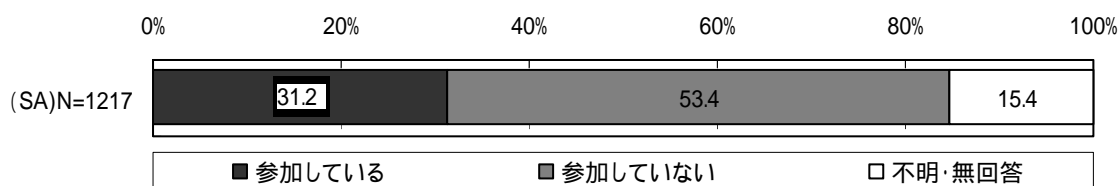
上段:度数 下段:%	雇用創出と勤労者福祉	産業の活性化	公共交通の整備	道路の整備	交通安全の確保	消防・救急体制の充実	防災と危機管理の充実	廃棄物の管理とリサイクルの促進	スポーツ・レクリエーション環境の充実
東部地域 N=260	44 16.9	58 22.3	114 43.8	41 15.8	20 7.7	44 16.9	42 16.2	21 8.1	13 5.0
西部地域 N=936	146 15.6	170 18.2	347 37.1	178 19.0	65 6.9	183 19.6	174 18.6	136 14.5	40 4.3

上段:度数 下段:%	豊かな自然環境の保全	美しい景観の形成	計画的な土地利用の推進	人権が尊重される社会づくりの推進	情報提供・情報発信の充実	コミュニティの維持・活動促進	住民参画の促進	行財政運営の健全化	不明・無回答
東部地域 N=260	37 14.2	23 8.8	47 18.1	12 4.6	28 10.8	15 5.8	19 7.3	91 35.0	26 10.0
西部地域 N=936	160 17.1	73 7.8	155 16.6	41 4.4	125 13.4	56 6.0	90 9.6	351 37.5	65 6.9

【地域活動への参加について】

問 39 あなたは現在、地域の活動に参加していますか。(SA)

現在、地域の活動に参加しているかについてみると、「参加していない」が53.4%と最も多く、次いで「参加している」が31.2%となっています。



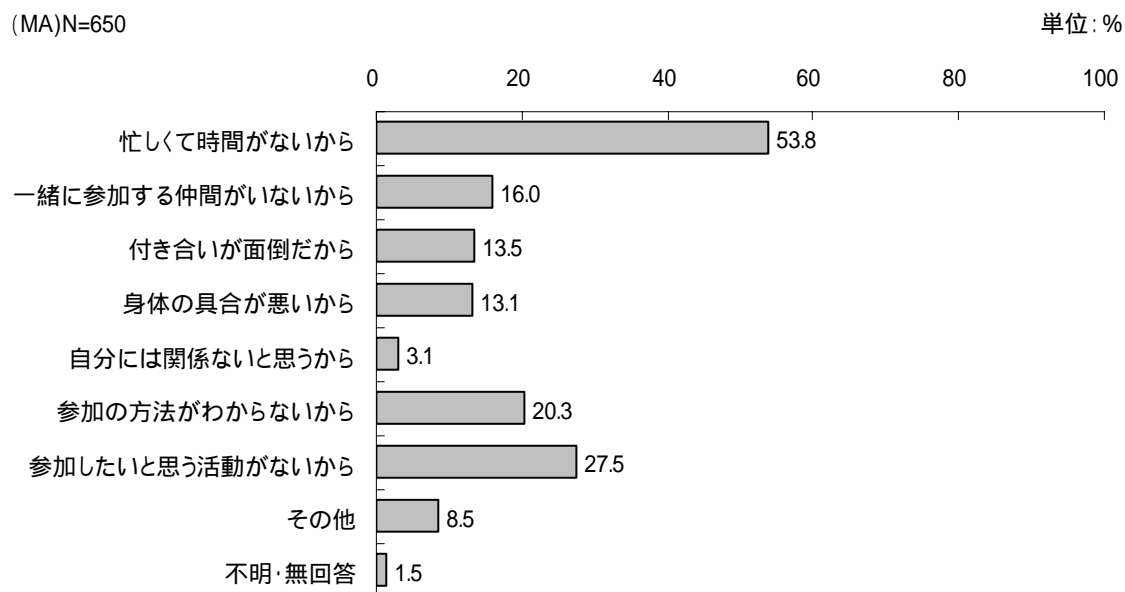
問 40 地域の活動に参加している方におうかがいします。どのような分野の活動に参加していますか。(SA)

どのような分野の活動に参加しているかについてみると、「自治会などの地域活動」が47.9%と最も多く、次いで「ごみの減量化、リサイクル活動」が35.0%となっています。

カテゴリ	件数	(全体)%
小学生未満の子育て支援	25	6.6
小・中学生育成支援	55	14.5
高齢者の支援	45	11.8
障害者(児)の支援	8	2.1
青少年の健全育成	31	8.2
人権教育・啓発	7	1.8
健康づくり活動	50	13.2
地域産業の振興	3	0.8
観光分野への支援	5	1.3
企業ボランティアに関する活動	10	2.6
市街地、商店街の活性化に関する活動	3	0.8
交通安全の活動	9	2.4
まちの美化・緑化に関する活動	83	21.8
防災活動・防犯活動	24	6.3
ごみの減量化、リサイクル活動	133	35.0
スポーツ活動・その支援	81	21.3
レクリエーション活動・その支援	29	7.6
文化・芸術に関する活動	60	15.8
伝統文化の継承、保護	9	2.4
自然保護や環境保全活動	12	3.2
地域づくり、まちおこしに関する活動	21	5.5
自治会などの地域活動	182	47.9
老人クラブなどの活動	49	12.9
募金や寄付、バザー等に関する活動	71	18.7
動物愛護運動	5	1.3
広域交流(遠隔地域等の交流)	8	2.1
国際交流	7	1.8
その他	8	2.1
不明・無回答	6	1.6
サンプル数(%ベース)	380	100.0

問 41 地域の活動に参加していない方におうかがいします。参加しない理由は何ですか。(MA)

参加しない理由は何かについてみると、「忙しくて時間がないから」が53.8%と最も多く、次いで「参加したいと思う活動がないから」が27.5%となっています。



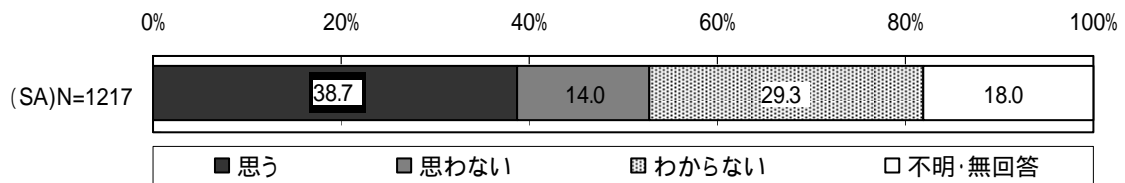
< 年齢クロス >

年齢別にみると、「忙しくて時間がないから」については、年齢が高くなるにつれて割合が低くなっています。一方、「身体の具合が悪いから」については、「70～79歳」以降割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて時間がないから	一緒に参加する仲間がないから	付き合いが面倒だから	身体の具合が悪いから	自分には関係ないと思うから
18～19歳 (SA)N=20	12 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0
20～29歳 (SA)N=84	57 67.9	20 23.8	12 14.3	1 1.2	4 4.8
30～39歳 (SA)N=53	43 81.1	11 20.8	5 9.4	0 0.0	3 5.7
40～49歳 (SA)N=74	55 74.3	7 9.5	9 12.2	6 8.1	2 2.7
50～59歳 (SA)N=136	92 67.6	13 9.6	21 15.4	10 7.4	2 1.5
60～69歳 (SA)N=143	64 44.8	23 16.1	21 14.7	18 12.6	3 2.1
70～79歳 (SA)N=80	11 13.8	16 20.0	12 15.0	30 37.5	2 2.5
80歳以上 (SA)N=29	2 6.9	6 20.7	5 17.2	16 55.2	2 6.9
上段:度数 下段:%	参加の方法がわからないから	参加したいと思う活動がないから	その他	不明・無回答	
18～19歳 (SA)N=20	6 30.0	8 40.0	5 25.0	0 0.0	
20～29歳 (SA)N=84	19 22.6	19 22.6	7 8.3	1 1.2	
30～39歳 (SA)N=53	9 17.0	8 15.1	5 9.4	1 1.9	
40～49歳 (SA)N=74	8 10.8	19 25.7	3 4.1	0 0.0	
50～59歳 (SA)N=136	32 23.5	35 25.7	8 5.9	1 0.7	
60～69歳 (SA)N=143	27 18.9	53 37.1	11 7.7	4 2.8	
70～79歳 (SA)N=80	19 23.8	26 32.5	9 11.3	2 2.5	
80歳以上 (SA)N=29	2 6.9	2 6.9	7 24.1	1 3.4	

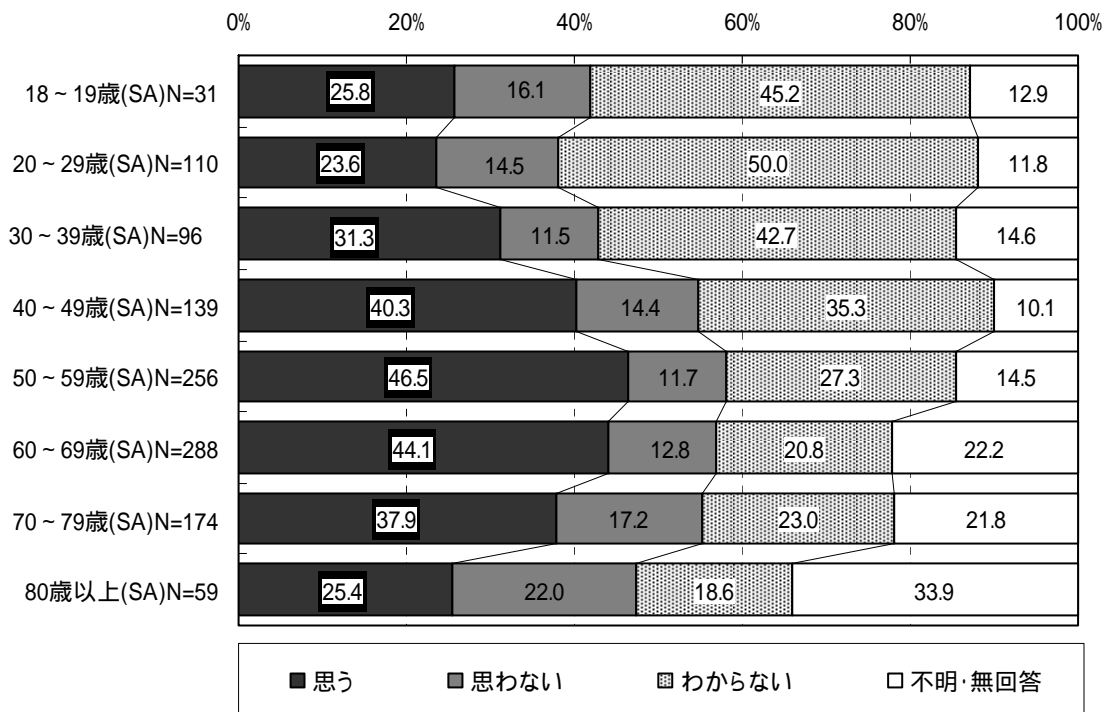
問 42 今後、地域の活動に参加したいと思いますか。(MA)

今後、地域の活動に参加したいかについてみると、「思う」が38.7%と最も多く、次いで「わからない」が29.3%となっています。



<年齢クロス>

地域の活動の参加について年齢別にみると、40歳未満では「わからない」が多く、40歳以上では「思う」が多くなっています。



問 43 地域の活動に参加したいと思う方におうかがいします。どのような分野の活動に参加したいですか。(MA)

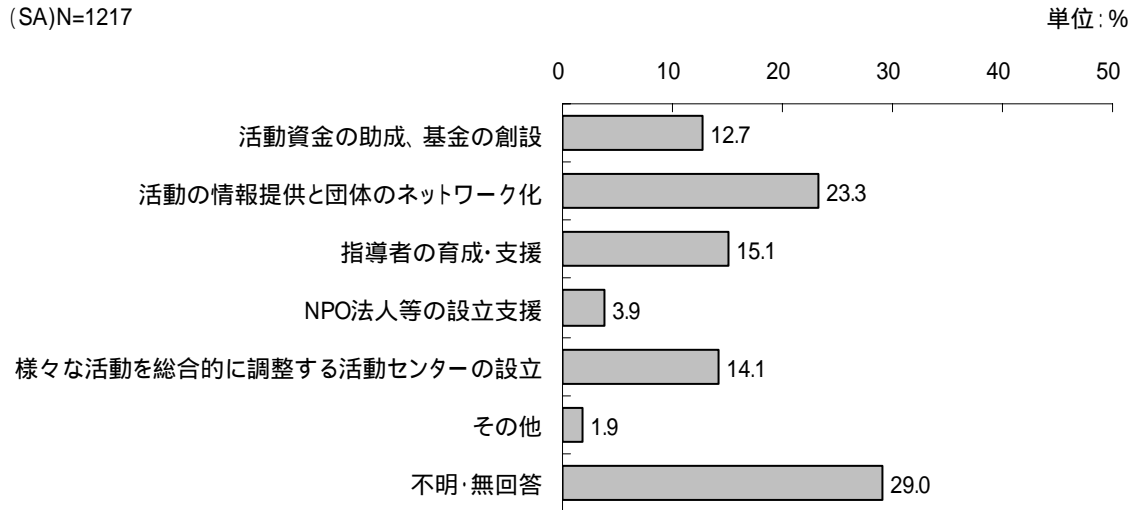
どのような分野の活動に参加したいかについてみると、「健康づくり活動」が31.2%と最も多く、次いで「まちの美化・緑化に関する活動」が28.7%となっています。

(MA)

カテゴリ	件数	(全体)%
小学生未満の子育て支援	59	12.5
小・中学生育成支援	69	14.6
高齢者の支援	91	19.3
障害者(児)の支援	34	7.2
青少年の健全育成	44	9.3
人権教育・啓発	11	2.3
健康づくり活動	147	31.2
地域産業の振興	25	5.3
観光分野への支援	32	6.8
企業ボランティアに関する活動	18	3.8
市街地、商店街の活性化に関する活動	19	4.0
交通安全の活動	17	3.6
まちの美化・緑化に関する活動	135	28.7
防災活動・防犯活動	55	11.7
ごみの減量化、リサイクル活動	112	23.8
スポーツ活動・その支援	115	24.4
レクリエーション活動・その支援	66	14.0
文化・芸術に関する活動	109	23.1
伝統文化の継承、保護	44	9.3
自然保護や環境保全活動	94	20.0
地域づくり、まちおこしに関する活動	81	17.2
自治会などの地域活動	84	17.8
老人クラブなどの活動	62	13.2
募金や寄付、バザー等に関する活動	31	6.6
動物愛護運動	30	6.4
広域交流(遠隔地域等の交流)	17	3.6
国際交流	47	10.0
その他	6	1.3
不明・無回答	9	1.9
サンプル数(%へ入)	471	100.0

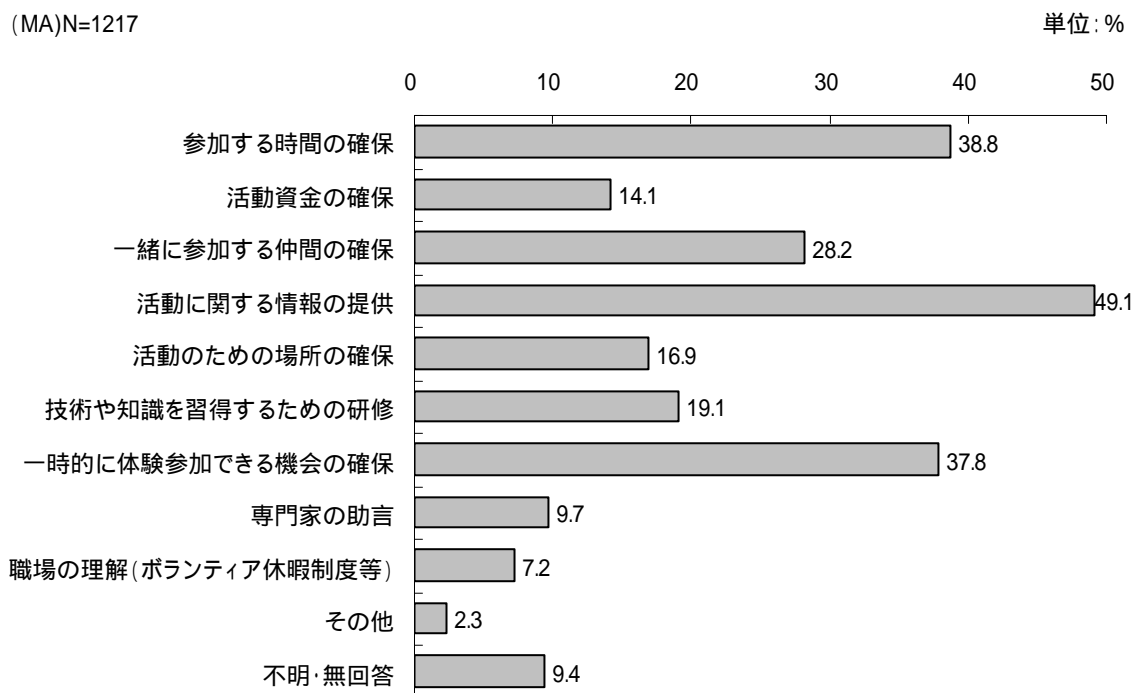
問 44 地域の活動支援のための対策として必要なことは何ですか。(SA)

地域の活動支援のための対策として必要なことは何かについてみると、「不明・無回答」が29.0%と最も多く、次いで「活動の情報提供と団体のネットワーク化」が23.3%となっています。



問 45 全員におうかがいします。あなたが地域の活動に参加しやすくなるために必要なことは何ですか。(MA)

地域の活動に参加しやすくなるために必要なことは何かについてみると、「活動に関する情報の提供」が49.1%と最も多く、次いで「参加する時間の確保」が38.8%となっています。

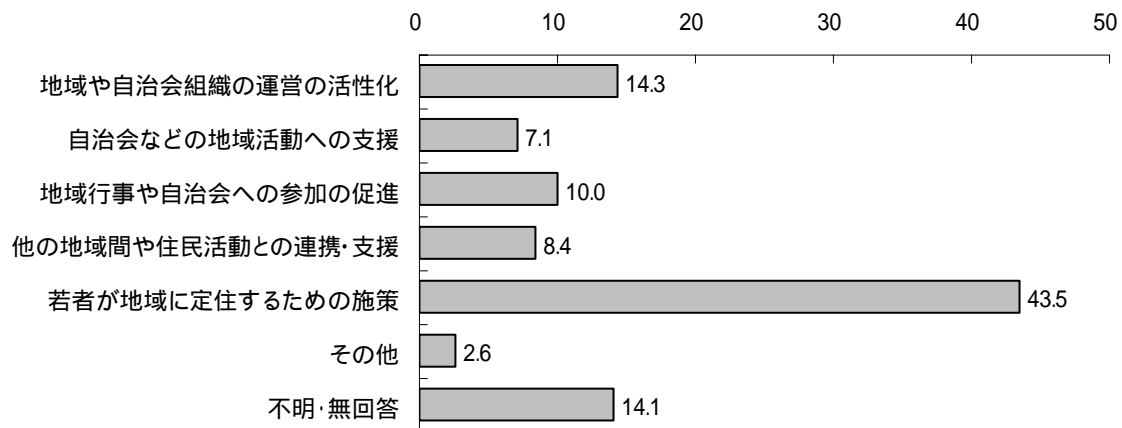


問 46 これからのまちづくりは、地域の住民が協力して力を発揮する「地域力」が大切とされていますが、「地域力」の保持・向上に必要なことは何ですか。(SA)

「地域力」の保持・向上に必要なことは何かについてみると、「若者が地域に定住するための施策」が43.5%と最も多く、次いで「地域や自治会組織の運営の活性化」が14.3%となっています。

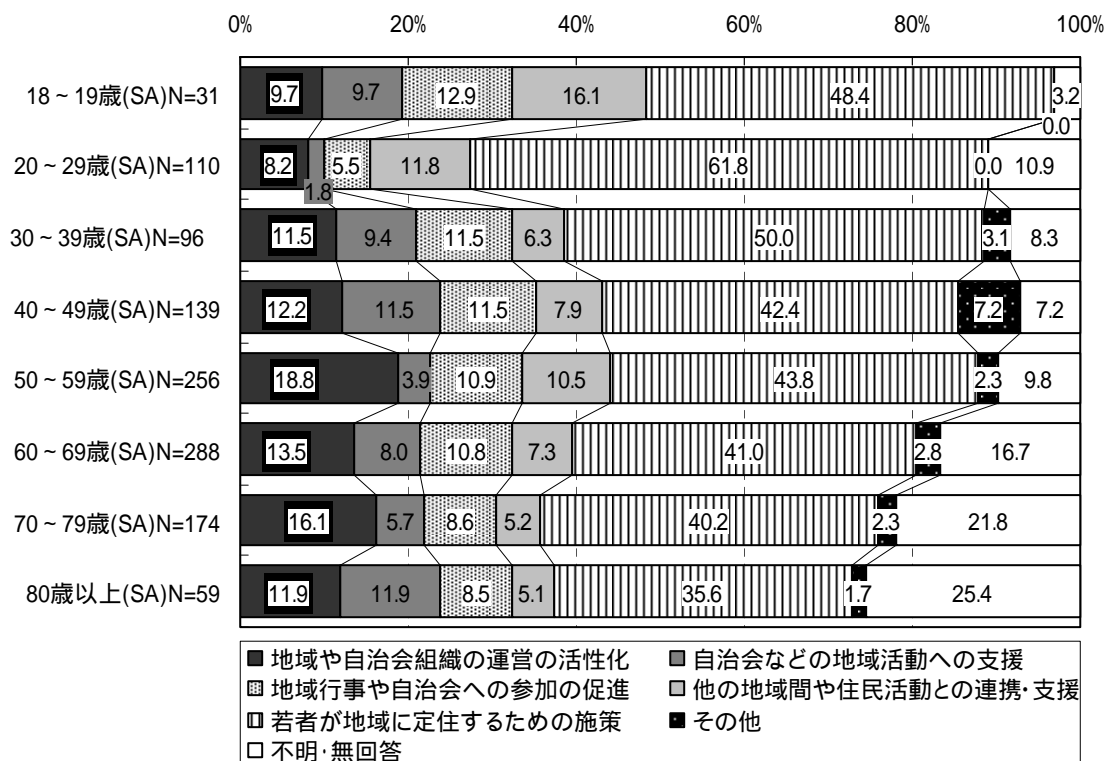
(SA)N=1217

単位：%



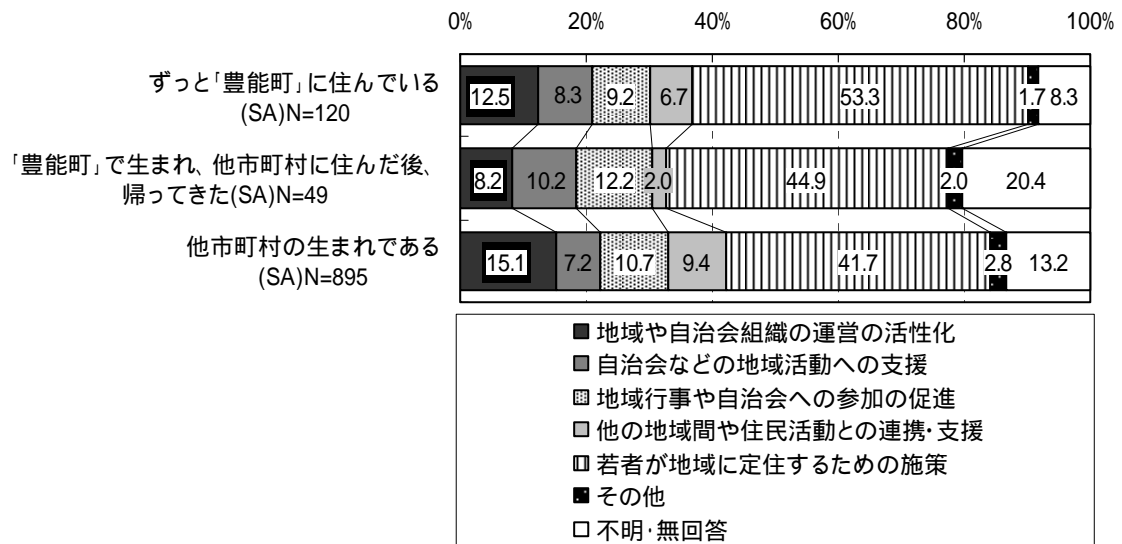
< 年齢クロス >

「地域力」の保持・向上に必要なことについて年齢別にみると、全ての年齢層で「若者が地域に定住するための施策」が最も多くなっています。また、「50～59歳」「70～79歳」では他の年齢層に比べて「地域や自治会組織の運営の活性化」の割合が高くなっています。



< 問6 豊能町への居住暦クロス >

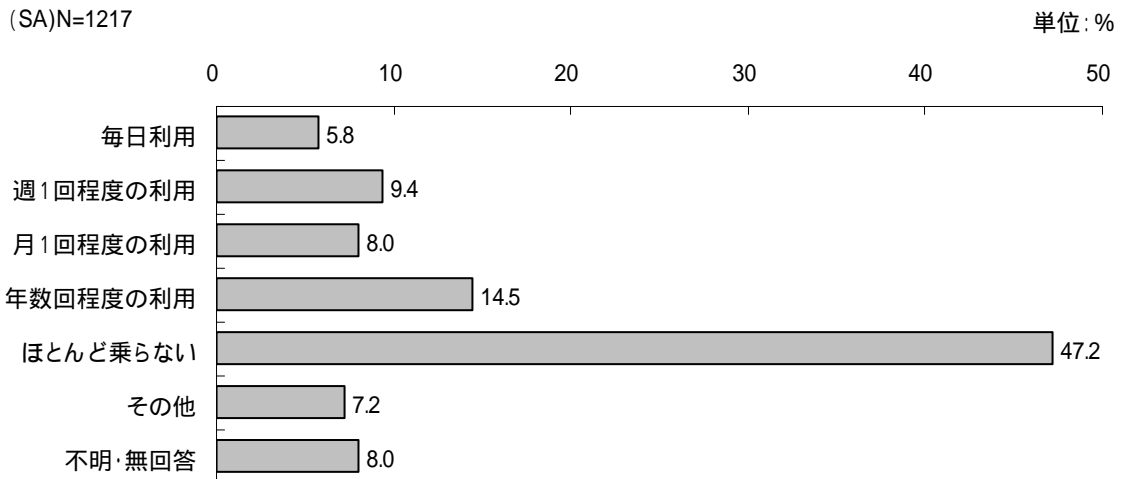
「地域力」の保持・向上に必要なことについて豊能町への居住暦別にみると、全ての年数で「若者が地域に定住するための施策」が最も多くなっています。



【地域生活について】

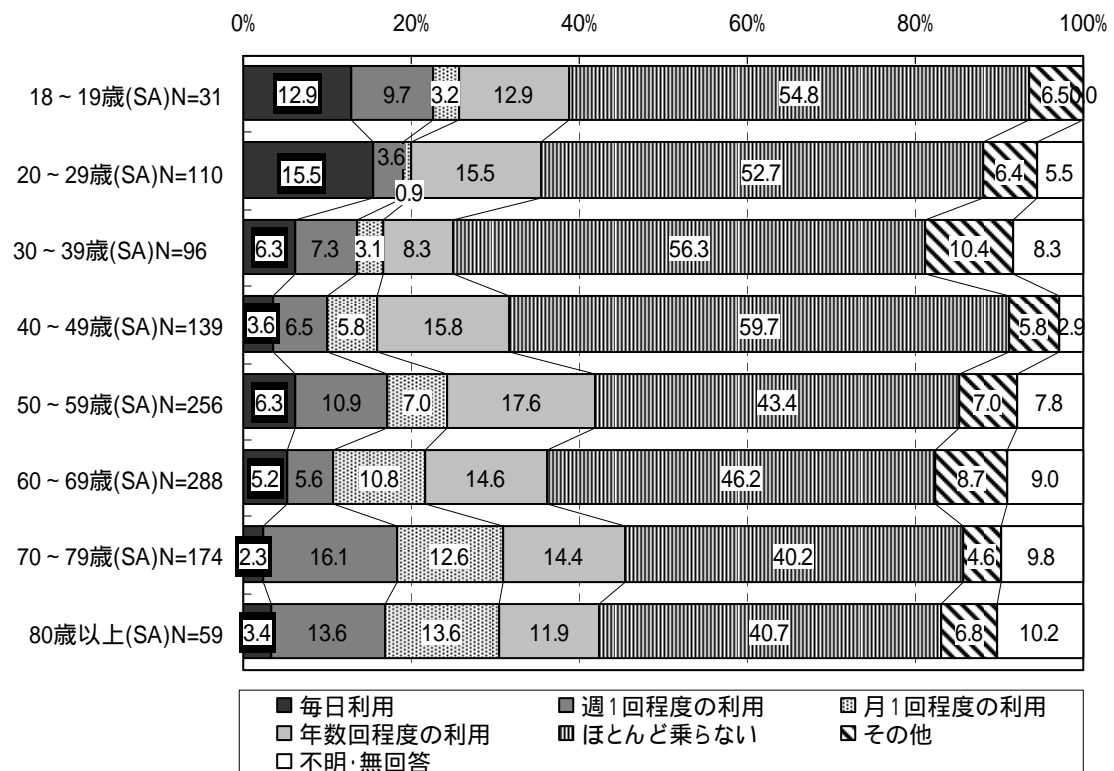
問 47 路線バス（町内巡回バスを除く）をどの程度利用していますか。（SA）

路線バス（町内巡回バスを除く）をどの程度利用しているかについてみると、「ほとんど乗らない」が47.2%と最も多く、次いで「年数回程度の利用」が14.5%となっています。



< 年齢クロス >

年齢別にみると、10歳代、20歳代では「毎日利用」の割合が高くなっていますが、「月1回程度の利用」については、年齢があがるにつれて割合が高くなっています。

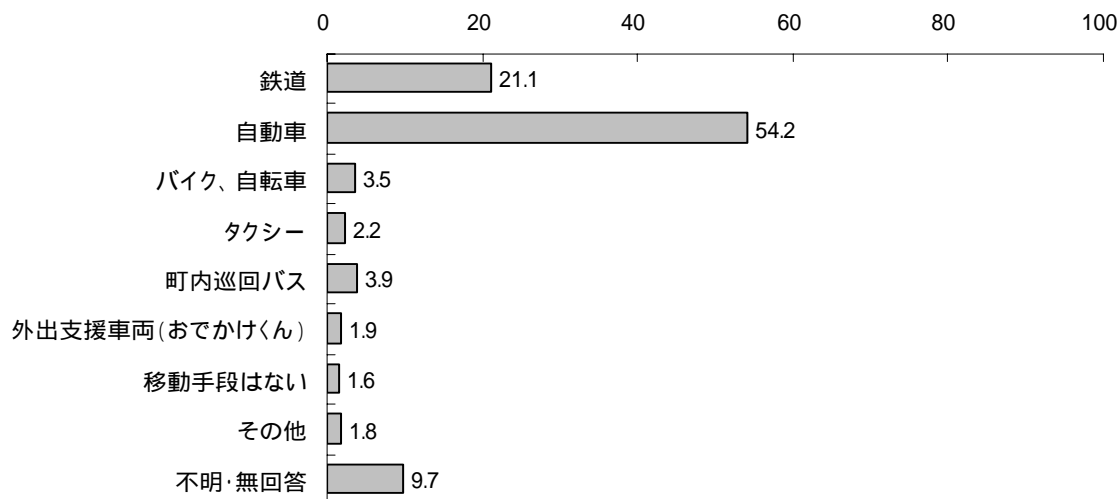


問 48 路線バス(町内巡回バスを除く)以外にどのような移動手段を利用されていますか。(SA)

路線バス(町内巡回バスを除く)以外にどのような移動手段を利用しているかについてみると、「自動車」が54.2%と最も多く、次いで「鉄道」が21.1%となっています。

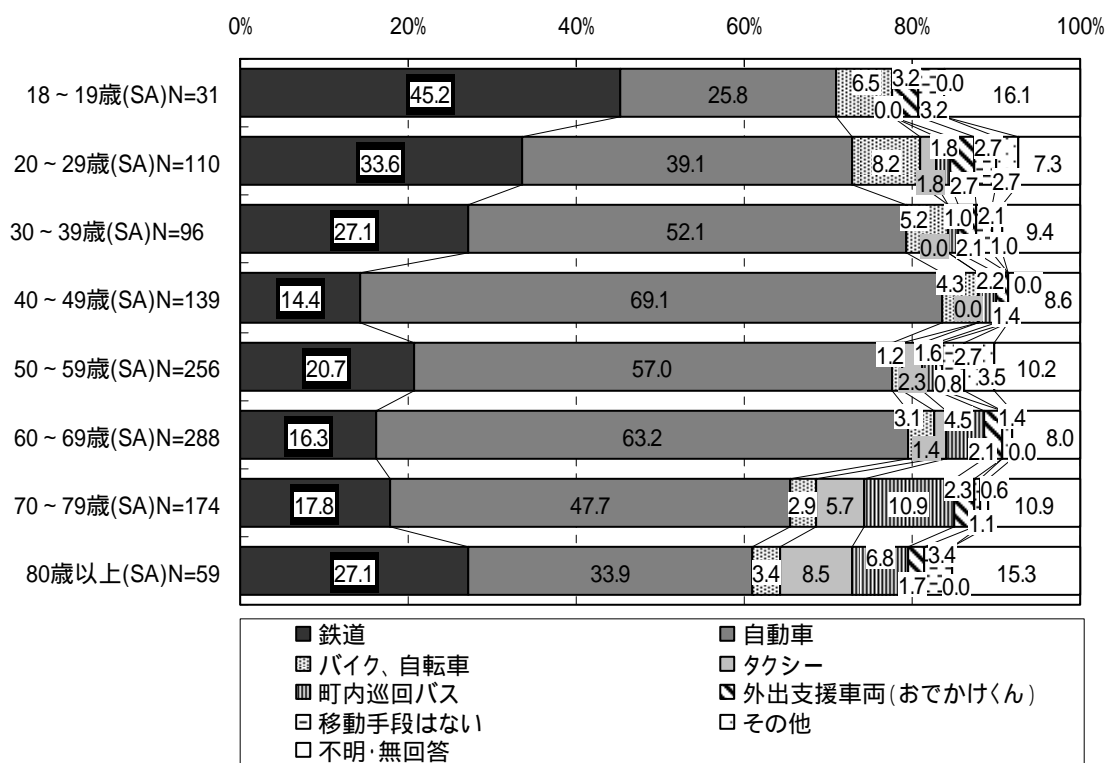
(SA)N=1217

単位: %



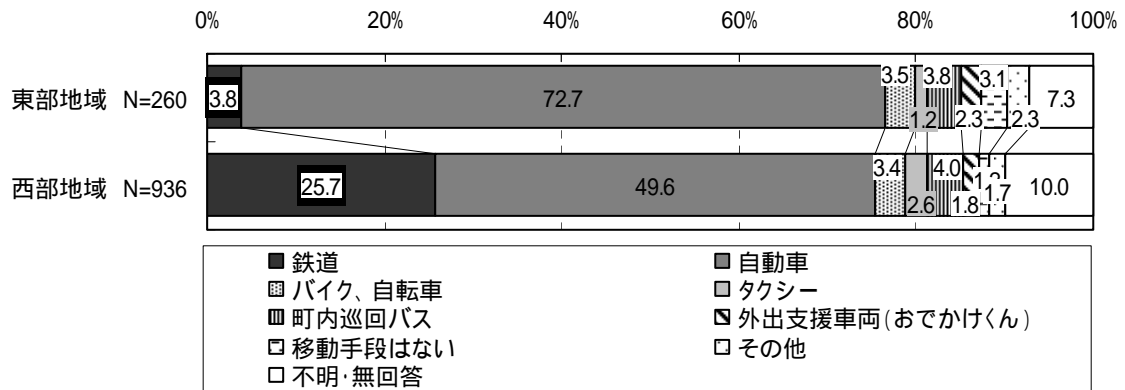
< 年齢クロス >

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれて「鉄道」の割合が高くなっています。「自動車」については、30歳代から50歳代の年齢層において割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「鉄道」については、「東部地域」より「西部地域」の割合が 20 ポイント以上高い一方、「自動車」については、「西部地域」より「東部地域」の割合が 20 ポイント以上高くなっています。

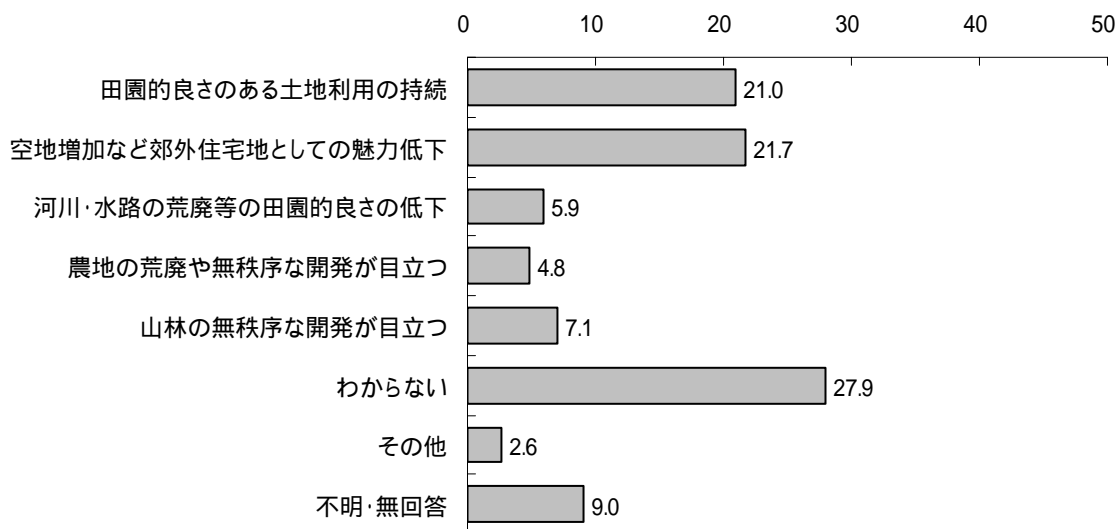


問 49 町内の土地利用について、あなたが現状で思うことは次のうちどれですか。(SA)

町内の土地利用について、あなたが現状で思うことは何かについてみると、「わからない」が 27.9%と最も多く、次いで「空地増加など郊外住宅地としての魅力低下」が 21.7%となっています。

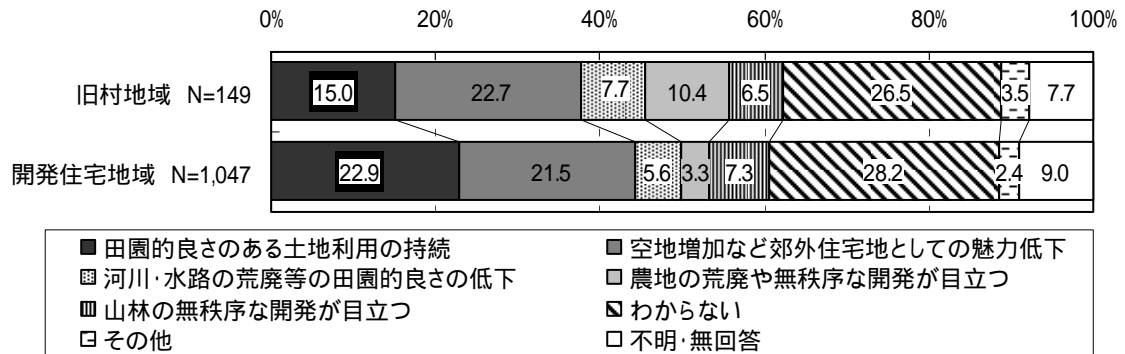
(SA)N=1217

単位：%



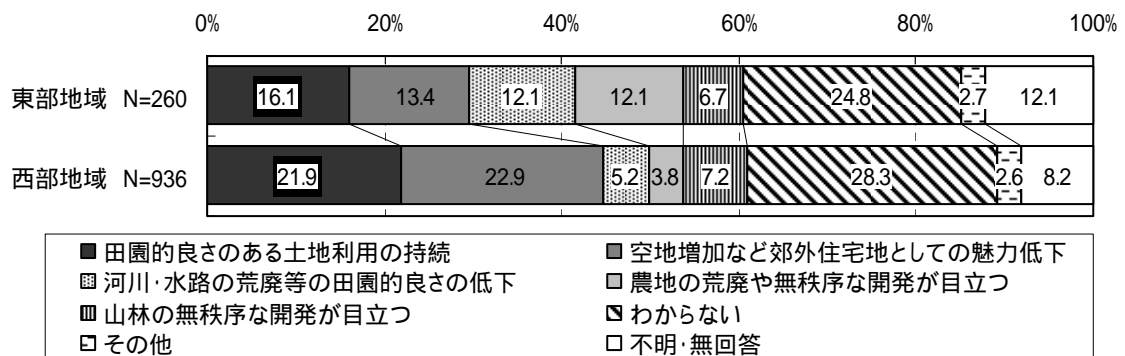
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「田園的良さのある土地利用の持続」については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高い一方、「農地の荒廃や無秩序な開発が目立つ」については、「開発住宅地域」より「旧村地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「田園的良さのある土地利用の持続」「空地増加など郊外住宅地としての魅力低下」については、「東部地域」より「西部地域」の割合が高い一方、「河川・水路の荒廃等の田園的良さの低下」「農地の荒廃や無秩序な開発が目立つ」については、「西部地域」より「東部地域」の割合が高くなっています。

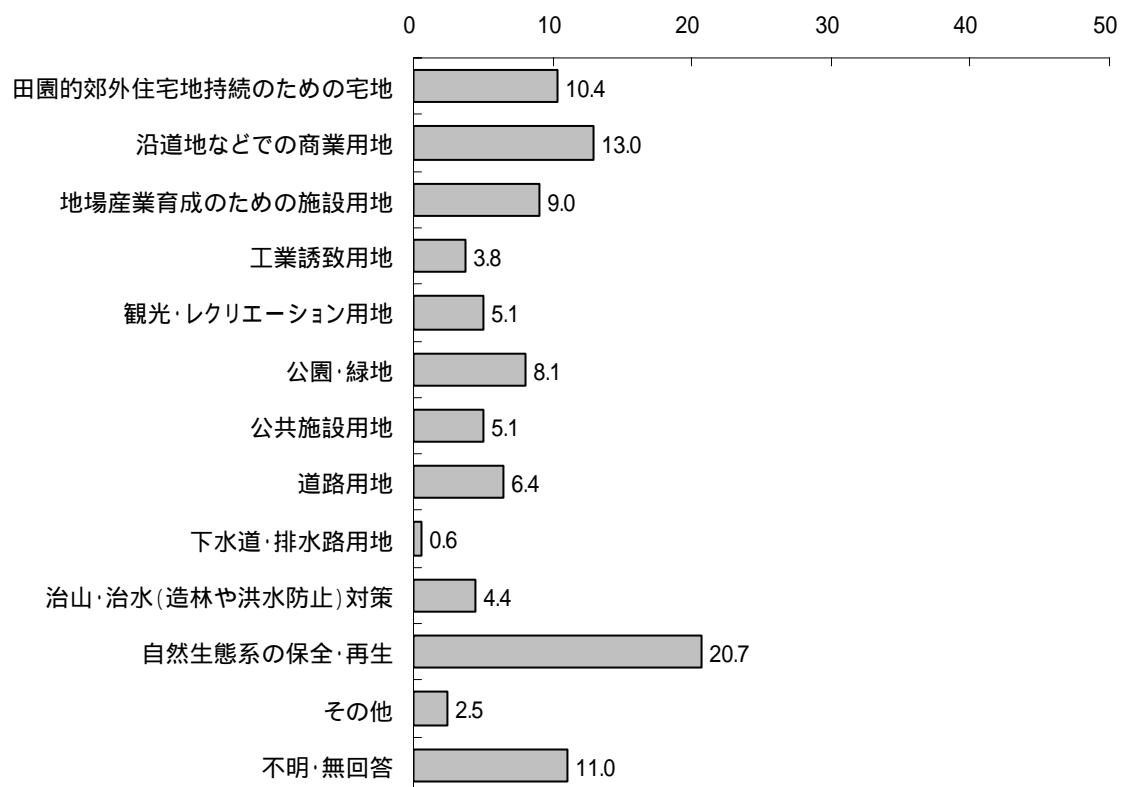


問 50 優先的に整備していくべき用地として、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

優先的に整備していくべき用地として、あなたが最も必要と思うものは何かについてみると、「自然生態系の保全・再生」が 20.7%と最も多く、次いで「沿道地などでの商業用地」が 13.0%となっています。

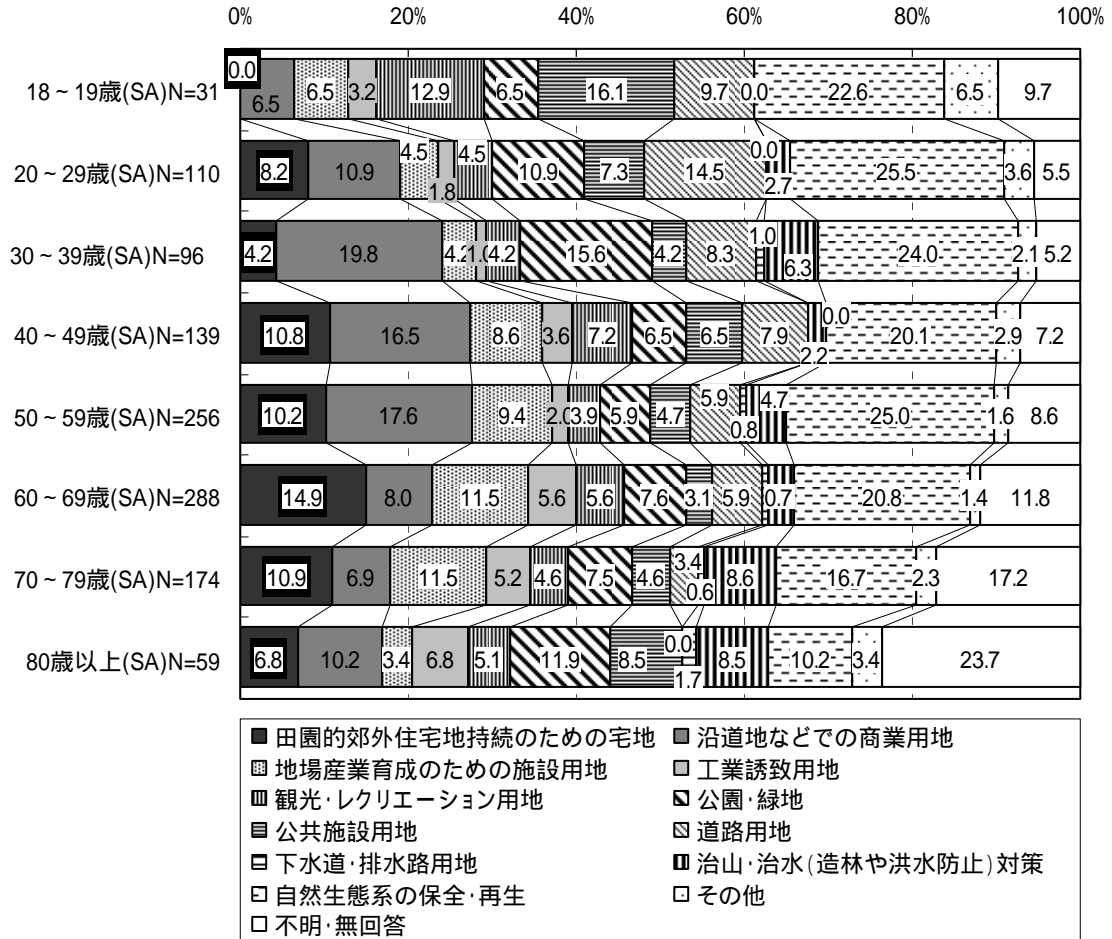
(SA)N=1217

単位：%



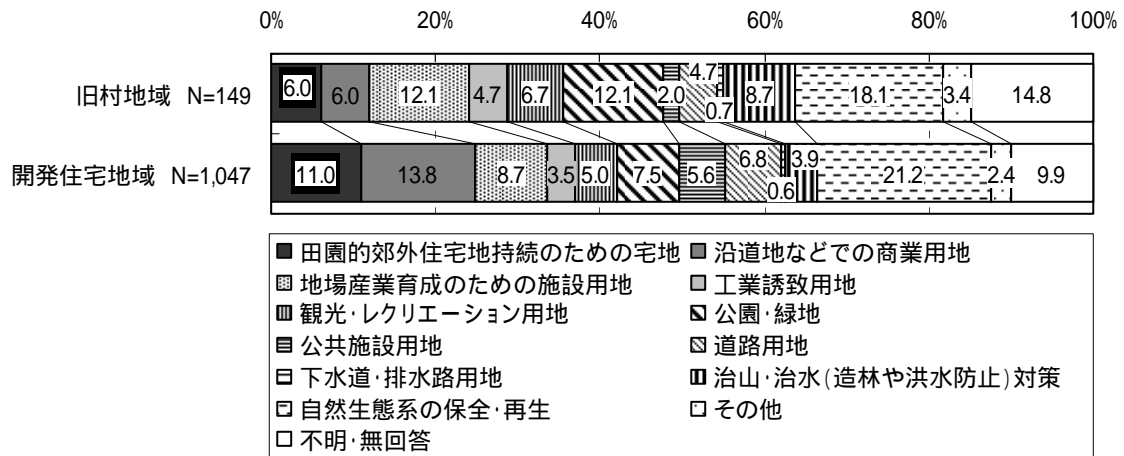
< 年齢クロス >

年齢別にみると、40歳代を中心に、「田園的郊外住宅地持続のための宅地」の割合が高くなっていきます。



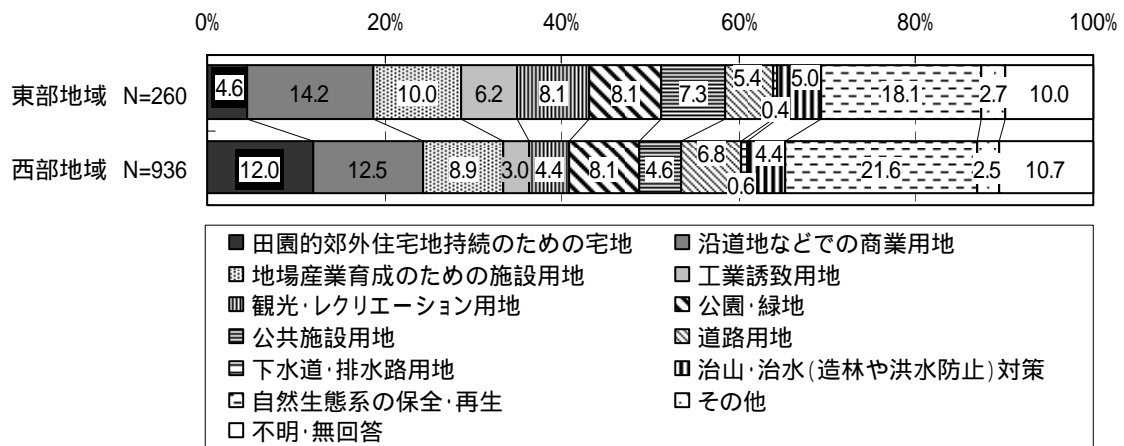
< 地域別クロス (旧村地域と開発住宅地域) >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別に見ると、「田園的郊外住宅地持続のための宅地」「沿道地などの商業用地」については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス (東部地域と西部地域) >

「東部地域」と「西部地域」別に見ると、「田園的郊外住宅地持続のための宅地」については、「東部地域」より「西部地域」の割合が高くなっています。

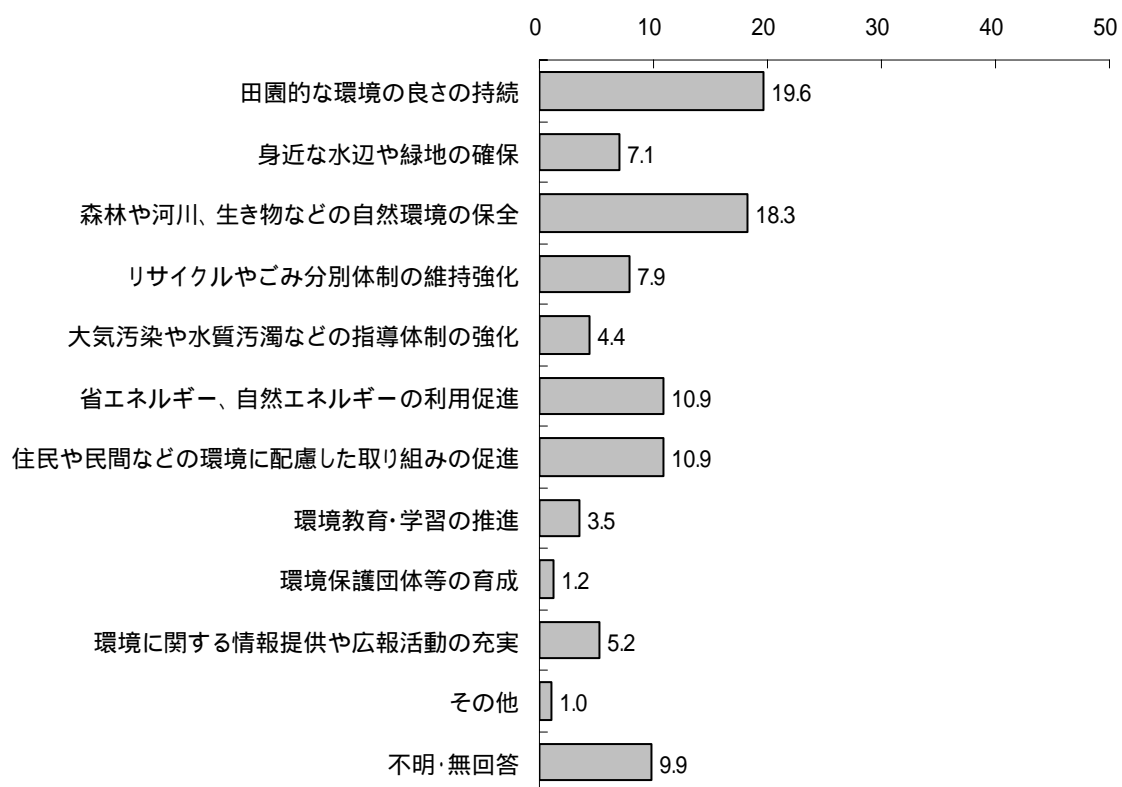


問 51 豊能町の今後の環境施策に関して特に重要だと思うものは次のうちどれですか。
(SA)

豊能町の今後の環境施策に関して特に重要だと思うものはどれかについてみると、「田園的な環境の良さの持続」が 19.6%と最も多く、次いで「森林や河川、生き物などの自然環境の保全」が 18.3%となっています。

(SA)N=1217

単位：%

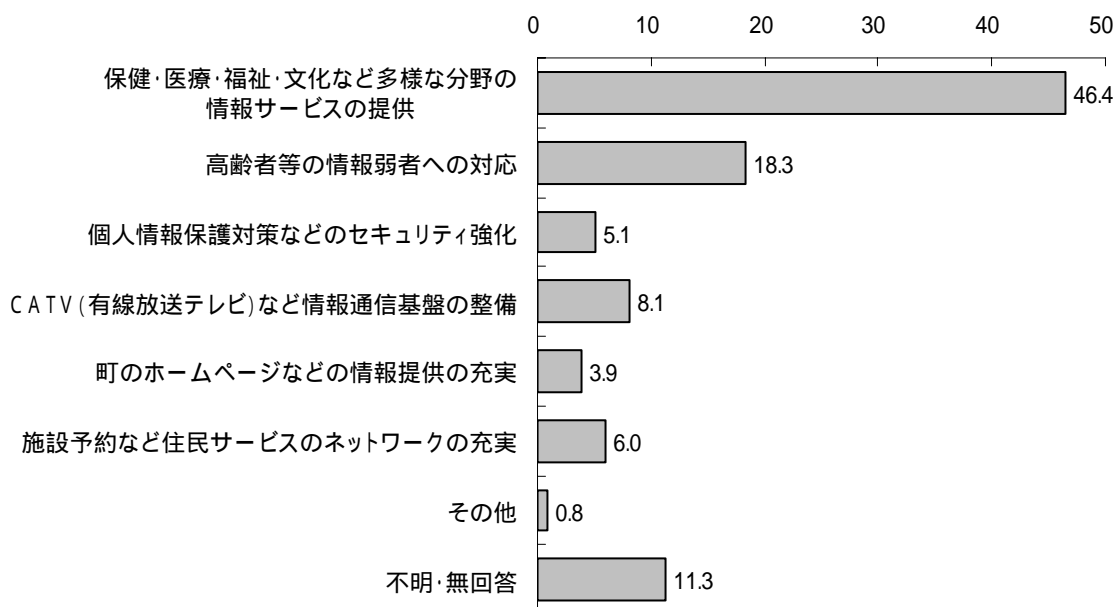


問 52 高度情報化社会について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。
(SA)

高度情報化社会について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「保健・医療・福祉・文化など多様な分野の情報サービスの提供」が46.4%と最も多く、次いで「高齢者等の情報弱者への対応」が18.3%となっています。

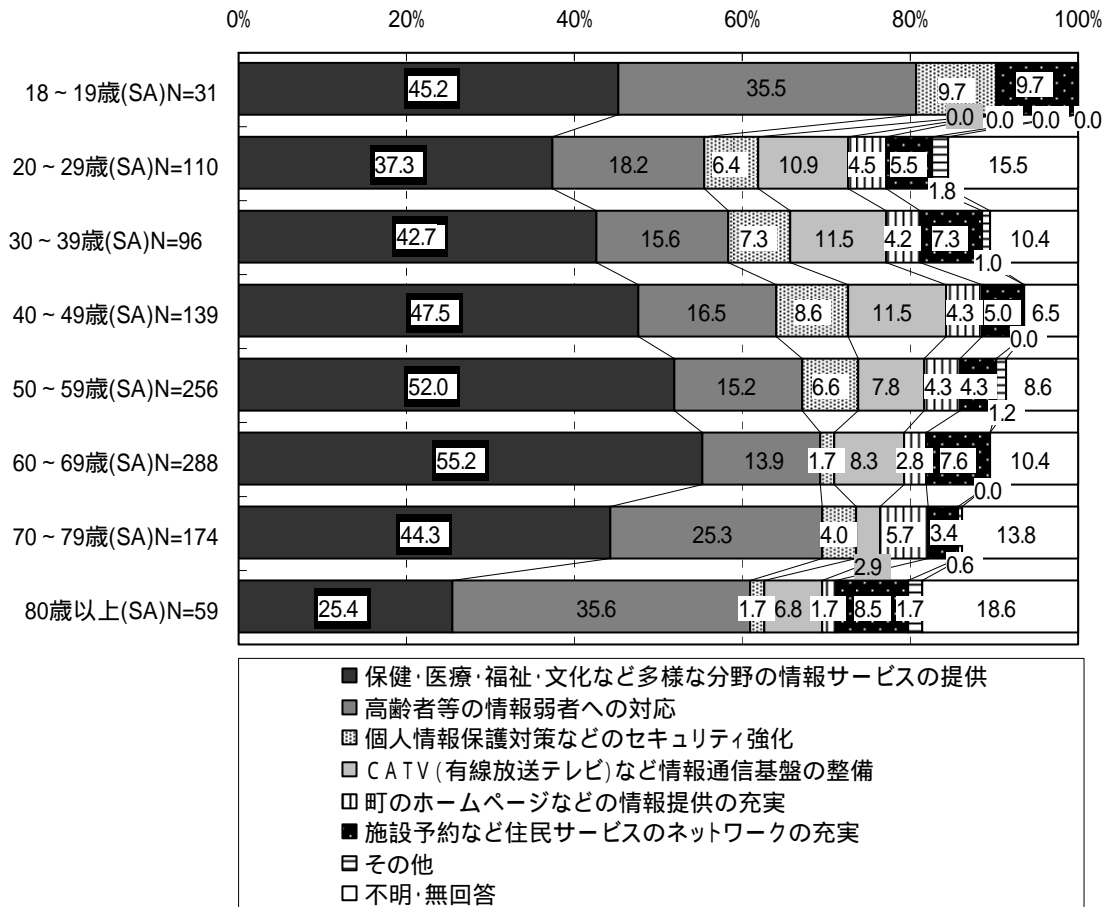
(SA)N=1217

単位：%



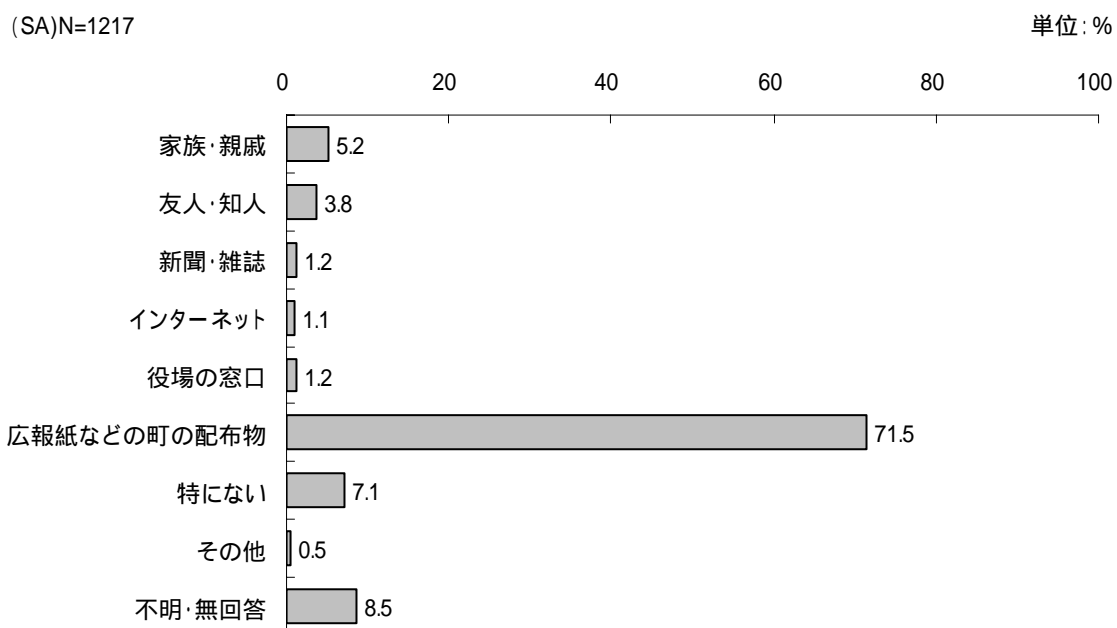
< 年齢クロス >

高度情報化社会について年齢別にみると、『80歳以上』を除く全ての年齢層で「田保健・医療・福祉・文化など多様な分野の情報サービスの提供」が最も多くなっています。また、『18～19歳』『80歳以上』で「高齢者等の情報弱者への対応」の割合が高くなっています。



問 53 豊能町の行政サービス等に関する情報を主にどこから入手していますか。(SA)

豊能町の行政サービス等に関する情報を主にどこから入手しているかについてみると、「広報紙などの町の配布物」が71.5%と最も多く、次いで「不明・無回答」が8.5%となっています。



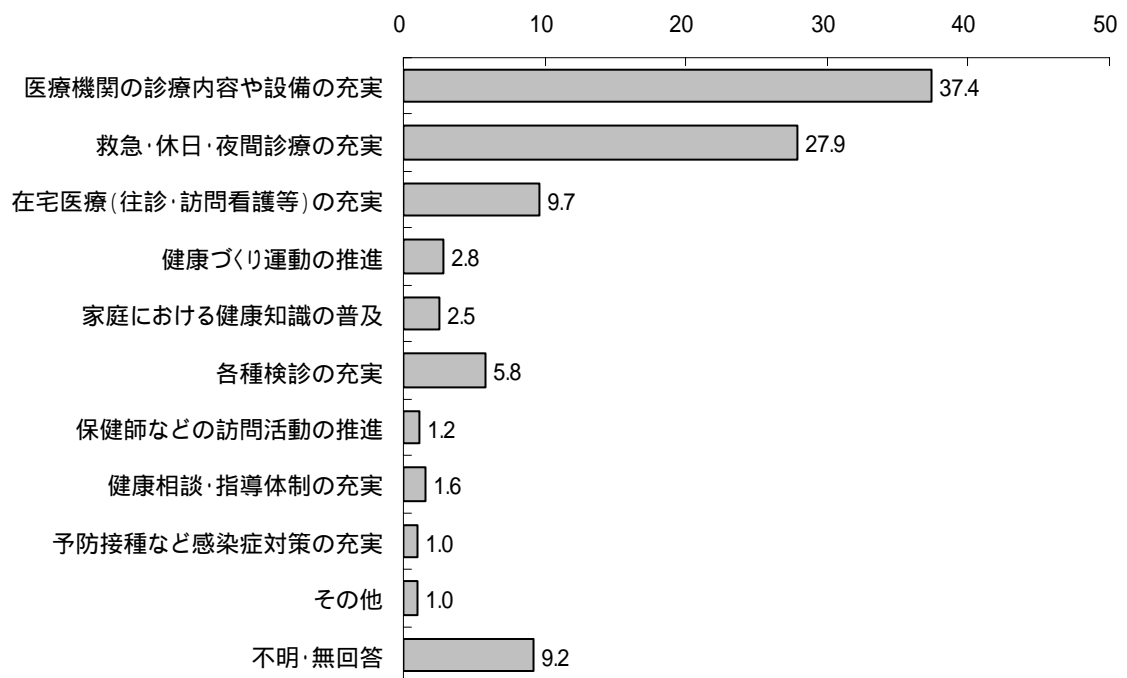
【保健・医療・福祉について】

問 54 保健・医療対策について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

保健・医療対策について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「医療機関の診療内容や設備の充実」が 37.4%と最も多く、次いで「救急・休日・夜間診療の充実」が 27.9%となっています。

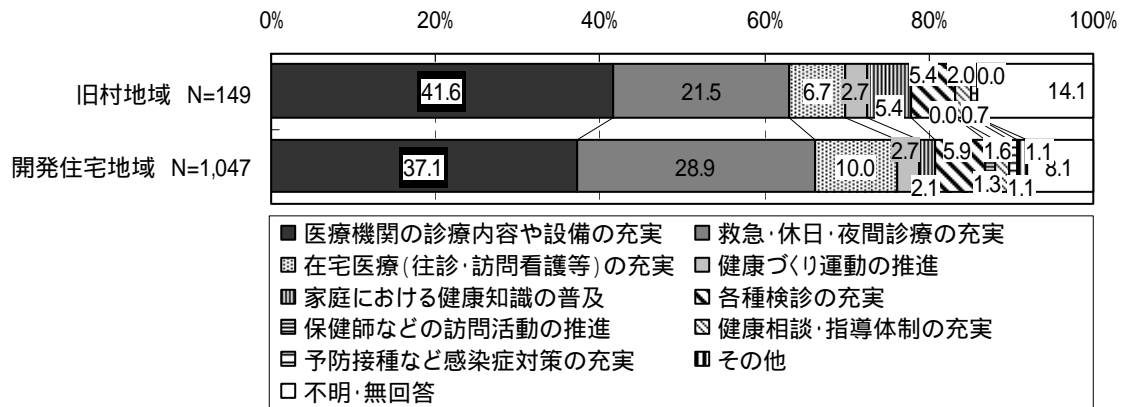
(SA)N=1217

単位：%



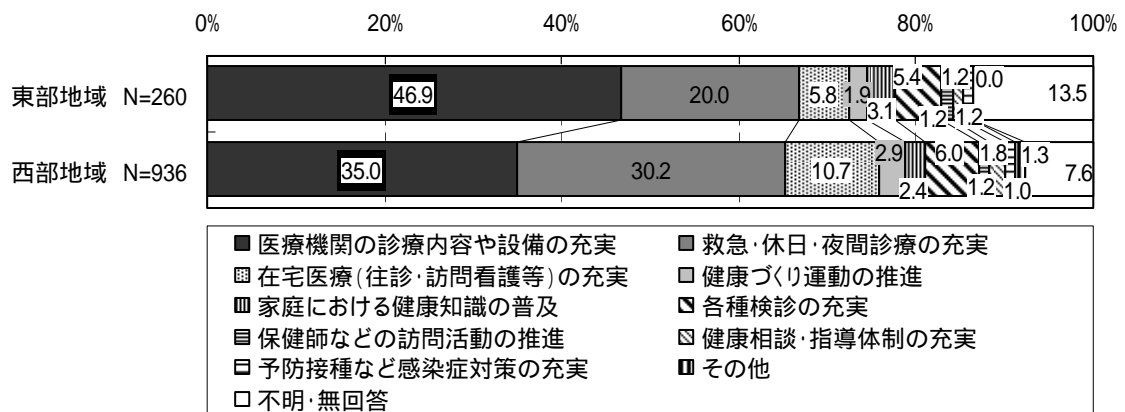
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「医療機関の診療内容や設備の充実」については、「開発住宅地域」より「旧村地域」の割合が高い一方、「救急・休日・夜間診療の充実」については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「東部地域」では「医療機関の診療内容や設備の充実」を求める割合が高い一方、「西部地域」では「救急・休日・夜間診療の充実」を求める割合が高くなっています。

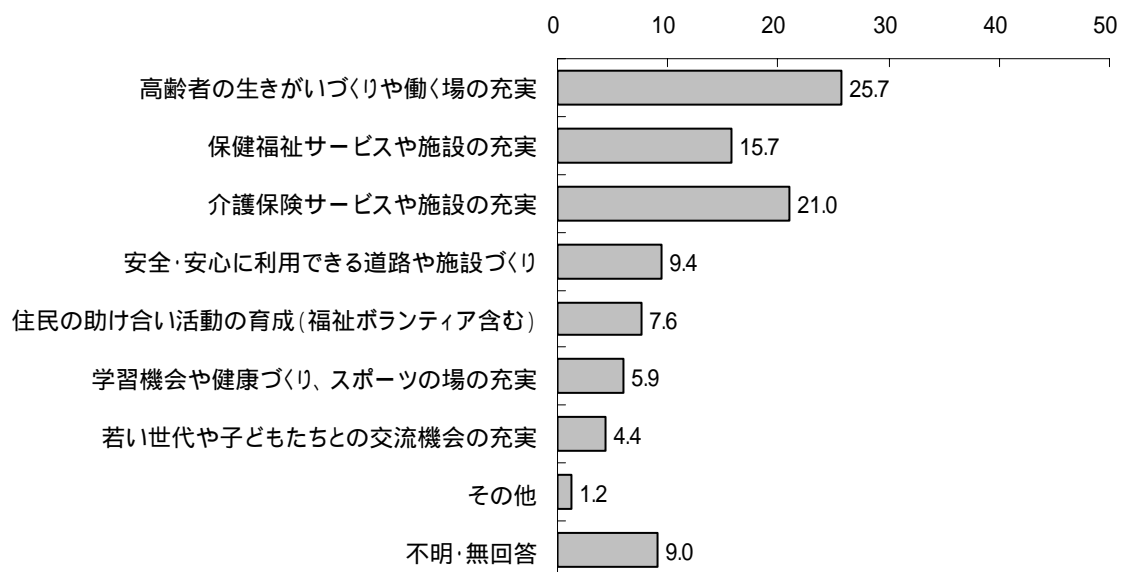


問 55 高齢者福祉への対応について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

高齢者福祉への対応について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「高齢者の生きがいづくりや働く場の充実」が25.7%と最も多く、次いで「介護保険サービスや施設の充実」が21.0%となっています。

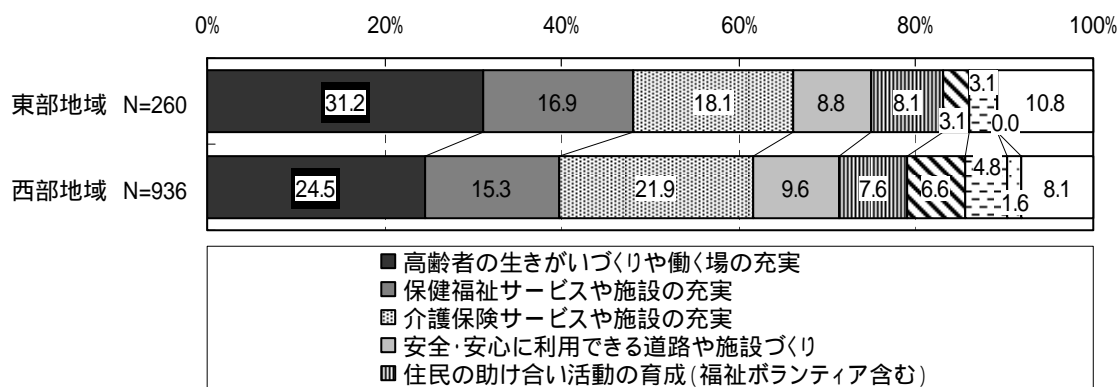
(SA)N=1217

単位：%



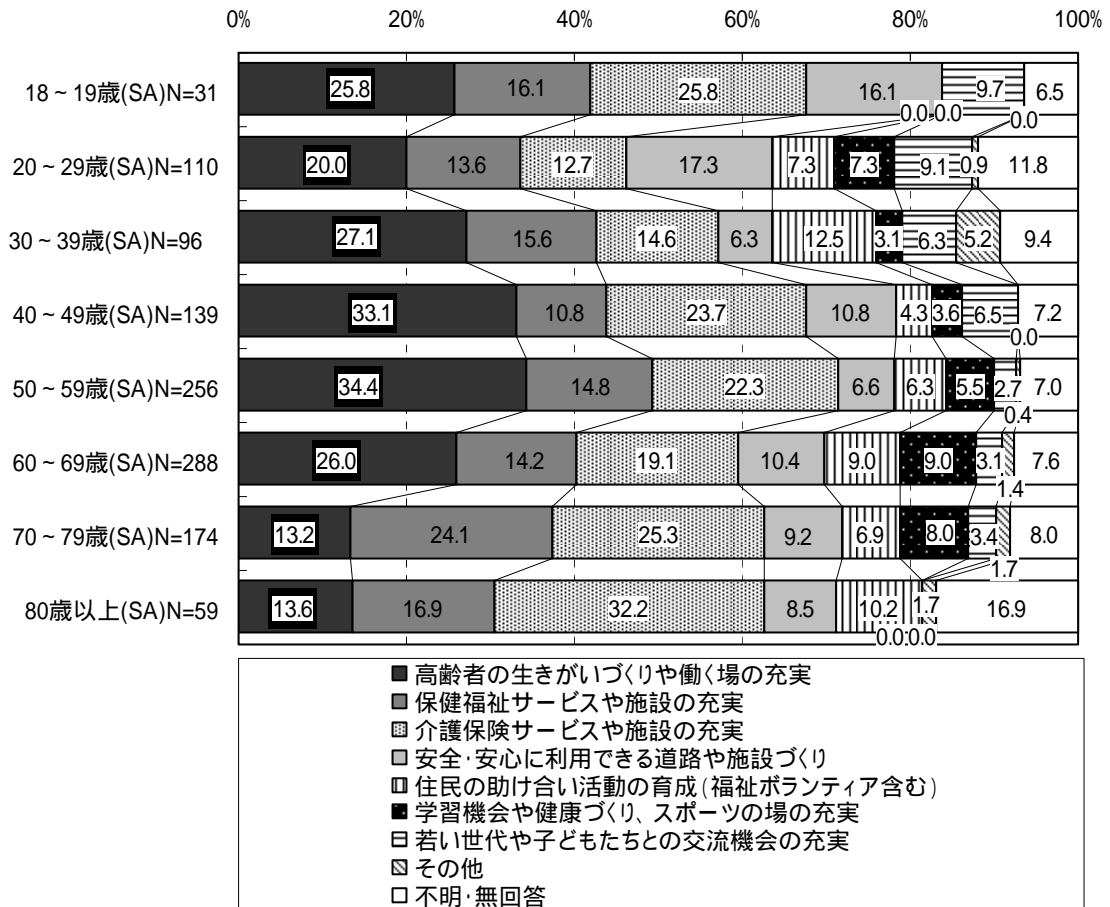
< 地域別クロス (東部地域と西部地域) >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「高齢者の生きがいづくりや働く場の充実」については、「西部地域」より「東部地域」の割合が高くなっています。



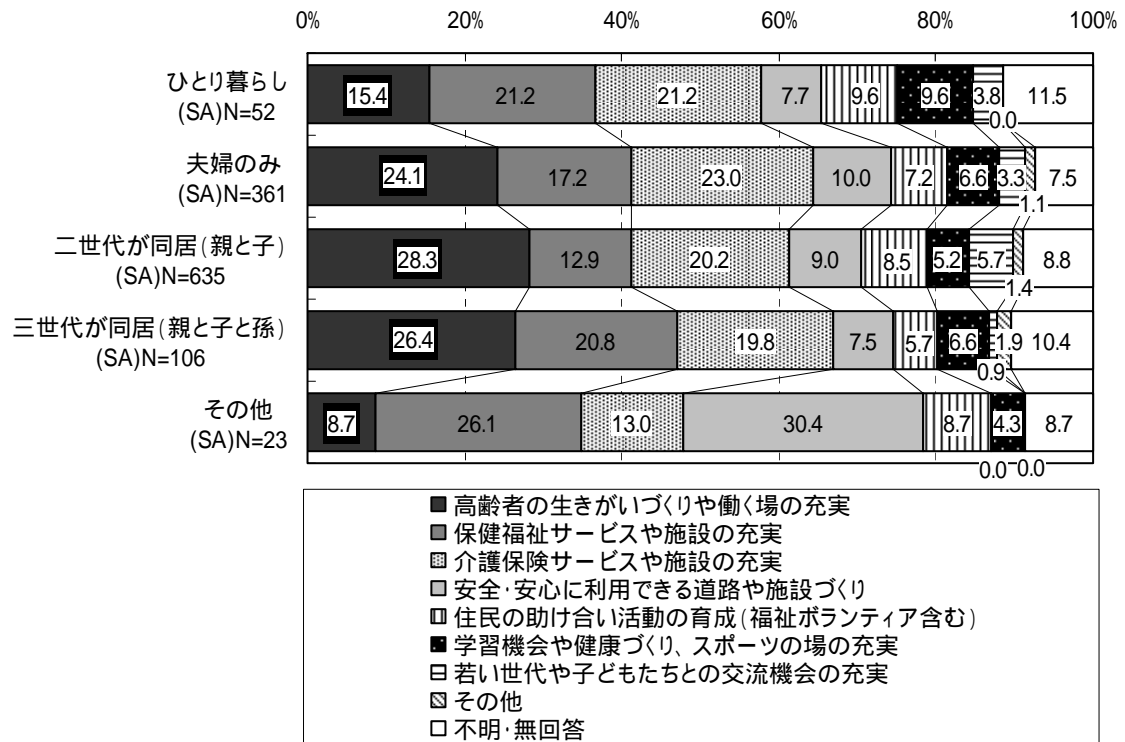
< 年齢クロス >

高齢者福祉への対応について年齢別にみると、69歳以下の年齢層で「高齢者の生きがいづくりや働く場の充実」が最も多く、70歳以上の年齢層で「介護保険サービスや施設の充実」が最も多くなっています。



< 世帯クロス >

高齢者福祉への対応について世帯別にみると、『その他』では他の世帯に比べて「安全・安心に利用できる道路や施設づくり」の割合が多くなっています。

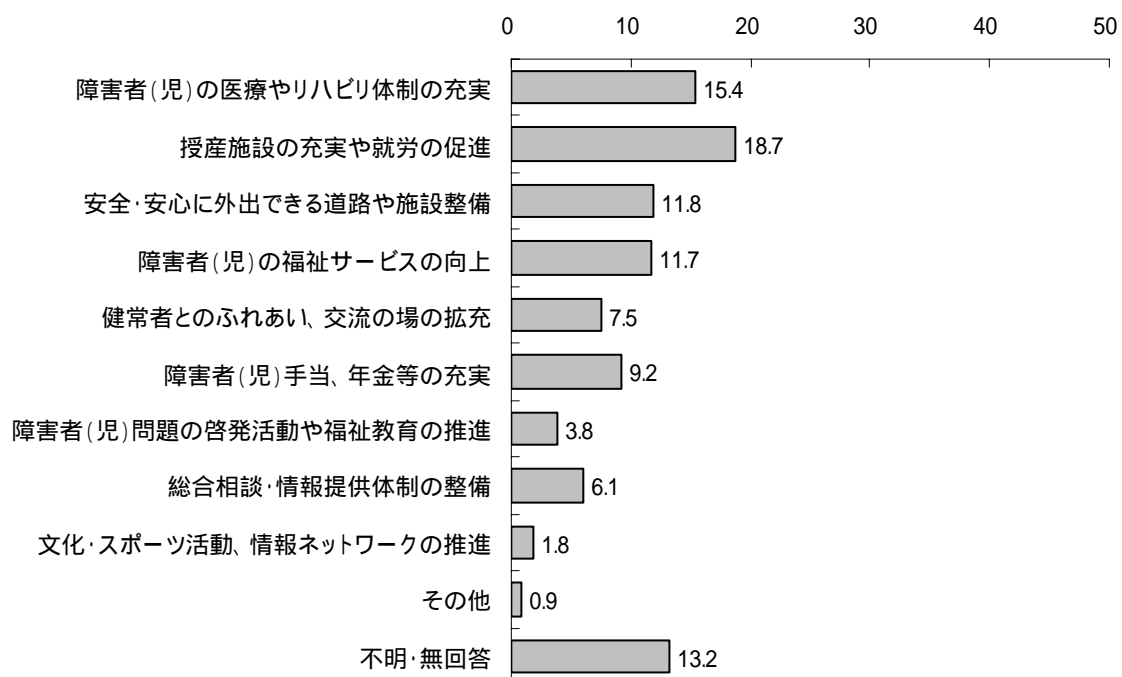


問 56 障害者（児）福祉について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。（SA）

障害者（児）福祉について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「授産施設の充実や就労の促進」が18.7%と最も多く、次いで「障害者（児）の医療やリハビリ体制の充実」が15.4%となっています。

(SA)N=1217

単位：%

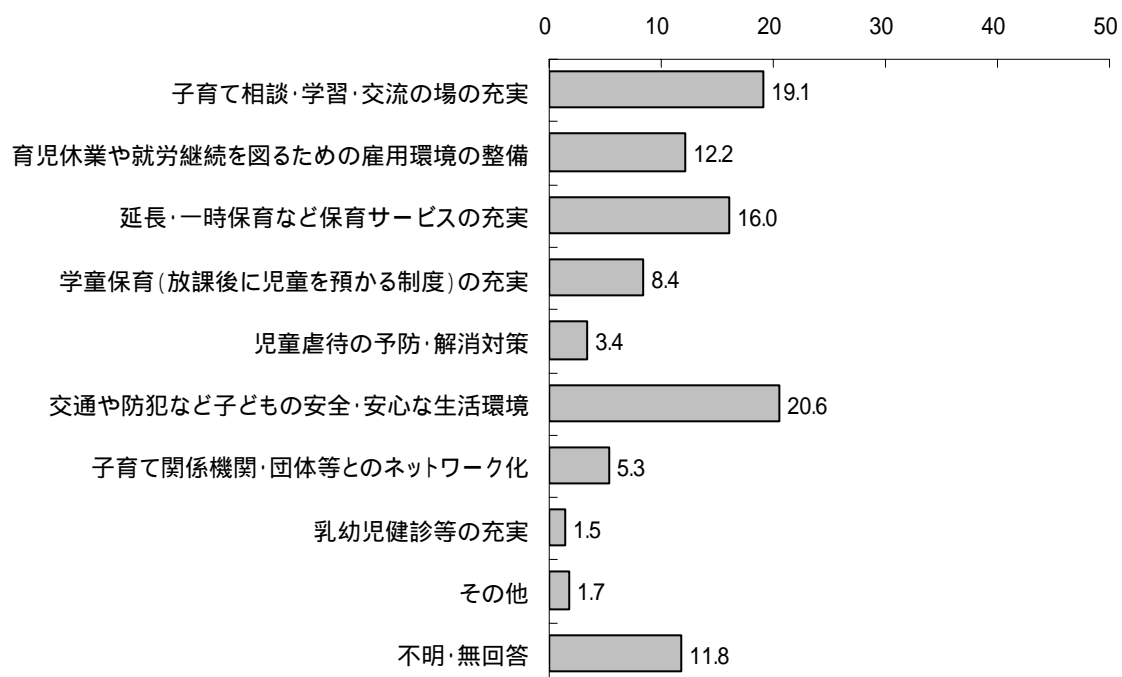


問 57 子育て環境や支援について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

子育て環境や支援について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「交通や防犯など子どもの安全・安心な生活環境」が20.6%と最も多く、次いで「子育て相談・学習・交流の場の充実」が19.1%となっています。

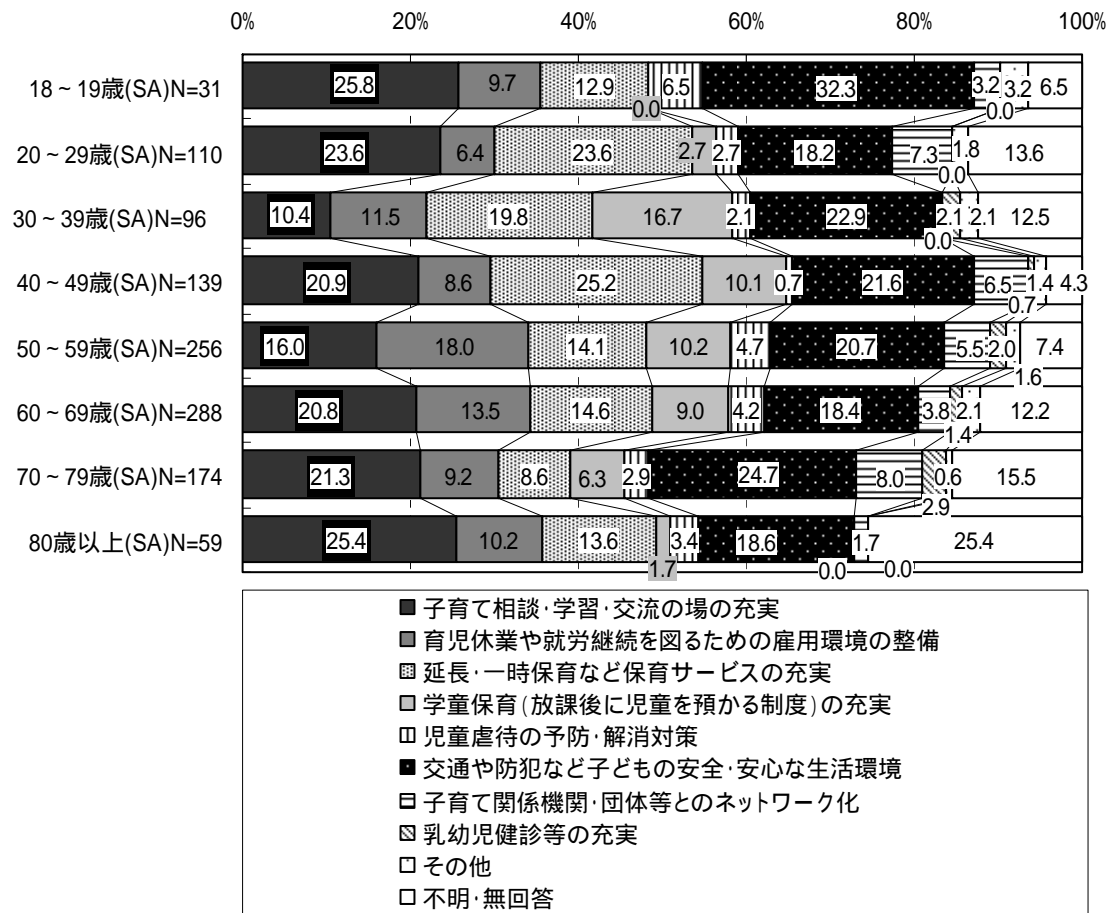
(SA)N=1217

単位：%



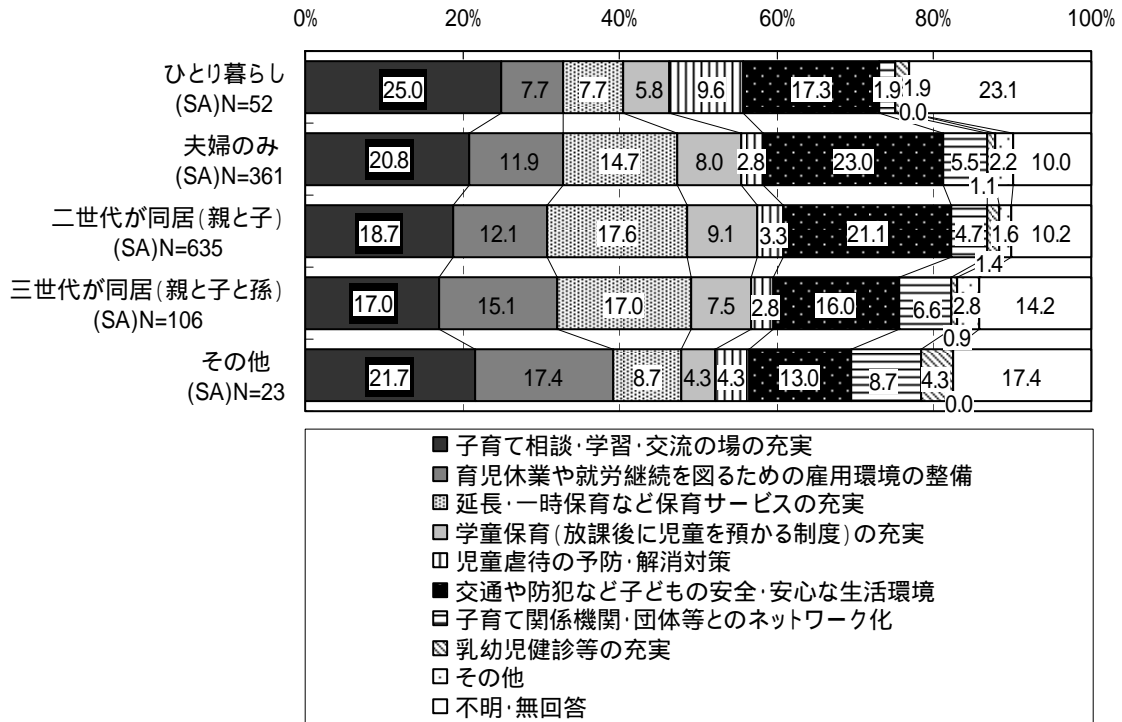
< 年齢クロス >

子育て環境や支援について年齢別にみると、全ての年齢層で「子育て相談・学習・交流の場の充実」「交通や防犯など子どもの安全・安心な生活環境」が多くなっています。また、『50～59歳』では他の年齢層と比べて「育児休業や就労継続を図るための雇用環境の整備」が多くなっています。



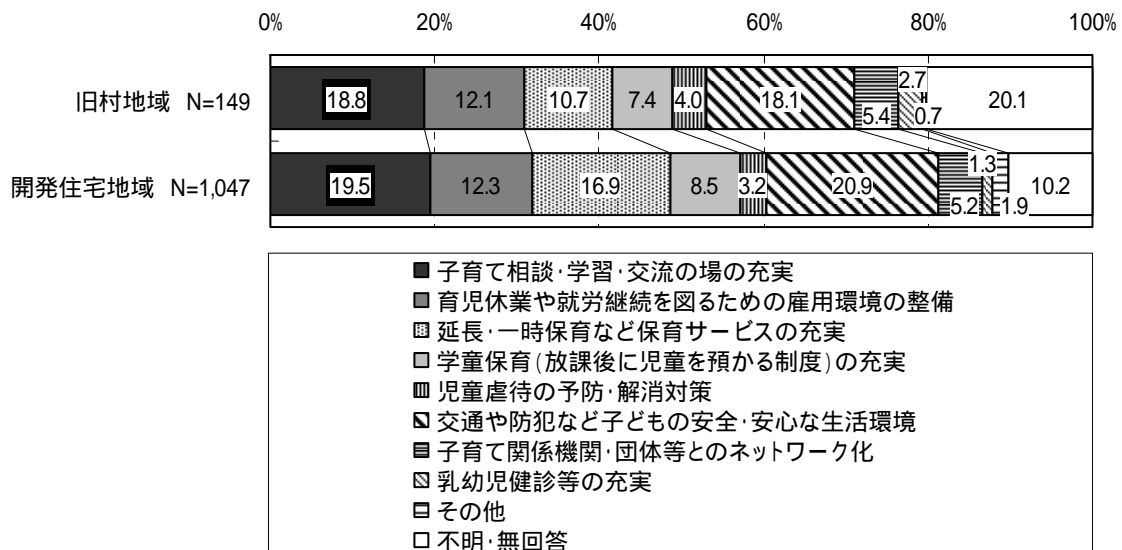
< 世帯クロス >

子育て環境や支援について世帯別にみると、全ての年齢層で「子育て相談・学習・交流の場の充実」「交通や防犯など子どもの安全・安心な生活環境」が多くなっています。また、『二世帯が同居（親と子）』『三世帯が同居（親と子と孫）』では他の年齢層と比べて「延長・一時保育など保育サービスの充実」が多くなっています。



< 地域別クロス (旧村地域と開発住宅地域) >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「延長・一時保育など保育サービスの充実」については、「旧村地域」より「開発住宅地域」の割合が高くなっています。



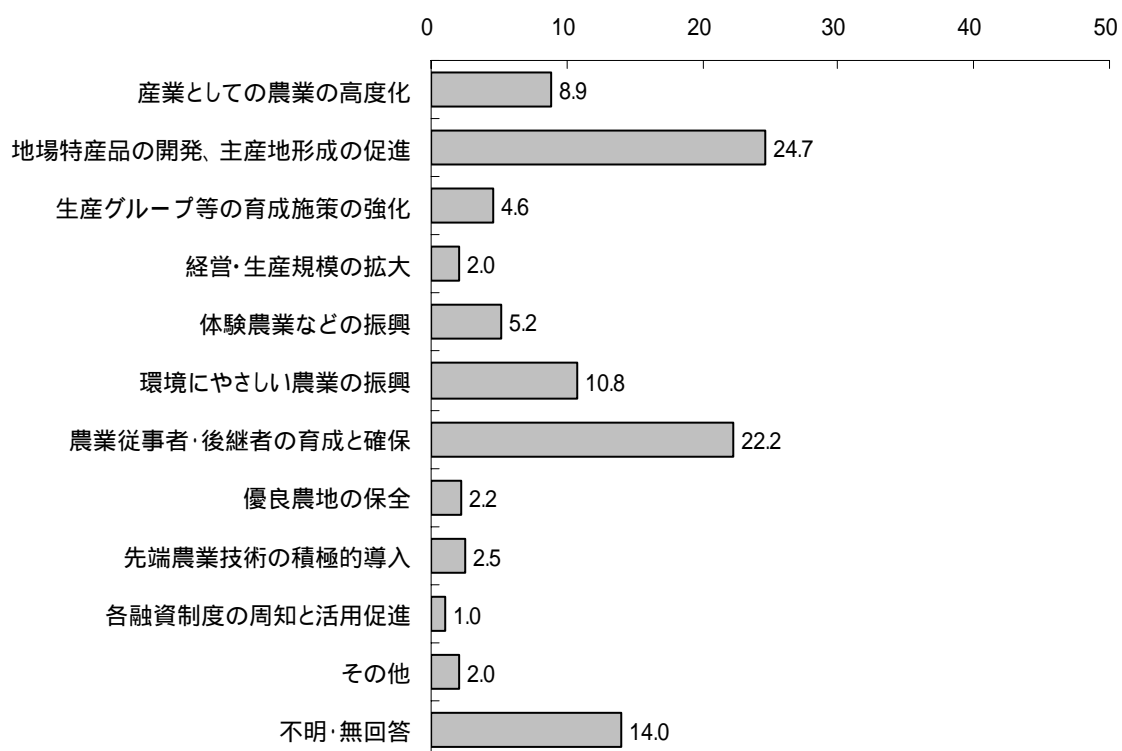
【産業振興について】

問 58 農業振興について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

農業振興について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「地場特産品の開発、主産地形成の促進」が24.7%と最も多く、次いで「農業従事者・後継者の育成と確保」が22.2%となっています。

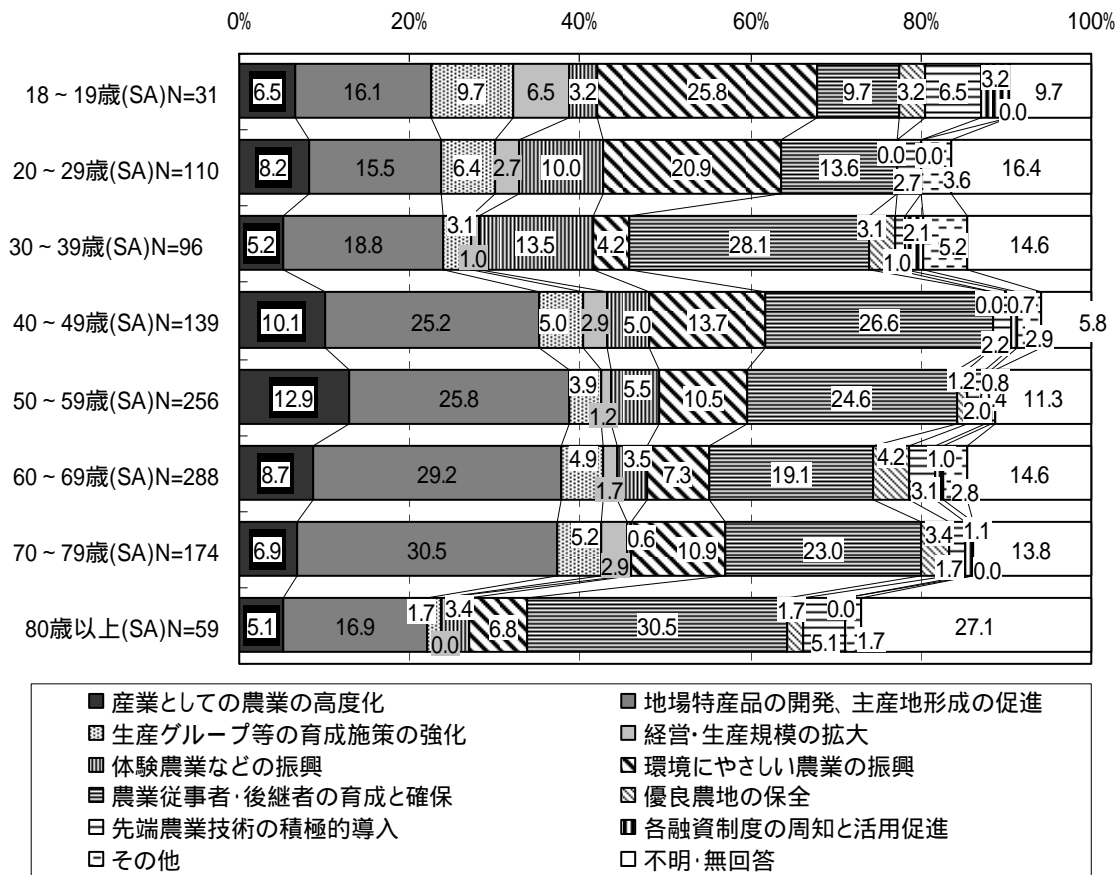
(SA)N=1217

単位：%



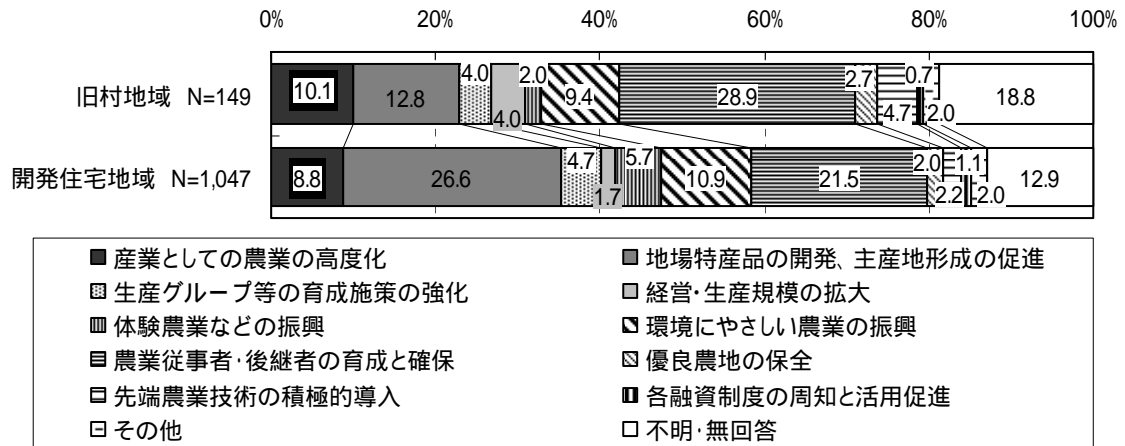
< 年齢クロス >

年齢別にみると、10 歳代、20 歳代では「環境にやさしい農業の振興」の割合が高い一方、30 歳代以降では、「地場特産品の開発、主産地形成の促進」や「農業従事者・後継者の育成と確保」の割合が高くなっています。



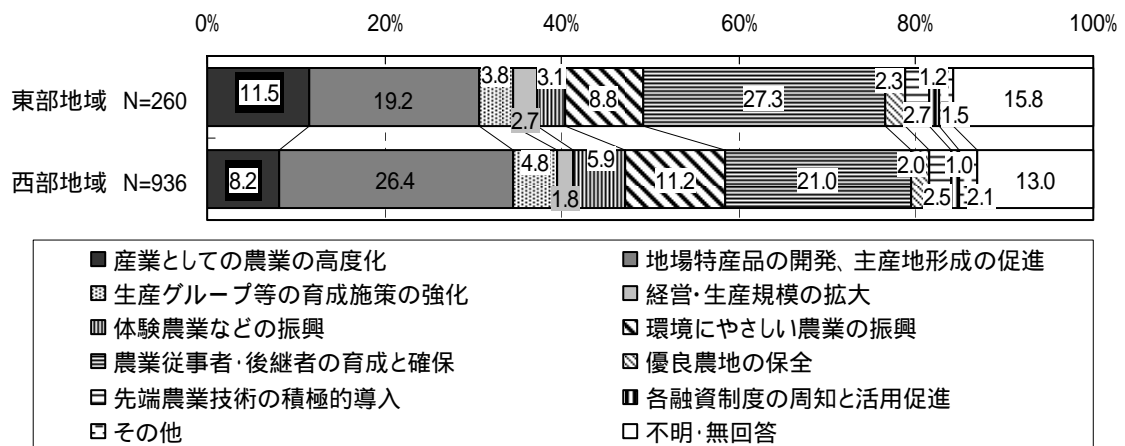
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「旧村地域」では「農業従事者・後継者の育成と確保」を求める割合が高い一方、「開発住宅地域」では「地場特産品の開発、主産地形成の促進」を求める割合が高くなっています。



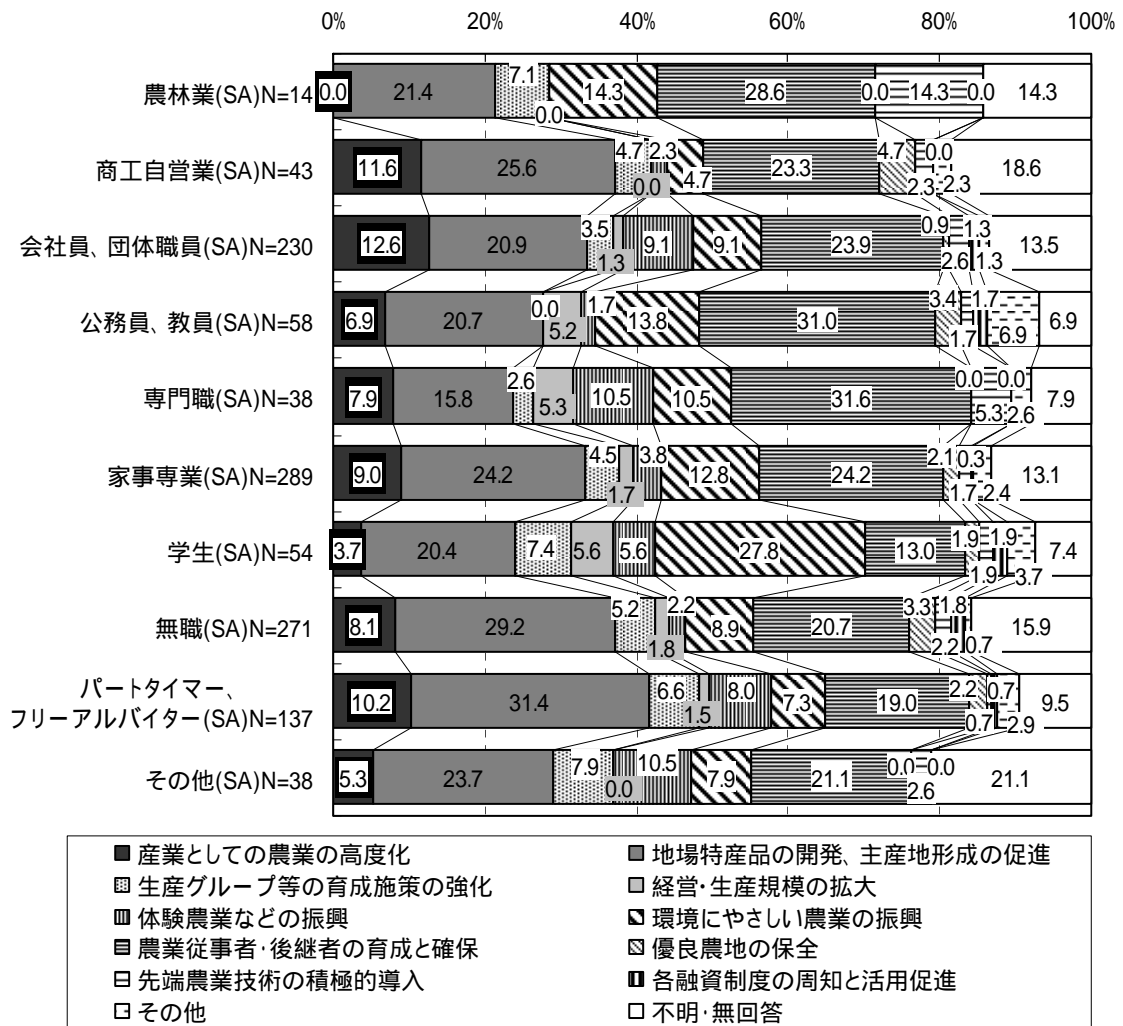
< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「東部地域」では「農業従事者・後継者の育成と確保」を求める割合が高い一方、「西部地域」では「地場特産品の開発、主産地形成の促進」を求める割合が高くなっています。



< 職業別クロス >

職業別にみると、「農林業」「公務員、教員」「専門職」では、「農業従事者・後継者の育成と確保」を求める割合が高くなっています。一方、「学生」では「環境にやさしい農業の振興」の割合が高くなっています。

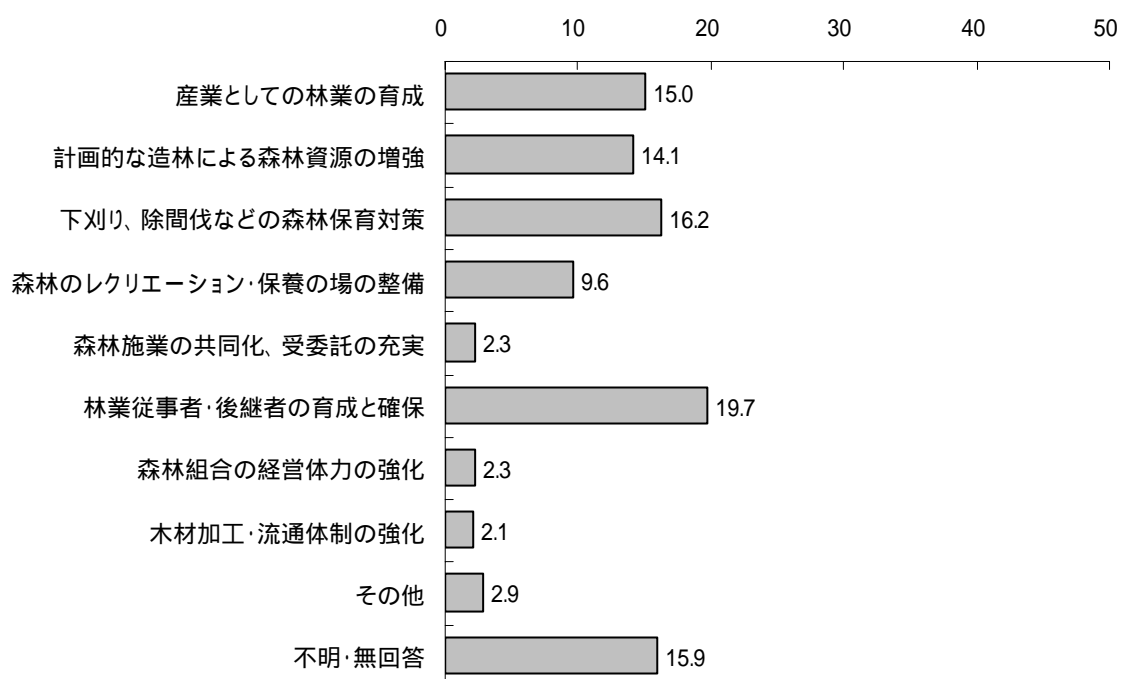


問 59 林業振興について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

林業振興について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「林業従事者・後継者の育成と確保」が19.7%と最も多く、次いで「下刈り、除間伐などの森林保育対策」が16.2%となっています。

(SA)N=1217

単位：%

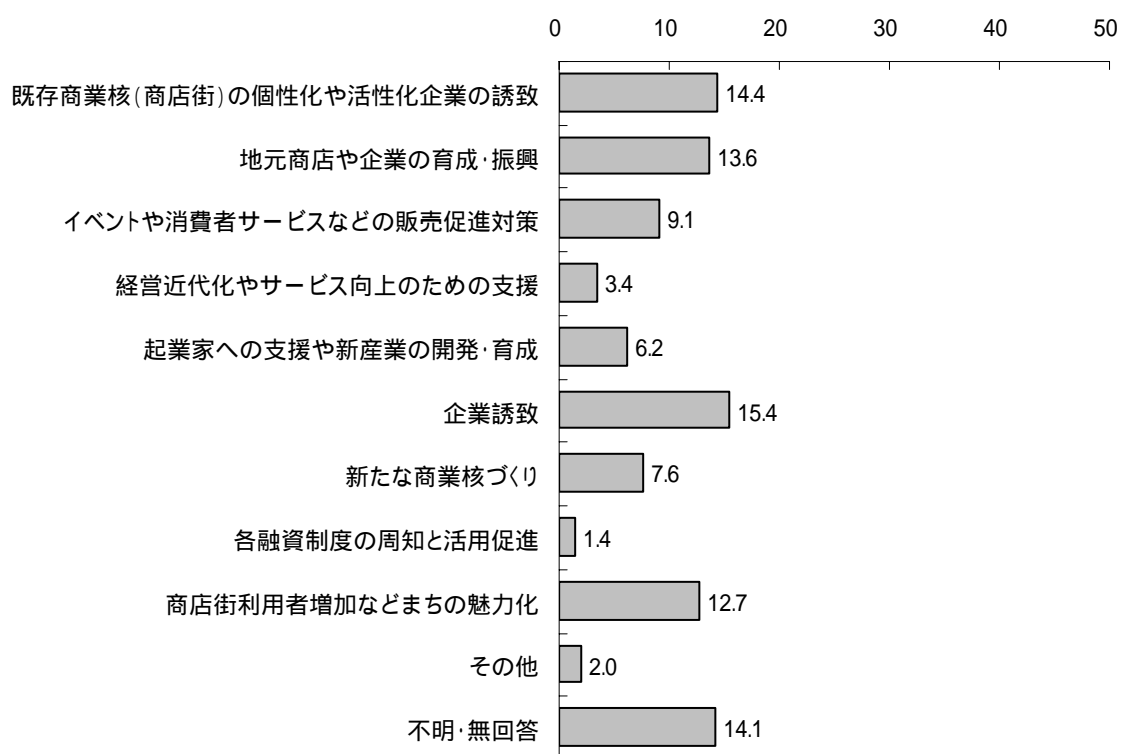


問 60 商工業振興について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

商工業振興について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「企業誘致」が15.4%と最も多く、次いで「既存商業核(商店街)の個性化や活性化企業の誘致」が14.4%となっています。

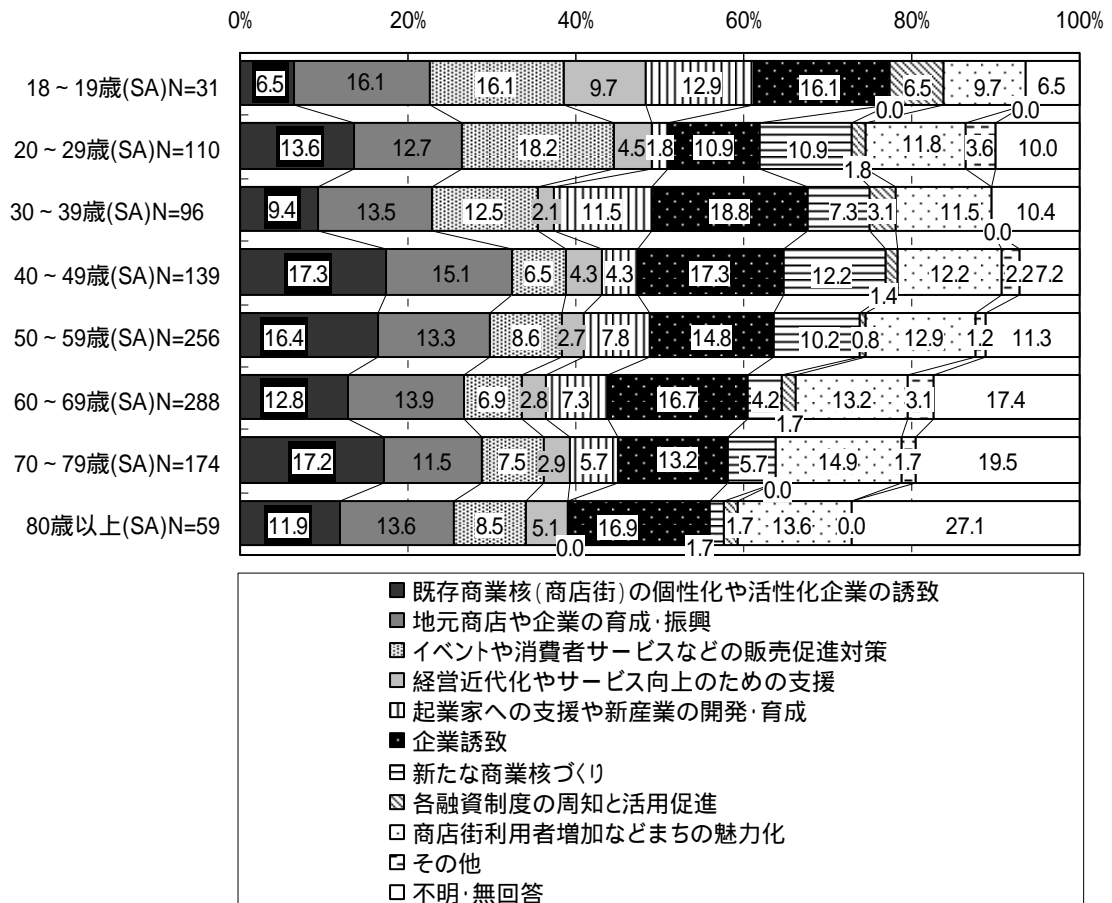
(SA)N=1217

単位: %



< 年齢クロス >

商工業振興について年齢別にみると、全ての年齢層で「企業誘致」が多くなっています。また、年齢が低くなるにつれて「イベントや消費者サービスなどの販売促進対策」の割合が高くなっています。

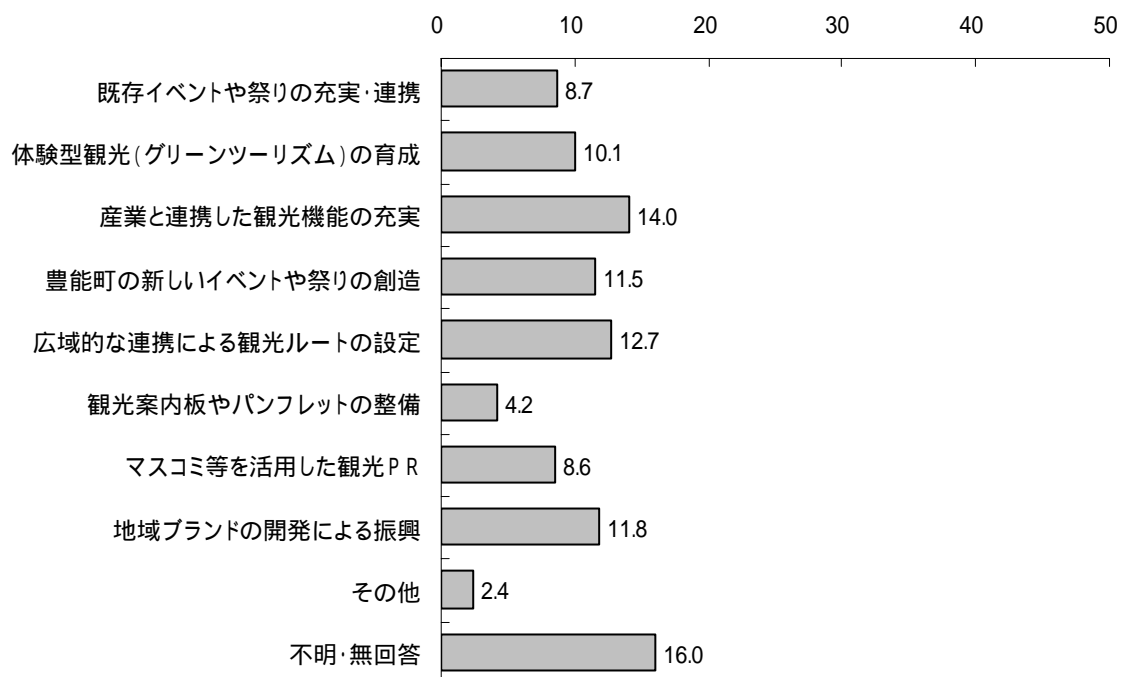


問 61 観光振興について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

観光振興について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「不明・無回答」が16.0%と最も多く、次いで「産業と連携した観光機能の充実」が14.0%となっています。

(SA)N=1217

単位：%



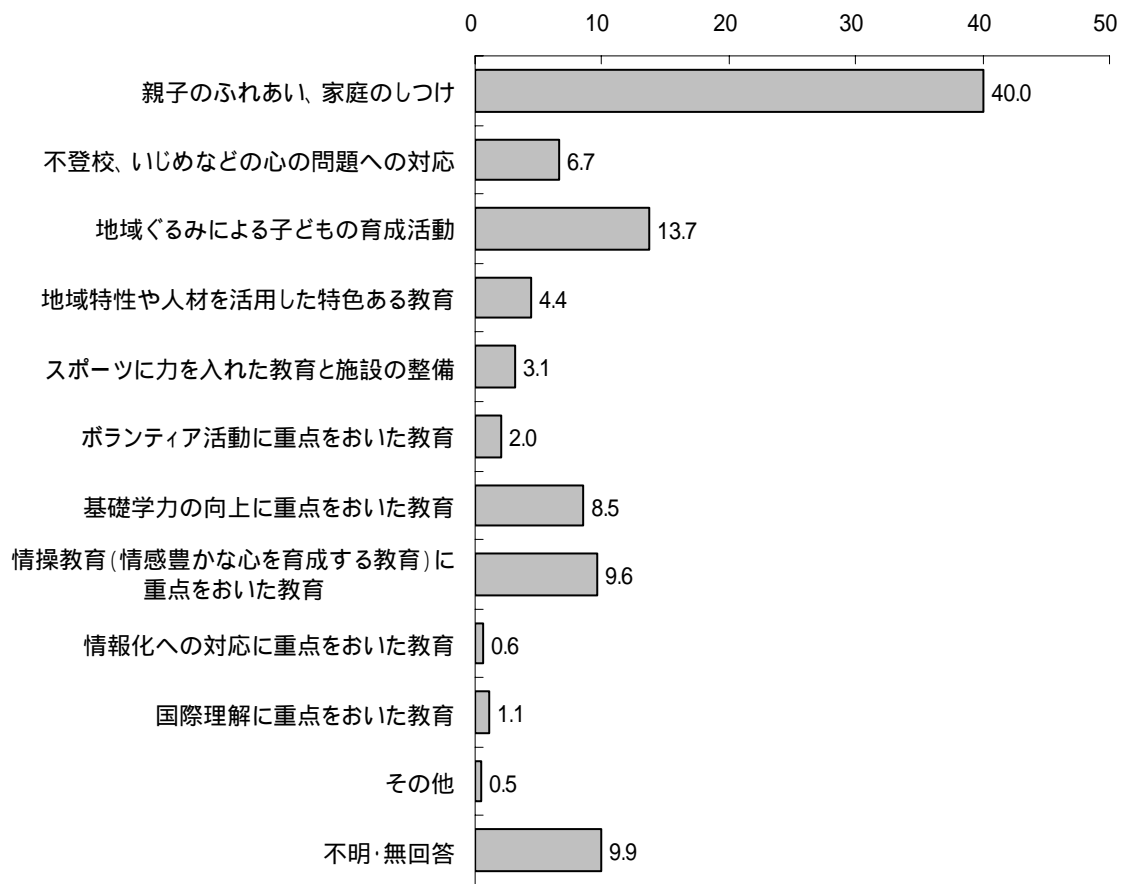
【教育・文化・スポーツ等について】

問 62 子どもの健全育成について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

子どもの健全育成について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「親子のふれあい、家庭のしつけ」が40.0%と最も多く、次いで「地域ぐるみによる子どもの育成活動」が13.7%となっています。

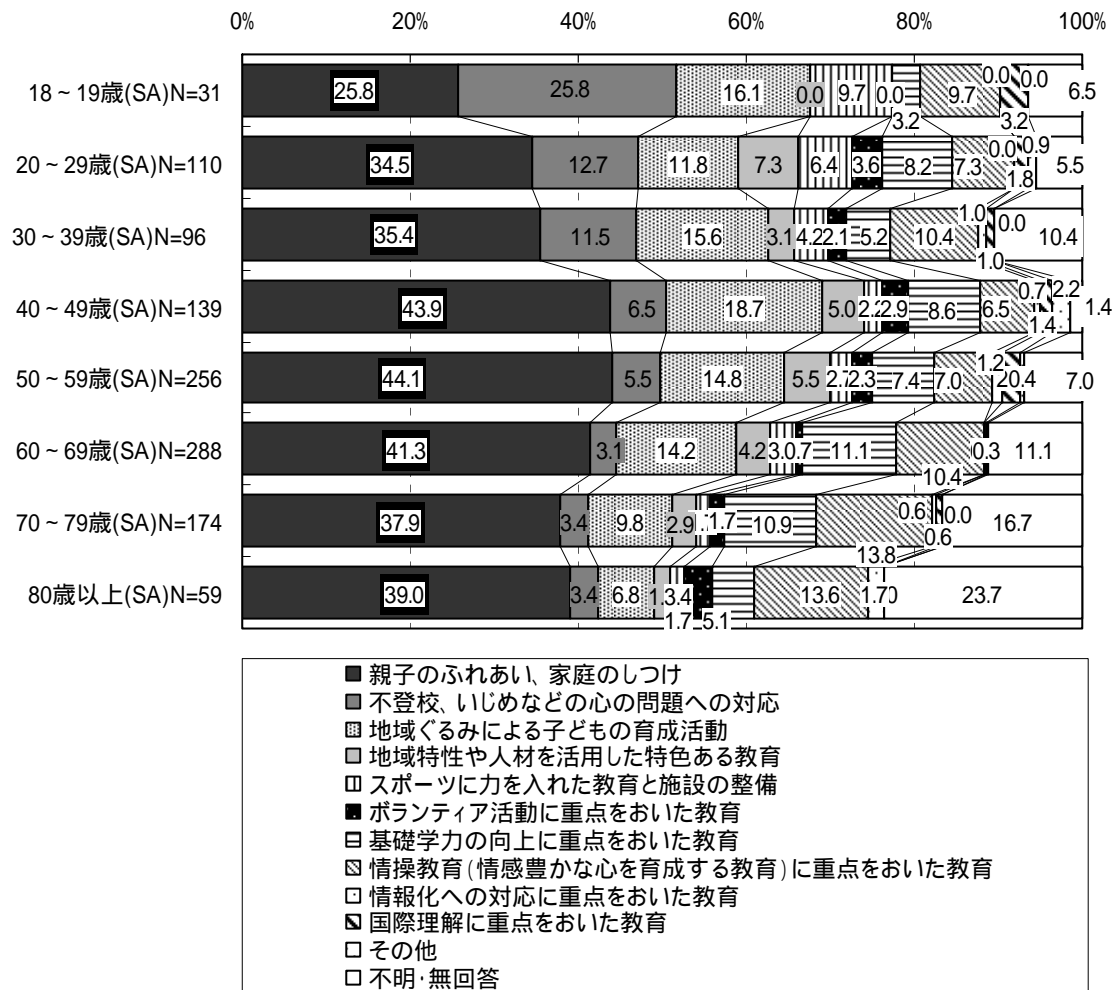
(SA)N=1217

単位：%



< 年齢クロス >

子どもの健全育成について年齢別にみると、全ての年齢層で「親子のふれあい・家庭のしつけ」が多くなっています。しかし、「18歳～19歳」「20～29歳」と当事者に近い年代では「不登校、いじめなどの心の問題への対応」を求める割合が他の年代より高くなっています。

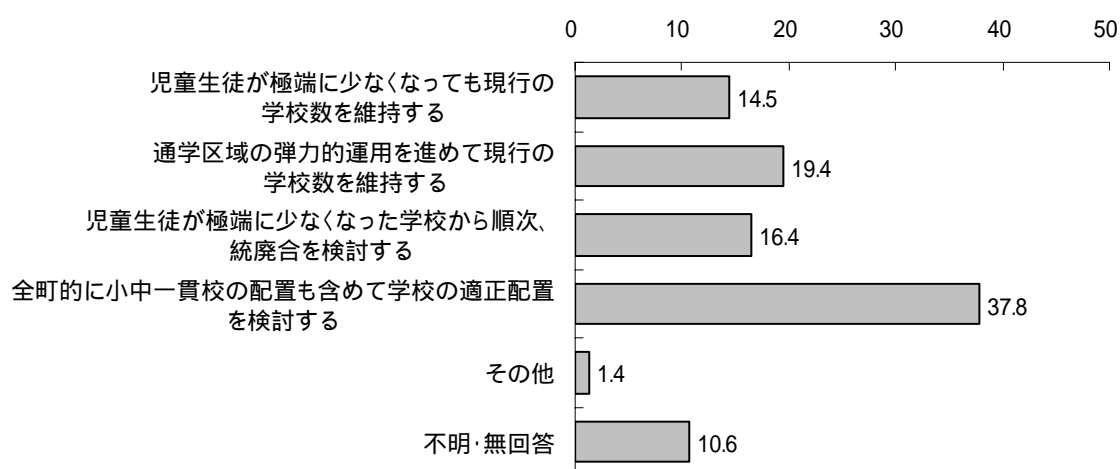


問 63 少子化により児童・生徒数が大きく減少すると予測される学校への対応についてあなたが最も望ましいと思うものは次のうちどれですか。(SA)

少子化により児童・生徒数が大きく減少すると予測される学校への対応についてあなたが最も望ましいと思うものはどれかについてみると、「全町的に小中一貫校の配置も含めて学校の適正配置を検討する」が37.8%と最も多く、次いで「通学区域の弾力的運用を進めて現行の学校数を維持する」が19.4%となっています。

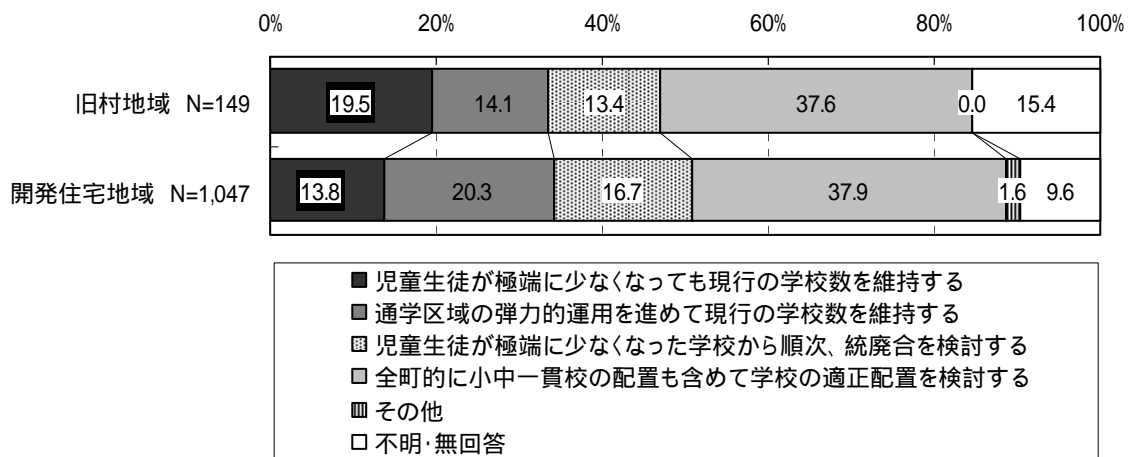
(SA)N=1217

単位：%



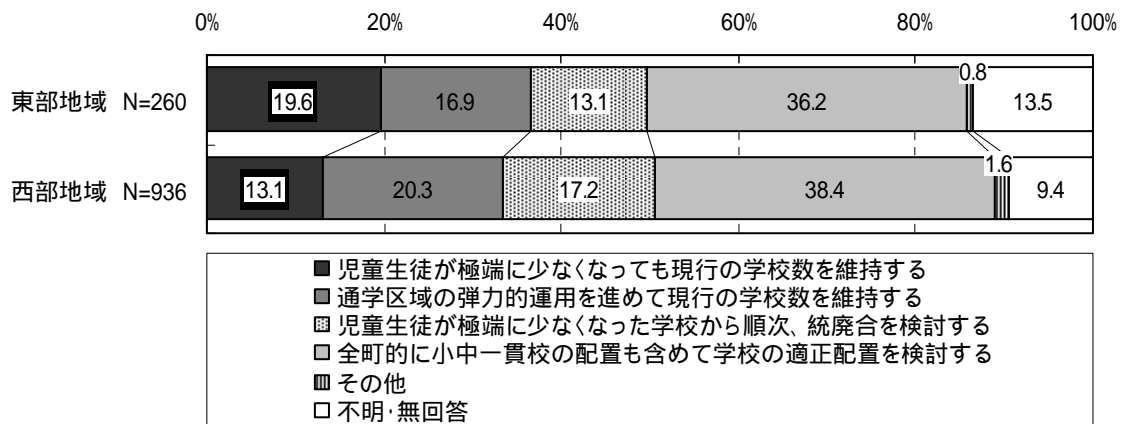
< 地域別クロス（旧村地域と開発住宅地域） >

「旧村地域」と「開発住宅地域」別にみると、「旧村地域」では、「全町的に小中一貫校の配置も含めて学校の適正配置を検討する」が最も高く、次いで「児童生徒が極端に少なくなっても現行の学校数を維持する」が高くなっています。「開発住宅地域」では、「全町的に小中一貫校の配置も含めて学校の適正配置を検討する」が最も高く、次いで「通学区域の弾力的運用を進めて現行の学校数を維持する」と順位が異なる結果となっています。



< 地域別クロス（東部地域と西部地域） >

「東部地域」と「西部地域」別にみると、「東部地域」では、「全町的に小中一貫校の配置も含めて学校の適正配置を検討する」が最も高く、次いで「児童生徒が極端に少なくなっても現行の学校数を維持する」が高くなっています。「西部地域」では、「全町的に小中一貫校の配置も含めて学校の適正配置を検討する」が最も高く、次いで「通学区域の弾力的運用を進めて現行の学校数を維持する」と順位が異なる結果となっています。

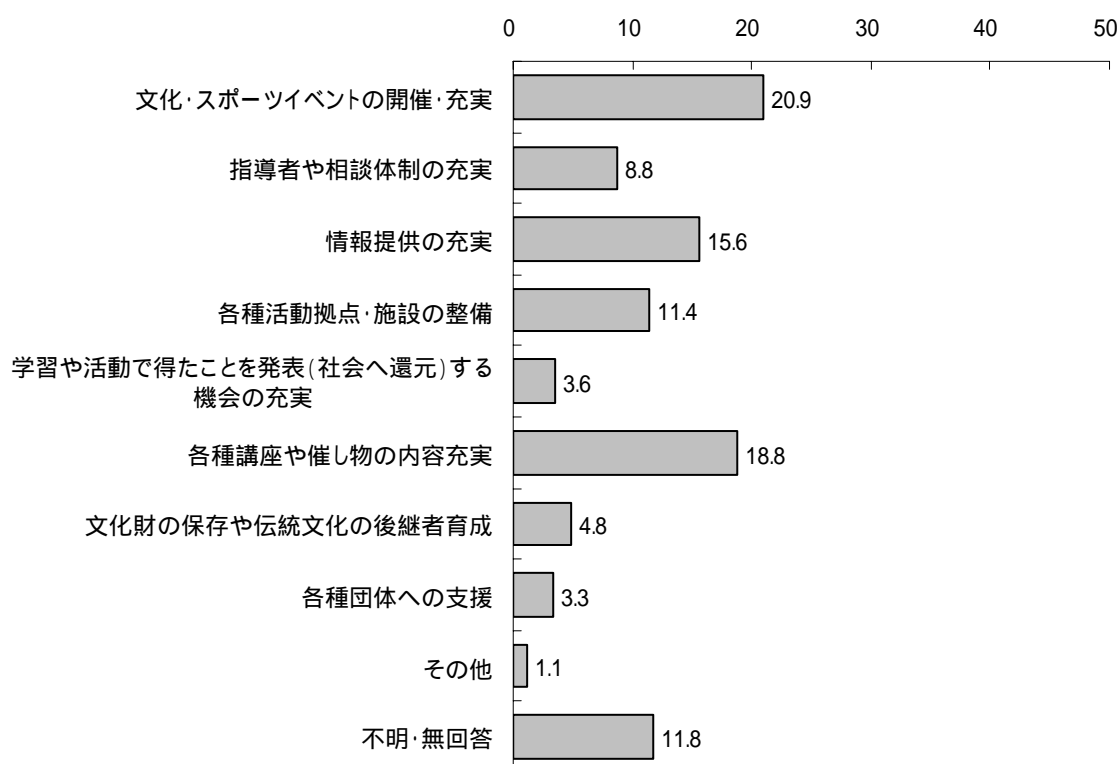


問 64 生涯学習・文化・スポーツの振興について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

生涯学習・文化・スポーツの振興について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「文化・スポーツイベントの開催・充実」が20.9%と最も多く、次いで「各種講座や催し物の内容充実」が18.8%となっています。

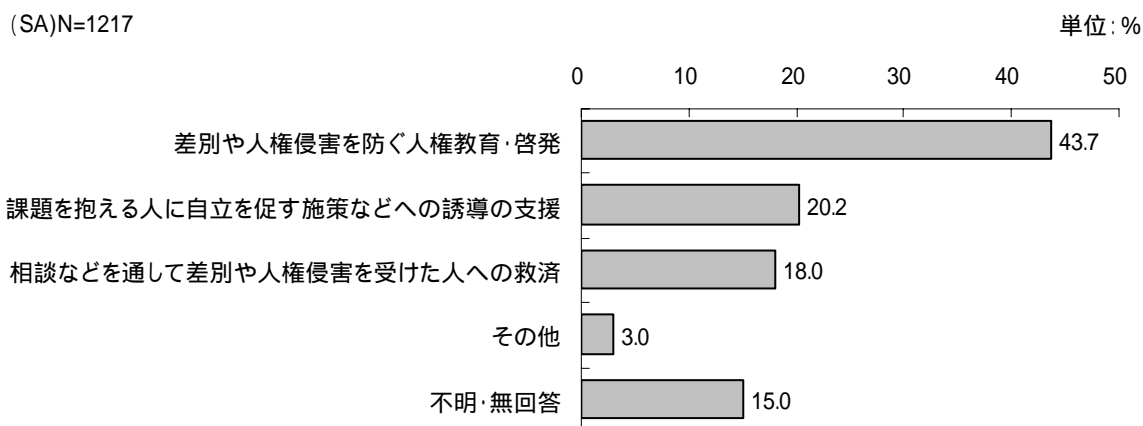
(SA)N=1217

単位：%



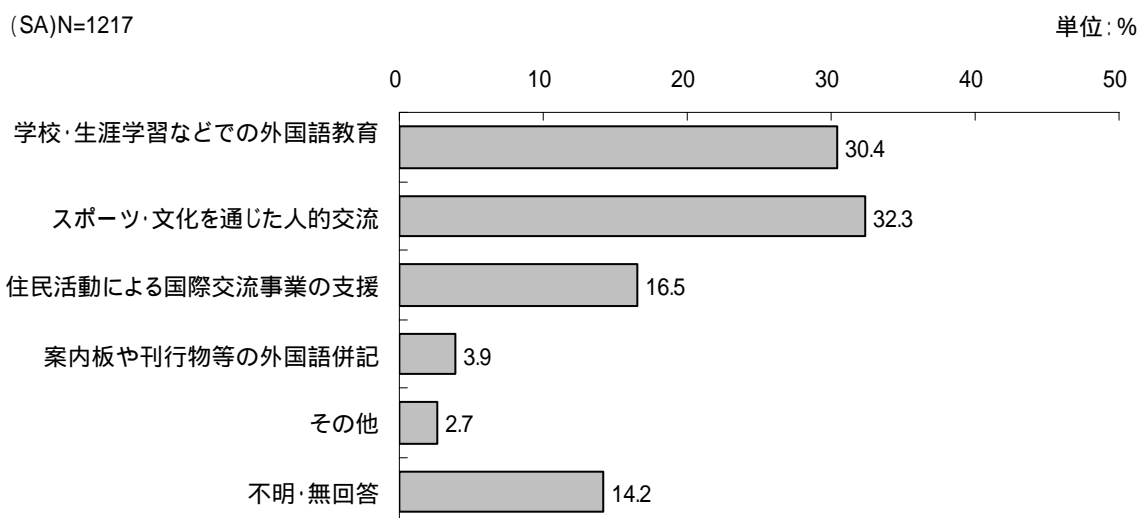
問 65 人権問題について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

人権問題について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「差別や人権侵害を防ぐ人権教育・啓発」が43.7%と最も多く、次いで「課題を抱える人に自立を促す施策などへの誘導の支援」が20.2%となっています。



問 66 国際化について、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。(SA)

国際化について、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「スポーツ・文化を通じた人的交流」が32.3%と最も多く、次いで「学校・生涯学習などでの外国語教育」が30.4%となっています。



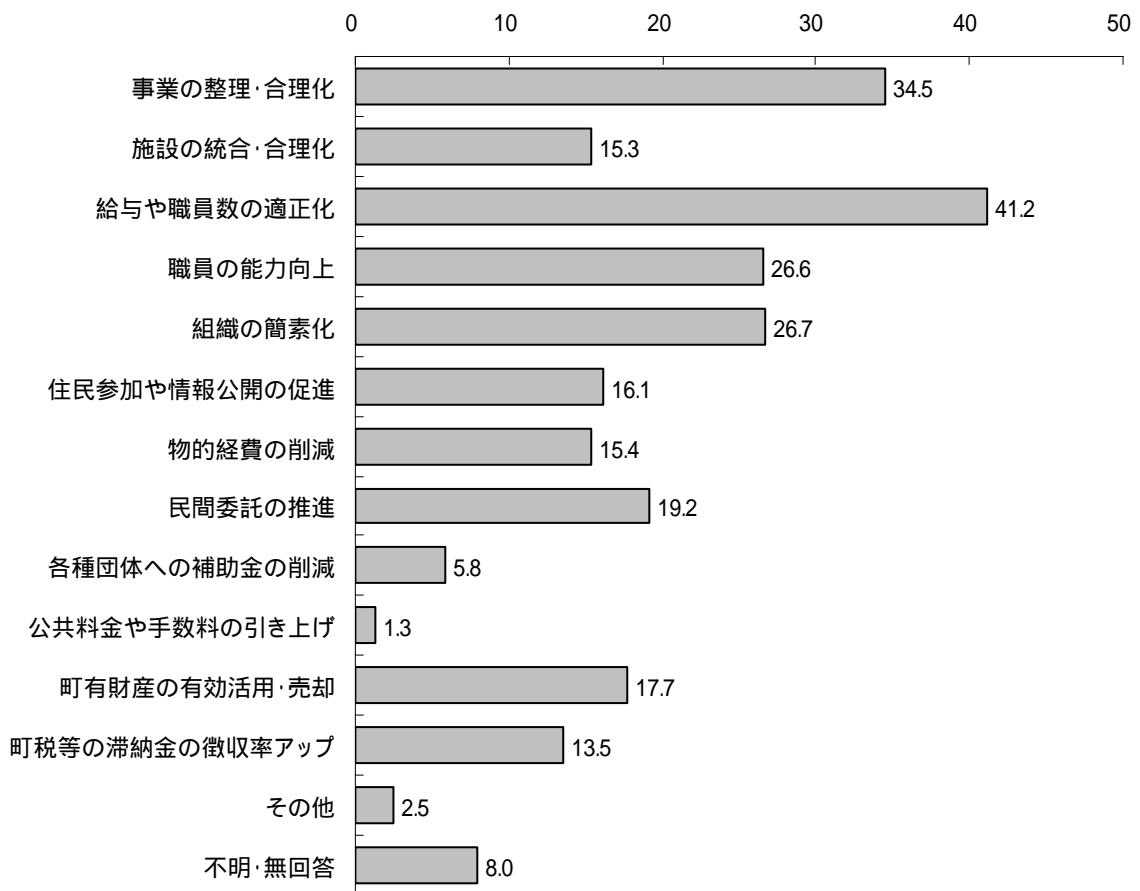
【行政について】

問 67 行政改革（役場のスリム化・効率化）で、あなたが最も必要と思うものは次のうちどれですか。（MA）

行政改革（役場のスリム化・効率化）で、あなたが最も必要と思うものはどれかについてみると、「給与や職員数の適正化」が 41.2%と最も多く、次いで「事業の整理・合理化」が 34.5%となっています。

(MA)N=1217

単位：%

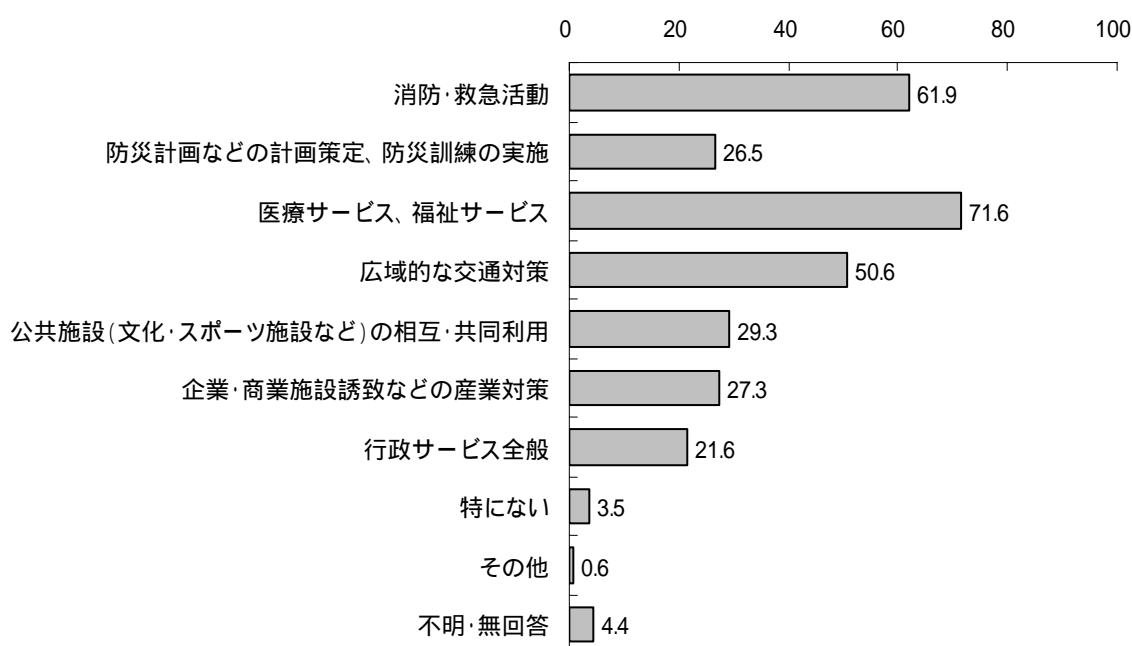


問 68 豊能町では現在、ごみなどの廃棄物については近隣市町と共同処理を行っていますが、今後も近隣市町との広域で共同処理するほうがよいと思うのはどのような分野ですか。(MA)

今後も近隣市町との広域で共同処理するほうがよいと思うのはどのような分野かについてみると、「医療サービス、福祉サービス」が71.6%と最も多く、次いで「消防・救急活動」が61.9%となっています。

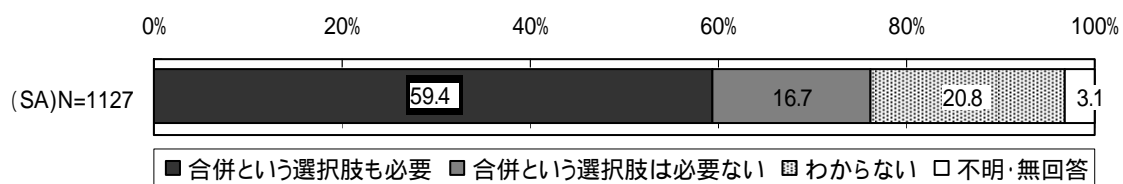
(MA)N=1217

単位：%



問 69 少子高齢化、人口減少、財政状況の逼迫など豊能町を取り巻く状況は依然厳しい中にありますが、このような社会情勢に対応していくためには、市町合併についてもひとつの選択肢となりますが、あなたは合併についてどのように思われますか。(SA)

合併についてどのように思うかについてみると、「合併という選択肢も必要」が 59.4%と最も多く、次いで「わからない」が 20.8%となっています。



自由回答のまとめ

【地域活動への参加について】

住民参画の促進	件数
住民が町づくりに参加できるようにしてほしい	1
住民どうしの交流を深めること	1
住民と協力しての町づくり	1

【地域生活について】

住環境と住宅の整備	件数
若い人たちが住みたくなる街づくりをしてほしい	9
人口が減り、高齢化が進んでいるので未来を感じない。住んでいる住民のためまた、観光の町としても、未来ある街づくりをしてほしい	2
静かな町にしてほしい	1
子供から年寄りまでずっとこの町に住みたいと思えるようにしてほしい	1
頑張っている地域にしてください	1
興味を持てるような街にしてほしい	1
町をもっと美しく、豊野に来たいと思う街づくりを期待している	1
高齢者と若者が触れ合う場所を作ればいいと思う。お互いが助け合い支えあうような街づくりをしてほしい	1
まず町民が街づくりに参加できる環境を作る事から始めないと今のままではよくなる	1
歴史ある町を大切に、新しいものを取り組み長く居住できる街にしてほしい	1
職員が力不足。もっと自然を活かした様な住み良い街づくりをしていくべき	1
住みやすい街づくりをしてほしい	1
ゴミのポイ捨てや犬の糞など罰金にするとか、街の美化にもっと力を入れるべき	1
もう少し懐の広さを感じれる街の雰囲気してほしい	1
もっと施設やイベントを充実させ魅力的な街づくりを。産業と自然が共存できる町づくりを期待する	1
自然と共存しているような魅力ある街づくりが必要と思う	1
もっと街の美化運動を増やすべき	1

公共交通・交通安全の充実	件数
交通が不便です。子供から大人まで利用するので何よりも一番に解決してほしいです	1
交通の便が悪過ぎる	1
ときわ台駅から、箕面森町までのバスがほしい	1
ときわ台駅にスロープをつくってほしい	1
歩道をフラットにして路駐が増え歩行が困難になっている	1
巡回バスの回数が少なく、道路が狭い	1
交通費が高く、移動時間もかかるのが問題	1
産業、企業をふやすために、環境をよくし交通網の利便性を上げる	1
ときわ台駅が地下にあるのが不便。大和団地へ抜ける道を通してほしい	1
交通費が高いのが人口減少につながっていると思う	1
あまり魅力的な街づくりをしていないと思えない。交通の整備ができていない	1
箕面森町地区に巡回バスのバス停を作ってほしい	1
町を出て行った若者が帰ってきたくるように、交通機関の整備すべき	1
老人が外で活動しやすい環境にしてほしい、循環バスなどほしい	1
老人が外で活動しやすい環境にしてほしい、循環バスなどほしい	1
巡回バスの時間改正の時住民の意見を聞いてほしい	1
能勢電の妙見～梅田が実現すれば人が増えると思う	1
千里中央まで行きづらく、箕面森町までのバスがほしい	1
道路整備と能勢電の複線化	1
グリーンロードを利用したバス路線の新設が急務	1
バスが少なかったり、坂が多かったり結構不便なので生活面をもっと考えてほしい	1
バスや交通機関を充実させると若い世代が住みやすい	1
森町バス停に町内の巡回バスの駐車場をつくってほしい、病院に行くお年寄りが不便	1
歩道にはみ出た個人の植え込み、樹本が通行の邪魔。規制が必要と思う	1
一の鳥居から光風台までの山道に街灯をつけてほしい	1
町全体の品格やモラルが低下している。迷惑駐車が多い	1

道路の整備	件数
道路の整備	2
豊能町を発展させるために陸の孤島をなくすようアクセス方法を増やす必要がある	1
新しい道が出来たのはいいと思うが、町内の道もっと充実させてほしい	1
道路作りでの、並木の削減。木は大きくなり標識が見つらなくて邪魔	1
道路の修繕は壊れる前にしてほしい	1
光風台～一の鳥居の道路整備、光風台と大和団地の道路開通	1
一の鳥居の道路を整備してほしい	1

自然環境・景観の保全・形成	件数
自然環境を保存しているようなまちにしてほしい	3
交通の不便が人口減少の一番の原因だと思う。自然環境をもっとよくなる	2
豊かな自然環境を守っていききたい	1
豊能町は緑豊かな空気の良いところです。緑や自然や伝統を大切に何とかこの街をイキイキとした街にしてほしいです	1
豊能の静かな環境が気に入っているので、今の自然環境を維持していけばいい	1
街路樹が切られてしまっていたりするので、もう少し町の美観にきをつけてほしい。町の自然環境を美しくしてほしい	1
自然環境がいいので町をはなれたくない。居続けられるように頑張ってもらいたい	1

【保健・医療・福祉について】

子育て支援の充実	件数
子供のための施設をもっと充実させてほしい	2
幼稚園授業料などのサービス見直しを是非検討してください	1
子供たちが人通りの少ない道を通学しているのが心配	1
国と地方の借金を我々世代で返し、子供達に明るい未来を残すべき	1
自然が多く安全な町と思うが、通勤や保育所など不足しているものも沢山ある	1
現財政運営の健全化、子育て支援の検討	1

医療・高齢者福祉の充実	件数
総合病院を作してほしい	4
もっと医療環境をよくしてほしい	2
高齢者が多いので、お年寄りにやさしい町作りをしてほしい	1
医療サービスに不満がある	1
一人暮らしのお年寄りへの住民サービスの強化など	1
病院を作る	1
自然を残し、高齢化の対策をしてほしい	1
自然を子供達に残してあげたいと思う。もっと医療体制をよくしてほしい	1
医療関係が不安です	1
住民検診が無く困っている。説明も不足していると思う	1
救急病院の指定が可能にしてほしい	1
若い世帯を増やさなければいけない。医療費は高齢者の負担になる	1

【産業振興について】

廃棄物の管理・リサイクルの促進	件数
ダイオキシン問題の早期解決	1

産業の活性化	件数
豊能にも何か目玉になる産業があれば、地域活性化になると思う	7
企業誘致や産業育成を出来れば良いと思う	6
地域に豊かな農産物や伝統工業があるので活かしてほしい	4
もっと豊野独自の催しをして他から人を集めれば良いと思う	1
阪急オアシスときわ台店区域に住民がほしいと思う店が出られるように考えてほしい	1
大きな商業施設があれば良いと思う	1
もっと商店街を充実させるなど、町に若い人が居たくなるようなことをしてほしい	1
商業の発展。広大な土地を利用して太陽光エネルギーや風力の商品化などが必要です	1

【教育・文化・スポーツ等について】

学校教育の充実	件数
豊能の教育レベルは高いわけではなく、個人にたよっているからで、町としてももっとサポートすべき	1
東ときわ小学校と吉川小学校を1つにする事を考えてほしい	1
豊能町ならこれというものがあればと思う。教育にもっと力を入れて、各分野、業界で名を成す人材教育をすればいいと思う	1
教育がいまいち、塾が主体となっている	1
店前にたまっている中学生の素行が気になる。決して好ましくない	1
出産、保育所、学校教育の充実を熱望	1
教育についてもっと考えるべき	1

【行政について】

情報提供・情報発信の充実	件数
災害時の対応がちゃんとできるのか心配、広報などで知らせてほしい	1
豊能を関西の軽井沢としてPRし地域をあげて活性化していくべき	1
ダイオキシン問題についての情報公開が必要	1
故郷納税をインターネットで呼びかけるなど、豊能町をもっとアピールしていくべき	1
将来の目的の確立。住民に対する徹底した情報公開	1
お花見の場所を作る。キャンプの出来る場所を作る。初谷川の整備。教育の場に、野菜作りや土作り、料理などを取り入れて、豊能町をアピールする	1
自治会、民生委員、福祉委員、各種ボランティア団体が情報提供	1
行政情報の公開。行政手腕のない町長が逆出できないようにすること	1

防災と危機管理の充実	件数
消防活動が遅い。常盤台のポリボックスに常駐してほしい	1
町の防犯パトロール	1
地域の安全のために消防や警察がもっと動いてほしい	1

行財政運営の健全化・要求	件数
町会議員・職員に対する人事の見直し・削減	18
豊能町単独で自治活動を維持するのは不可能。どこかと合併することは賛成です	18
税金の無駄遣いをなくしてほしいと思います	11
町全体のトータルバランスが必要	7
このままでは高齢化の町になってしまうので、とにかく若い人達を増やす努力をすべき	6
人口問題を解決してほしい	4
近隣の市と合併して積極的に企業誘致をすべき	3
近隣との連携を密にしてほしい	3
独自の町政を確立する事が大事	3
財政の破綻防止策を優先するべき	3
豊能町も高齢化、人口減少、財政悪化、是非活気ある街づくりのためにも若い人の定住を、そのための政策を望みます	2
町行政は意識の向上が必要	2
住民税が高いのに、税金をうまく使えているのか疑問	2
合併については、合併しないと生き残れないのにこの機会を逃した責任は大きい	2
街づくりがどの様にされているのか理解しにくい、方向性が見えてこない	1
町全体が高齢化しつつあり、何か対策をする必要がある	1
公務員のスリム化を視野にいれ、能力給の導入、早期退職、給与削減など	1
人口減少は町に魅力がないからで。このままではやがて廃れる	1
ごみ収集の方がきれいにしてくれている。町会議員に不信感がある	1
実行力のある、若い町長の誕生を期待する	1
議会の監視能力とチェック力のなさが目立つ	1
合併はいいが町風をかえてほしくない	1
住民が行政改革に参加できるようにしてほしい	1
使わない建物を増やすより、人々が活気あふれるような事に力をそそいで下さい	1
町政の参画は住民の義務である、従って、町議会の傍聴を義務づけ地域の抱える諸問題を底辺まで周知させる。議員や町職員の怠慢をなくすために報告書を提出させる	1
開かれた千里中央の町と自然の減る豊能をいかに結びつけるかが大切	1
今豊能町で重要なのは、環境と教育政策を実施してほしい	1
土曜日の役場の開設	1

行財政運営の健全化・要求	件数
町政を担う方が権利に固執せずに政治をするべき	1
合併は必要なく、東と西でそれぞれ独自に行政を行えばいいと思う	1
トップの人間に誠実、謙虚、信頼を求める	1
自治会を発展的な組織として専門的な知識を持った職員をアドバイザーとして自治会に派遣したらいいと思う	1
個人情報扱う役所の部署では地元の間人は外すべき、個人情報が保護されていない	1
ガラス張りの町政をお願いしたい	1
緑豊かなこの町で子供を育てたくて戻ってきた、期待を裏切らないでほしい	1
もっと定期的な住民意識調査をすればいいと思う	1
国の機関とのパイプがちゃんとなっているのか心配	1
議員が町民と一体化していくこと	1
行政全般が受身である	1
ときわ台自治会館の改築や移転ができていない、行政のあっせんはできないのか	1
豊能町以外の方が待ちに来る事が出来る施策	1
町長、行政責任者との懇談会、意見交換会の設置	1
町政の体制が古い	1

【その他】

その他	件数
アンケートの質問量が多すぎる。もっと絞り込んだ適切な質問で量を少なくすべき	5
アンケートをちゃんと活用して、住民のためにいかしてほしい	3
町のしようとしている事があまり見えてこない	2
高齢者の人たちに、仕事をしてもらえる場所をつくる	1
私が子供の頃は公園や運動場のとりあいだったが、今はを見ないし若い人をみない	1
子供達には交友関係が広くあるのに、大人たちは閉鎖的であると思う	1
あいさつも出来ない人が増えている、犬の糞の始末が悪く条例で罰してほしい	1
夕張市のようにならないようにしてほしい	1
調査内容で必要と思う内容が少ない	1

その他	件数
アンケートが無駄だと思う。そんなことよりも、他にもっとやるべき事があるはず	1
このアンケートに記載されている質問項目についてもっと具体的な広報が必要である	1
このアンケートは非効率だと思う	1
私より先に若い人にアンケートをとってほしい	1
町のしようとしている事があまり見えてこない	1
とてもよい町です	1
ボランティア活動は、仲よしグループで終わってしまっている。住民に感謝の気持ちがない	1

調査結果のまとめ

調査結果のまとめ

ここでは、調査項目についてアンケート結果からみられる傾向などを取りまとめています。

1 豊能町に住んで思うこと（まちの評価）

豊能町に住んで思うことについて、評価の高い項目（『プラス評価（「思う」と「まあ思う」の合計）』が60%以上）をみると、【地域活動】、【地域生活】、【教育・文化・スポーツ】、【行政サービス】の中項目において『プラス評価』の高い項目がある結果となっています。詳細をみると【地域活動】については「近隣関係」（79.5%）や「地域活動」（61.2%）、【地域生活】については、「犯罪の少ない安心できる環境」（73.7%）や「上下水道の整備」（87.2%）、「ごみの分別」（83.7%）、「自然環境にやさしいまち」（80.6%）への評価が高くなっています。また、【教育・文化・スポーツ】については、「文化施設や公民館の講座などの内容」（63.8%）、【行政サービス】については、「役場の窓口対応」（74.1%）、「これらからも豊能町に住み続けたいと思う」（66.7%）への評価が高くなっています。

一方、評価の低い項目（『マイナス評価（「思わない」と「あまり思わない」の合計）』が60%以上）をみると、【地域生活】、【保健・医療・福祉】、【就労・産業】、【教育・文化・スポーツ】、【行政サービス】の中項目において『マイナス評価』の高い項目がある結果となっています。詳細をみると【地域生活】については、「日用品等の買い物がしやすい」（61.9%）、【保健・医療・福祉】については、「障害者の方が社会参加しやすい環境」（60.7%）や「医療体制」（71.9%）、【就労・産業】については、「就労・就職に関する環境」（88.8%）や「自営業を営む環境」（77.1%）への評価が低くなっています。また、【教育・文化・スポーツ】については、「地域の歴史や文化の伝承」（71.8%）や「地元の資源を活かした観光」（72.7%）、【行政サービス】については、「町政への住民意見の反映」（67.9%）への評価が低くなっています。

まちの評価については、「近隣関係」や「犯罪の少ない安心できる環境」、「自然環境にやさしいまちなどについて『プラス評価』が高く出ている一方、就労や産業、医療体制などについては『マイナス評価』が高くなっており、山間地特有の傾向が出る結果となっています。

地域別の傾向をみると、【地域活動】、【地域生活】、【保健・医療・福祉】、【教育・文化・スポーツ】、【行政サービス】それぞれの分野において、東部地域、西部地域間の意識の差がみられます。『プラス評価』でみると、特に【地域生活】では、「バスや鉄道などの公共交通機関」、「日用品等の買い物がしやすい」、【教育・文化・スポーツ】では、「学校教育」、「文化施設や公民館の講座などの内容」において、西部地域の方が東部地域より『プラス評価』が高く、その差は20ポイント以上となっており、地域資源の差が結果に現れているものと考えられます。

2 豊能町の方向性について

豊能町の将来について

回答者の子ども世代が豊能町に住み続けるかについては、住み続けると思うとの回答は15.1%と「思わない」(46.2%)よりも低くなっており、今後も、若者の流出が懸念される結果となっています。そして、子どもの世代が住み続けるためには「道路や公共交通の利便性」(41.8%)や「安心できる保健・医療分野のサービス」(35.9%)、「通勤できる範囲の仕事環境」(31.6%)が必要との割合が高くなっており、若者の流出を防ぐには都市圏へのアクセス性の改善が重要と考えている住民が多いことがうかがえます。また、住民が期待する豊能町の将来像については、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」(37.7%)や「子どもからお年寄りや障害者も生活しやすい健康福祉のまち」(33.9%)、「緑地や田園風景を大切にした緑豊かな自然を活かしたまち」(31.4%)と回答する割合が高くなっており、豊能町の誇る自然環境を活かしつつも交通アクセスの利便性向上など、子どもの世代が住み続けるのに必要なことと関連する結果となっています。

一方、町が実施している取り組みの満足度については、「上・下水道の整備と運営」(41.4%)や「豊かな自然環境の保全」(40.4%)が高くなっており、先のまちの評価と重なる結果となっています。また、今後さらに充実が必要な取り組みについては、「健康づくりと医療体制の充実」(41.0%)や「公共交通の整備」(38.3%)、「行財政運営の健全化」(36.6%)が高くなっています。東西地域、旧村地域・開発地域別の傾向をみると、順位は異なるものの上位3位は全体傾向と動揺になっており、住民が期待する豊能町の将来像と重なる結果となっています。

地域活動への参加について

地域活動への参加状況については、「参加している」割合は3割程度となっており、参加している分野については、「自治会などの地域活動」以外には「ごみの減量化、リサイクル活動」(35.0%)や「まちの美化・緑化に関する活動」(21.8%)など身近な地域の美化活動への参加が多いことがうかがえます。また、今後の地域活動への参加意向については50歳代(46.5%)を中心に参加意向が高く、参加したい分野については「健康づくり活動」(31.2%)や「まちの美化・緑化に関する活動」(28.7%)が高くなっています。次期計画期間では、この50歳代が定年を迎え地域に帰ってくることから、これらの世代の生きがいづくり、日中活動の場づくりとして参加状況・参加意向がともに高い「まちの美化・緑化に関する活動」を活発化させることは、住民との協働によるまちの美化・景観形成の観点からも重要な視点となります。

地域生活について

移動手段についてみると、路線バスについては、「ほとんど乗らない」が5割弱となっており、移動手段として最も多いのが「自動車」(54.2%)となっています。東西地域別にみると、東部地域では「自動車」が7割をこえており、移動における自動車の重要性がうかがえる結果となっています。

土地利用の現状については「空地増加など郊外住宅地としての魅力低下」(21.7%)や「田園的良さのある土地利用の持続」(21.0%)が高くなっており、地域別にみると、ときわ台や光風台、希望が丘など大規模宅地開発地で「空地増加など郊外住宅地としての魅力低下」の割合が他の地域より高くなっています。また、優先的に整備していくべき用地については、「自然生態系の保全・再生」(20.7%)や「沿道地などでの商業用地」(13.0%)と回答する割合が高くなっています。東西地域別にみると、両地域ともに「自然生態系の保全・再生」や「沿道地などでの商業用地」と回答する割合が高く、豊能町の豊かな自然を残しつつも、買い物などの利便性向上といった住民が期待する豊能町の将来像と重なる結果となっています。

さらに、今後の環境施策に関して重要と思うものについては、「田園的な環境の良さの持続」(19.6%)や「森林や河川、生き物などの自然環境の保全」(18.3%)と回答する割合が高く、現在の景観や自然環境を次の世代に残していくことが重要となっています。

行政サービス等に関する情報の入手先については、「広報紙などの町の配布物」(71.5%)が顕著に高くなっており、住民への周知や啓発を進める上で、広報紙をはじめとする町の配布物の重要性がうかがえる結果となっています。

保健・医療・福祉について

保健・医療対策として必要と思うものについては、「医療機関の診療内容や設備の充実」(37.4%)や「救急・休日・夜間診療の充実」(27.9%)と回答する割合が高くなっており、質の高い医療や救急医療体制の充実が重要となっています。

また、各種福祉施策について最も必要と思うものについてみると、高齢者福祉では、60歳代を境にニーズが異なっており、60歳代より若年層では生きがいづくりや働く場の充実を求める一方、60歳代より高齢層では保健福祉サービスや介護保険サービスなどの充実を求める割合が高くなっています。子育て支援についても、年代によりニーズが異なっており、20歳代といった子育て期に差しかかる年代では、「子育て相談・学習・交流の場の充実」(23.6%)や「延長・一時保育など保育サービスの充実」(23.6%)と回答する割合が高く、30歳代といった子育て世代では、「延長・一時保育など保育サービスの充実」(19.8%)や「学童保育の充実」(16.7%)と回答する割合が子育て期以外の年代と比較し高くなっています。障害者福祉については、「授産施設の充実や就労の促進」(18.7%)や「障害者の医療やリハビリ体制の充実」(15.4%)と回答する割合が高くなっており、障害者の日中活動の場と地域生活を可能とする訓練の場の確保していくことが重要となっています。

産業振興について

農林業の振興についてみると、農業、林業ともに最も必要と思うものについては、従事者・後継者の育成と確保となっており、後継者不足が衰退の一因となっている状況がうかがえます。一方で、農業振興では「地場特産品の開発、主産地形成の促進」(24.7%)と回答する割合も高くなっています。旧村地域・開発地域別にみると、旧村地域では「農業従事者・後継者の育成と確保」(28.9%)が最も高く、開発住宅地域では「地場特産品の開発、主産地形成の促進」(26.6%)が最も高くなっていることから、農業従事者の確保のみでなく、農産物のブランド化により付加価値を上げていくことも重要な視点ともなっています。

商工業振興についてみると、最も必要と思うものについては、「企業誘致」(15.4%)や「既存商業核の個性化や活性化企業の誘致」(14.4%)、「地元商店や企業の育成・振興」(13.6%)と回答する割合が高くなっています。アンケート結果から住民が期待する豊能町の将来像のひとつとなっている「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」を実現していくためには、既存の商業核や地元商店の活性化は重要な視点となります。

教育・文化・スポーツ等について

子どもの健全育成について最も必要と思うものについてみると、「親子のふれあい、家庭のしつけ」(40.0%)が顕著に高くなっており、保護者に対し子育て支援と連携した啓発活動が重要となります。一方、年齢別にみると、当事者に近い10歳代、20歳代では「不登校、いじめなどの心の問題への対応」も他の年代と比較し高くなっており、思春期における心のケアなども重要な視点となります。

人権問題や国際化について最も必要と思うものについてみると、それぞれ教育や啓発、スポーツ文化を通じた交流などの割合が高くなっており、生涯学習・文化・スポーツの振興を図ることも重要な視点となっています。一方、生涯学習・文化・スポーツの振興について最も必要と思うものについてみると、「文化・スポーツイベントの開催・充実」(20.9%)や「各種講座や催し物の内容充実」(18.8%)との回答が高くなっており、機会の充実とニーズに応じた講座などの実施が大切な視点となります。

行政について

近隣市町との広域で共同処理する方がよいと思う分野をみると、「医療サービス、福祉サービス」(71.6%)や「消防・救急活動」(61.9%)、「広域的な交通対策」(50.6%)といった豊能町単独では難しい分野やまちの評価として低かった弱みである分野へ回答する割合が高くなっています。

また、合併については「合併という選択肢も必要」との回答が5割をこえています。合併については、合併によるメリット、デメリットを住民に周知しつつ全町的なコンセンサスを形成していくことが重要となります。